

平成 30 年度（平成 29 年度繰越）大熊町仮置場復旧等工事

現 場 説 明 事 項

福 島 地 方 環 境 事 務 所

## 第1章 共通

### 1. 共通事項

#### 現場説明事項書について

現場説明事項は、制約をうける当該工事に関する施工条件を明示することによって工事の円滑な執行に資することを目的としており、当該契約においてやむを得ず施工方法等について仮指定せざるを得ないもの、又は変更が予想されるもの、あるいは制約される工事工程等について現場説明参加業者が十分な見積りができるよう条件明示するものである。

そのため、明示された条件に変更が生じた場合は、契約書の関連する条項に基づき、適切に対応するものである。

また、明示されない施工条件、明示事項が不明確な施工条件についても、契約書の関連する条項にもとづき受注者と発注者とが協議できるものである。

## 第2章 仮置場復旧等工事

### 1. 基本事項

本工事施工の前提となる基本事項の処理については以下のとおりとし、これら条件に変更が生じた場合は、契約書の関連する条項に基づき、受注者と発注者とが協議するものとする。

#### (1) 用地関係

本工事に必要な資材ヤード用地の未処理部分の有無（無し 有り）

該当箇所：熊川資材ヤード造成

#### (2) 協議関係

本工事に必要な設計協議等の未処理部分の有無（無し 有り）

### 2. 制約条件に関する事項

・現段階においては、県道及び町道についての制約については想定していない。制約条件等に変更があった場合は対応方法について別途協議する。

### 3. 農地の原状回復に関する事項

・本工事の積算にあたり、農地の地力回復のため、深耕については、地力回復（土壌改良材散布）はケイ酸カリウム 80kg/10a 及び熔リン 100kg/10a、地力回復（ゼオライト散布）はゼオライト 1t/10a を計上している。

・発注者が指定する場所においては、地権者の同意を得られた場合に限り、表土の削り取り（5cm 程度）及び従前の高さまでの客土を行うものとする。

・畦畔及び水路等の復旧等について、別途協議の対象とする。

・原状地盤の調査等により原状回復項目を追加変更する場合には、変更協議の対象とす

る。

#### 4. 仮置場等に関する事項

- ・大熊町の各仮置場については、造成等が完了している。仮置場復旧等工事において、除去土壌等を移送する等の理由により、既設仮置場内の下部工の構造変更等を実施する場合は、必要に応じて設計変更の対象とする。
- ・常磐道（大熊1）仮置場は、常磐道自動車道（盛土区間）法面内にある仮置場であり、法面被覆材等の復旧については管理者確認後に実施する。確認により設計内容に変更が生じた場合は協議の対象とする。
- また、可燃物の搬出は別工事で実施するため、工事工程の調整を要する。
- ・旭ヶ丘1仮置場の沈砂池については、関係機関協議により必要に応じて設計変更の対象とする。
- ・各仮置き場から発生する土砂等は、全て熊川資材ヤードに搬入、流用する。
- ・除染土壌以外の発生品については、中央台仮置場へ搬入するものとする。

#### 5. 除染同意に関する事項

- ・本工事の一部の前提となる関係人からの除染等の措置の実施の同意の取得状況に変更が生じる場合は、必要に応じて設計変更の対象とする。

#### 6. 除染のフォローアップに関する事項

- ・仮置場復旧等工事対象地域図に含まれる場所において除染のフォローアップが必要となった場合、その対応について協議し、必要に応じて設計変更の対象とする。

#### 7. 施工時間に関する事項

- ・本工事の工事設計労務単価は、施工区域が広範囲に及び、著しく時間的制約を受けることに鑑み、1.14 倍の補正割増しを行っている。ただし、除染等工事の内業に係る業務及び設計業務委託等技術者単価については、補正割増しを行っていない。
- ・関係官公署その他関係する者から特に施工時間帯の制約を受け、それが他の施工現場の施工時間等で調整できない場合は、別途協議の上、設計変更の対象とする。
- ・労務単価は「平成30年度環境省除染等工事設計労務単価」を、技術者単価は「平成30年度国土交通省設計業務委託等技術者単価」を適用している。
- ・入札公告期間中の適用単価・積算基準の改正を受けて、新単価、新基準を適用することとした場合は、公示している現場説明書の差替により、周知を図る。

#### 8. 放射線防護に関する事項

- ・除染電離則に基づく放射線防護に要する費用は、当初設計においては、①保護具装具

費（防塵マスク、個人線量計）、②使用済み保護具装具処理費（防護服未使用の場合）、③除染電離則に係る安全講習費、④電離放射線健康診断を含む健康診断費、⑤セルフスクリーニング費、⑥放射線管理手帳、⑦放射線管理責任者を、共通仮設費・安全費に計上しているほか、諸経費対象外項目に、⑧除染等業務従事者の被ばく線量記録管理一元化に係る制度参加費用を計上している。これらのうち、③、⑥、⑧については、⑧の制度等により確認できる実数に応じて、別途協議の上、設計変更の対象とする。

なお、上記以外のものについても、必要がある場合は別途協議の上、設計変更の対象とする。

#### 9. 防じん対策に関する事項

・本件工事に伴う防じん対策は、当初設計において計上しておらず、必要がある場合は、別途協議の上、設計変更の対象とする。

#### 10. 交通安全に関する事項

・仮置場復旧等工事対象区域図の範囲内の仮置場復旧等作業について、仮置場からの除去土壌等の運搬車両の出入りに伴い、一般通行車両最優先にて安全通行を行うため、当該箇所について、交通誘導員（交通誘導員B、2人/日）の配置を予定している。

なお、施工の手順、警察等関係機関との協議等によりこれにより難しい場合、又は上記以外の区間において交通誘導員が必要となった場合、別途協議の上、設計変更の対象とする。

#### 11. 労働者等宿舎設置・撤去に関する事項

・労働者確保に要する労働者宿舎の設置及び撤去に要する費用は、当初設計において計上していない。必要がある場合は、別途協議の上、設計変更の対象とする。

#### 12. 除雪に関する事項

・本工事の除雪に関しては当初計上していない。工事施工中、施工箇所（工所用道路、仮設備）等の除雪を必要とする場合は対応に関して別途協議する。

#### 13. 洗浄について

・タイヤ洗浄及び使用機械の洗浄に要する費用は、当初設計においては計上していない。必要がある場合は、別途協議の上、設計変更の対象とする。

#### 14. 材料単価について

・材料について、割増し等は考慮していない。調達が困難な場合は、別途協議する。

#### 15. 特殊勤務手当について

- ・本工事施工場所のうち、帰還困難区域は、6,600 円の特殊勤務手当を計上し、居住制限区域は、3,300 円を計上している。なお、避難指示解除準備区域は、特殊勤務手当は計上しない。また、内業に従事する者は、特殊勤務手当の支給の対象とはしていない。
- ・避難指示解除準備区域、居住制限区域から中央台仮置場（帰還困難区域）への除去土壌等の運搬作業は、帰還困難区域の特殊勤務手当としている。
- ・土砂等の熊川資材ヤードへの運搬作業は、各発生場所の特殊勤務手当としている。
- ・交通誘導員は工期末における実績等を踏まえて別途協議の上、設計変更の対象とする。

#### 17. 仮置場について

- ・仮置場の原状回復に伴い発生する資材等の運搬、処理に要する費用は、当初設計においては全て計上していない。必要がある場合は、別途協議の上、設計変更の対象とする。  
なお、撤去プラスチック類及び常磐道（大熊 1）仮置場から搬出するコンクリート殻は、近県（茨城県）費用を計上しているが、必要がある場合は、別途協議の上、設計変更の対象とする。

#### 18. 除染管理情報の作成について

- ・除染等工事共通仕様書（第 11 版）第 5 章 5-1-2 に基づく除染管理情報の作成費は、当初計上していない。工期末における実績等を踏まえて別途協議の上、設計変更の対象とする。

#### 19. その他

- ・積雪や凍結の気象条件により除染作業を行うことが困難になることを考慮して作業計画を作成すること。
- ・本工事の歩掛及び諸経費の算定にあたっては、除染特別地域における除染等工事暫定積算基準（第 11 版）を適用している。
- ・間接費には復興係数（共通仮設費 1.5、現場管理費 1.2）を乗ずるものとする。
- ・「21.1.1.1 施工内容等の説明及び確認に要する費用」及び「21.1.1.2 除染結果の報告に要する費用」の外業人数は対象とする関係人の数量により実績精算を行う。
- ・除染電離則第 19 条及び第 25 条の 8 で定める安全講習（特別教育）費については、10 名程度が 1 回受講する分を計上している。「除染等業務従事者被ばく線量登録管理制度」等により確認できる実際の受講者数が設計と異なる場合は、別途協議の上、設計変更の対象とする。

平成 30 年度（平成 29 年度繰越）  
大熊町仮置場復旧等工事

特 記 仕 様 書

福 島 地 方 環 境 事 務 所

## 1. 共通仕様書の適用

平成 30 年度（平成 29 年度繰越）大熊町仮置場復旧等工事は、除染等工事共通仕様書（第 11 版）（以下「共通仕様書」という。）、平成 30 年除染関連業務共通仕様書（第 1 版）（以下「業務共通仕様書」という。）及び環境省環境再生・資源循環局及び水・大気環境局測量作業規定（以下「測量作業規定」という。）に基づき実施しなければならない。

## 2. 共通仕様書に対する特記事項

共通仕様書に対する特記事項は次のとおりとする。

# 第 1 章 総 則

## 1. 目的

本工事は、平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法（平成 23 年法律第 110 号）第 28 条に基づく「特別地域内除染実施計画（大熊町）」による大熊町の除染等の措置等に伴い設置した仮置場を解消するため、仮置場復旧等工事を実施するものである。

## 2. 工事種別

本工事の工事種別は道路維持工事を準用している。

## 3. 仮置場復旧等工事対象地域

仮置場復旧等工事の対象となる主な地域（以下「対象地域」という。）は、福島県双葉郡大熊町の除染土壌等仮置場設置場所等とする。別図 1 位置図を参照。

なお、仮置場復旧等工事の対象箇所の名称を下記に示す。

仮置場名	面積 (m <sup>2</sup> )	区域区分
常磐道（大熊 1）	812	帰還困難区域
諏訪	6,387	帰還困難区域
野上橋	19,111	居住制限区域
川北	14,438	居住制限区域
南平 1	35,115	居住制限区域
南平 2	10,371	居住制限区域
旭ヶ丘 1	6,853	避難指示解除準備区域
旭ヶ丘 2	9,664	避難指示解除準備区域
旭ヶ丘 3	5,001	避難指示解除準備区域

造成工	予定面積 (m <sup>2</sup> )	区域区分
蔵川寛村セード	57,558	帰還困難区域

#### 4. 架空線等公衆物損事故防止関係

受注者は、工事区域内に横断している架空線等の前後や建設機械・運搬車両等が出入りする工事現場及び資材置場の出入口等には、高さ制限を確認するための安全対策施設（簡易ゲート）を設置するとともに、交通誘導員等を適切に配置し、誘導指示を行わなければならない。なお、安全対策施設設置の詳細については、施工前に監督職員の承諾を得なければならない。

#### 5. 委託監督員

本工事には、共通仕様書第1章 1-1-2 に規定する委託監督員を配置する予定であり、氏名等については別に通知する。

#### 6. 除染並びに仮置場工事に関する被災地以外からの労働者確保に要する間接費について

被災地以外からの労働者確保に要する間接費について当初は計上していない。除染並びに仮置場工事に関する間接費については必要に応じ協議するものとする。

- (1) 本工事は、「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費、租税公課」の下記に示す費用（以下「実績変更対象費」という。）について、除染特別地域における除染等工事暫定積算基準に基づき算出した費用に「東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等に関する試行について」（平成28年8月31日付け国土交通省大臣官房技術調査課建設システム管理企画室長通知（国技建発第3号））に基づく補正係数を乗じて計上しているが、被災三県における建設工事については、不足する技術者や技能者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、除染特別地域における除染等工事暫定積算基準の金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で協議するものとする。

営繕費：労働者送迎費（労働者宿舍等から現地集合場所までのマイクロバス等による送迎）、借上費（アパート等の借上げ費用を元請けが直接契約した場合）、労働者宿舍の維持・補修に要する費用

- (2) 受注者から請負代金内訳書の提出があった後、発注者は予定価格に対する実績変更対象費の割合を提示するものとする。なお、請負代金額の変更に伴い当該割合が変動した場合も、その都度、同様に提示する。
- (3) 最終精算変更時点において、実績変更対象費の支出実績を踏まえて設計変更する場合は、実績報告書（様式）及び実績変更対象費に実際に支払った全ての証明書類（領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。）を監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。
- (4) 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加



費用については、設計変更の対象としない。

- (5) 実績変更対象費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、共通仮設費率分は、除染特別地域における除染等工事暫定積算基準に基づき算出した費用に「東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等に関する試行について」（平成26年2月3日付け国土交通省大臣官房技術調査課建設システム管理企画室長通知（国技建発第3号））に基づく補正係数を乗じた額から共通仮設費率分中の実績変更対象費を差し引いた後、証明書類において確認された費用を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって金額の変更を行うものとする。
- (6) 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び指名停止等の措置を行う場合がある。
- (7) 疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

## 7. 設計図書の変更

公告後発生する可能性が高いと考えられる次の各号に掲げる場合については、工事請負契約書第19条に規定する「必要があると認めるとき」に該当するものとする。

- 一 土地等の権利者からの同意の内容に応じて除染等の措置の方法を変更する必要性が生じた場合（同意が得られず除染等の措置が実施できない場合を含む。）
- 二 家屋の撤去等、除染対象物についての今後の方針が判明したことに伴い除染等の措置の方法を変更する必要性が生じた場合（除染等の措置を実施しない場合を含む。）
- 三 第3章2に示す除去土壌等の仮置場を変更する必要性が生じた場合

## 8. 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更

次の資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。また、購入費用及び輸送費等に要した費用について、証明書類（実際の取引伝票等）を監督職員に提出するものとし、その費用について設計変更することとする。

資 材 名	規 格	調達地域等
再生砕石	40-0mm	南相馬市周辺
砂	埋戻し用	南相馬市周辺

## 9. 総価契約単価合意方式について

- (1) 本工事は、工事請負契約における受発注者間の双務性の向上の観点から、請負代金額の変更があった場合の金額の算定や部分払金額の算定を行うための単価等を前もって協議して合意しておくことにより、設計変更や部分払に伴う協議の円滑化を図ることを目的として実施する総価契約単価合意方式の対象工事である。

（共通仕様書第1章1-1-6の適用）

- (2) 請負代金内訳書の提出を求める場合、共通仕様書第1章1-1-6第1項及び第2項に

- 係る規定は適用しないものとする。
- (3) 発注者・受注者間で締結した単価合意書は、公表することができるものとする。

#### 10. 技術提案に係る除染等の措置

- (1) 受注者は、入札時における技術提案が認められた場合は、第3章の規定にかかわらず、当該技術提案に従った除染等の措置等を講じなければならない。
- (2) 受注者は、認められた技術提案の中に、新たな除染等の措置等に係る技術が含まれている場合は、当該技術に係る除染実施前の表面汚染密度に対する除染実施後の表面汚染密度の比や除去土壌等の減容率等の目標値を設定しなければならない。
- (3) 受注者は、技術提案に従った除染等の措置を実施した結果、前項に規定する目標値を達成することができなかった場合には、目標値の達成を実現することが可能な追加的な措置を講じなければならない。なお、当該追加的措置については、設計図書及び工期の変更の対象とはしないものとする。

#### 11. その他

- (1) 共通仕様書第1章第1節1-1-1(4)にある④図面については、本特記仕様書の添付書類によるものとする。
- (2) 除染等の措置の対象となるもの等の数量を、別紙「数量総括表」に示す。

## 第2章 工 事 材 料

・特記事項なし

## 第3章 仮置場復旧等工事（除染）

### 1. 空間線量率

本工事の現場近傍における空間線量率は、およそ次のとおりである。

空間線量率：3.0  $\mu$ Sv/h以下

（環境省による事前調査のモニタリング結果より）

### 2. 試験施工

共通仕様書第3章3-1-1に従い、試験施工を行うこと。

### 3. 仮置場復旧等の措置

- (1) 共通仕様書第3章第2節、別紙「数量総括表」で該当する分及び試験施工の結果により除染等の措置を講ずること。これにより難しい場合は、監督職員に報告しその指示に従うこと。また、仮置場復旧等工事のうち、原状回復工事については別途協議の対象とする。

(2) 水田、畑の地力回復材として、10,000 m<sup>2</sup>当たり熔リン1 t、ケイ酸カリ 0.8t を散布すること。またゼオライトは、1,000 m<sup>2</sup>当たり1 tを散布すること。

(3) 除染等の措置等で発生した草、枝葉等については、原則として自走式木材破砕機を用い現場にて破砕・減容化すること。

#### 4. 除去土壌等の収集、運搬

発生した除去土壌等は、共通仕様書第3章 3-1-3 に従い収集し、第3章5. に示す仮置場等に運搬すること。運搬にあたっては、監督職員の指示に従うこと。

また、除去土壌等は共通仕様書第4章第3節に従い取り扱うこと。

#### 5. 除去土壌等の措置

本工事により発生した除去土壌等を保管する仮置場又は一時保管所（以下、仮置場等という）の所在地、搬入元及び想定している搬入量は以下のとおりである。なお、これによりがたい場合は、監督職員と協議するものとする。

名称	所在地	搬入元	予想搬入量
中央台仮置場	大熊町字中央台	大熊町字西平、字諏訪、字南平ほか	約 5,180m <sup>3</sup>
旭ヶ丘 1	大熊町大字野上 字旭ヶ丘	大熊町大字野上字 旭ヶ丘	約 1,690m <sup>3</sup>

#### 6. 仮置場等の維持管理

共通仕様書第3章第2節 13、別紙「数量総括表」で該当する分により、措置を講ずること。これにより難い場合は、監督職員に報告しその指示に従うこと。

仮置場の原状回復については、既設の仮置場からの不燃物及び可燃物の除去土壌等の搬出に伴い、空き地になった敷地を原状回復する、原状回復範囲については、監督職員の指示による。

#### 7. 仮置場等の撤去

別紙「数量総括表」による。これによりがたい場合は監督職員に報告し、その指示に従うこと。

##### 1) 遮へい土のう等の撤去

- ・遮へい土のう等は各仮置場内で破袋し、熊川資材ヤード造成工に運搬再利用する。
- ・破袋後の土のうは適正に処理すること。

##### 2) 下部シート等の撤去

- ・撤去したシート類は適正に処理すること。
- ・砕石、保護砂等も熊川資材ヤード造成工に再利用する。
- ・付帯設備等その他の発生品は、中央台仮置場に搬入すること。

##### 3) 常磐道（大熊 1）仮置場復旧について

法面復旧は流用土を予定しており、適正等について監督職員に報告しその指示に従うこと。

各撤去等の措置は別紙「数量総括表」による。

## 8. 熊川資材ヤードの測量設計

### A. 業務概要

#### (1) 業務概要

測量設計業務の概要は、次のとおりであり、詳細はC.及びD.に示すものとする。

種 別	単 位	数 量
①測量作業		
縦横断測量	Km	0.4
②設計作業		
造成等設計	Km2	0.06

#### (2) 土地等の立入り

測量作業並びに現地調査に係る地権者の敷地に立ち入る際には、あらかじめその所有者又は管理者に許可を得て立ち入るものとし、みだりに第三者に誤解を与え、トラブルの生じることがないように留意するものとする。また、許可を得る際に制約条件等の提示があった場合には、その旨書面にて監督職員に報告するものとする。

#### (3) 一般事項

- ① 作業に伴う立木伐採等については、事前に監督職員と打合せを行い、承諾を得るとともに、所有者の承諾を得た後に行うものとする。また、伐採は必要最低限にとどめるとともに、伐採した有価木は付近に整理し、みだりに第三者に被害を与え、トラブルの生じることがないように留意するものとする。
- ② 測量・調査・設計作業において現地に赴く場合には、事前に発注者へ身分証明書の発行を申請し、身分証明書を常に携帯しなければならない。

### B. 作業条件

#### (1) 作業条件

設計作業の基本的事項に関しては、「除染関係ガイドライン」を優先的に適用する。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

#### (2) 貸与資料

貸与資料は、以下のとおりである。

貸 与 資 料	数 量
その他作業に必要な資料	一式

### C. 測量作業

既存地図等により 1/1,000 程度を作成して、縦横断測量により補足調査するものである。  
用地境界復元作業等が必要と判断される場合は、変更協議の対象とする。

### D. 設計作業

#### (1) 作業項目及び数量

本業務における作業項目及び数量は、次表のとおりである。

作業項目	数量(業務)	備考
1. 打合せ等	1	設計 0.06km <sup>2</sup>
2. 現地調査	1	
3. 計画平面図作成	1	
4. 道路用排水路計画	1	

#### (2) 留意事項

設計作業に際して特に留意する点は、次のとおりとする。

- ① 設計に当たっては、造成される施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに、維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
- ② 車両等の進入においては、周辺の民家等に十分配慮した施工計画としなければならない。
- ③ 電算機を使用する場合は、計算方法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- ④ 設計の根拠として、参考図書、貸与資料並びに請負者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- ⑤ 施工上特に注意する点を、特記する必要がある場合には、設計図面に記入するものとする。
- ⑥ 施工計画（仮設計画を含む）は、施工性、経済性及び周辺民家等に十分配慮、検討のうえ監督職員と協議し作成するものとする。
- ⑦ 地耐力は近傍の地質調査等資料より検討する。

### E. 成果物

#### (1) 成果物

成果物は、国土交通省「電子納品要領（案）」等に基づいて作成した電子データを電子媒体にて 5 部提出するほか、次のとおりとする。また、報告書は長期の使用に耐えうる通常の装丁を行う。

- ① 電子納品する最終成果物の出力 5 部
- ② 図面 3 部

## 第 4 章 施工管理

### 1. 出来形管理基準

本工事に用いる規格値は、共通仕様書「除染等工事施工管理基準及び規格値」による他、下記によるものとする。

#### ・出来形管理

森林除染工については、次表によるものとする。

工種	項目	規格値 (m)	施工管理基準	
			測定基準	設計図（見取り図等）によるもの
森林除染工	除染幅 $B \geq 20m$	$\pm 1$ 以内	1箇所/1 k m	幅の実測値を図面に記入する

また、前記共通仕様書にない事項については、国土交通省東北地方整備局及び福島県農林水産部の各基準に準拠するものとする。その運用については、監督職員の指示に従うこと。

### 2. 放射線量の測定・記録

共通仕様書第4章第1節4-1-1を遵守し、以下により放射線量の測定及び記録を行うこと。

- (1) 試験施工を実施する際には共通仕様書第4章第1節4-1-2-1に、除染等の措置を実施する前には共通仕様書第4章第1節4-1-2-2に、除染等の措置を実施した後は共通仕様書第4章第1節4-1-2-3に従い、放射線量の測定・記録を行うこと。
- (2) 仮置場等においては、共通仕様書第4章第1節4-1-3-1から4-1-3-3までに従い放射線量の測定を行うこと。
- (3) 除去土壌等を保管した大型土のう袋等については、共通仕様書第4章第3節4-3-2に従い放射線量の測定・記録を行うこと。
- (4) 受注者は、住宅地等における除染について、その施工結果に係るチェックリストを作成し、監督職員に提出しなければならない。また、住宅地等の除染等の措置を実施した後、作業責任者(工区長又は職長を想定)は、当該チェックリストに基づき、住宅地等ごとに施工が適切に行われたかの確認を行い、その結果を監督職員に提出しなければならない。
- (5) 受注者は、除去土壌等を保管する仮置場等について、工事完了検査が終わるまで本仕様書に基づき適切に保全・管理しなければならない。

### 3. 確認調査

- (1) 受注者は、監督職員の指示に基づき、共通仕様書第4章第2節4-2-1から4-2-3までに従い、確認調査を実施しなければならない。
- (2) 確認調査の対象地点は、監督職員が指示する。その面積は、次の各号に掲げる対象ごとに、それぞれの総面積の1パーセント程度を想定している。

#### ① 建築物

- ② 住宅地等の庭等のうち舗装されている場所
  - ③ 学校、小規模な公園及び大型施設のグラウンド等のうち舗装されている場所
  - ④ 舗装された道路
- (3) 受注者は、確認調査の結果、管理値を超えて放射線量の大幅な低下が認められた場合には、監督職員の指示に基づき、確認調査の対象となった区域について、除染等の措置を再度実施しなければならない。ただし、放射線量の大幅な低下の原因が、再汚染等の受注者の責に帰せないものとして監督職員が承諾した場合はこの限りでない。

#### 4. 損壊場所の撮影

受注者は、別途提供する現況確認書（除染等の措置を行う建物、土地等に権利を有する者（以下「関係人」という。）との間で除染対象となる住宅等の損壊状況を確認した書類のことをいう。以下同じ。）において除染作業の実施前にすでに損壊している箇所がある場合、除染作業の実施前後の当該損壊箇所の写真を写真撮影基準に従い撮影し、記録しなければならない。

## 第5章 報 告

### 1. 提出図書

- ① 受注者は、工事完了に際して工事共通仕様書第1章第1節 1-1-27 に示す図書を成果物として監督職員に提出すること。その他、監督職員より指示する図書を随時提出すること。
- ② 上記図書の電子データを収納した電子媒体（DVD-R、CD-R または BD-R） 5式  
電子データの仕様及び記載事項は、別添によること。

## 実績変更対象費に関する実績報告書

費目		費用	内容	計上額 (※1)
共通仮設費	営繕費	維持・修繕費	労働者宿舍の維持・補修に要する費用	①
		借上費 (※2)	労働者宿舍、倉庫、材料保管場所等の敷地借上げに要した地代及び建物を建築する代わりに貸しビル、マンション、民家等を長期借上げした場合に要した費用	②
				③ ( )
	労働者送迎費	労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送をするために要した費用 (運転手賃金、車両損料、燃料費等含む)	⑤	
計	⑥=①+②+⑤			⑥
	⑦=①+③+⑤			⑦ ( )

※1 計上額には、消費税抜きの金額を記入してください。ただし、工期中の消費税率の改正に伴い、報告した支出実績に複数の消費税率が適用されている場合には、記入内容・方法について、環境省担当官に事前確認してください。

※2 「借上費」は二段書とし、上段に消費税抜きの金額を、下段にはカッコ書きで、実際の支出額の108分の100に相当する金額を、それぞれ記載してください。



(別添)

## 1. 報告書等の仕様及び記載事項

報告書等の仕様は、「環境物品等の調達に関する基本方針」（平成30年2月9日閣議決定。以下「基本方針」という。）の「印刷」の判断の基準を満たすこと。

なお、「資材確認票」（基本方針210頁、表3参照）及び「オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト」（基本方針211頁、表4参照）を提出するとともに、印刷物にリサイクル適性を表示する必要がある場合は、以下の表示例を参考に、裏表紙等に表示すること。

リサイクル適性の表示：印刷用の紙にリサイクルできます

この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料〔Aランク〕のみを用いて作製しています。

なお、リサイクル適性が上記と異なる場合は環境省担当官と協議の上、基本方針（<http://www.env.go.jp/policy/hozen/green/g-law/kihonhoushin.html>）を参考に適切な表示を行うこと。

## 2. 電子データの仕様

(1) Microsoft社Windows10上で表示可能なものとする。

(2) 使用するアプリケーションソフト及びファイル形式については、以下のとおりとする。

- ・文章；Microsoft社Word（ファイル形式は「office2010（バージョン14）」以降で作成したもの）
- ・計算表；表計算ソフトMicrosoft社Excel（ファイル形式は「office2010（バージョン14）」以降で作成したもの）
- ・画像；BMP形式又はJPEG形式

(3) (2)による成果物に加え、「PDFファイル形式」による成果物を作成すること。以上の成果物の格納媒体はDVD-R等とする。事業年度及び事業名称等を収納ケース及びDVD-R等に必ずラベルにより付記すること。

(5) 文字ポイント等、統一的な事項に関しては環境省担当官の指示に従うこと。

## 3. 電子成果物のフォルダ構成

電子成果物の作成にあたっては、紙納品された成果物の目録に対応したフォルダを作成した上で、データを保存すること。

また、格納媒体が複数枚にわたる場合は、フォルダ構成の一覧を作成添付すること。

## 4. ウイルスチェック

電子媒体に対し、ウイルスチェックを行うこと。ウイルスチェックソフトは常に最新のデータにアップデートしたものを利用すること。

## 5. その他

成果物納入後に受注者側の責めによる不備が発見された場合には、受注者は無償で速やかに必要な措置を講ずること。

## 電子媒体への表記

電子媒体のラベル面に、次の事項を表記すること。

- 1) 「工事・業務番号」(別途指定する工事・業務番号を記載すること)
- 2) 「工事・業務名称」(正式名称を記載すること)
- 3) 「作成年月」(工期終了時の年月を記載すること)
- 4) 「発注者名」(正式名称を記載すること)
- 5) 「受注者名」(正式名称を記載すること)
- 6) 「何枚目／総枚数」(総枚数の何枚目であるかを記載すること)
- 7) 「発注者署名欄」(主任監督員又は主任調査職員が署名すること)
- 8) 「受注者氏名欄」(現場代理人又は管理技術者が署名すること)

(表記方法にかかる留意事項)

- ・ ラベル面には、必要項目を表面に直接印刷、又は油性フェルトペンで表記し、媒体に損傷を与えないように留意すること。
- ・ 電子媒体のラベル面へ印刷したシールを貼り付ける方法は、シール剥がれ等による電子媒体や使用機器への悪影響を鑑み、行わないこと。
- ・ 表記事項のレイアウトは、以下の表記例によること。

工事番号：000000000000 枚数/総枚数  
 工事名称：平成0年度 0000000000工事

平成0年0月

発注者署名欄

受注者署名欄

発注者：環境省福島地方環境事務所  
 受注者：△△建設株式会社

ウイルスチェックに関する情報  
 ウィルス対策ソフト名：○○○○  
 ウィルス定義：0000年0月0日版  
 チェック実施日：0000年0月0日  
 フォーマット形式：ISO9660 (レベル1)

(電子媒体への表記例)

添付図面			
番号	図面名称	枚数	備考
別図 1	位置図	1	
別図 2	仮置場平面図、断面図 常磐道（大熊 1）	2	
別図 3	平面図 諏訪	1	
別図 4	平面図 野上橋	1	
別図 5	平面図 川北	1	
別図 6	平面図 南平 1	2	
別図 7	平面図 南平 2	1	
別図 8	平面図 旭ヶ丘 1	1	
別図 9	平面図 旭ヶ丘 2	1	
別図 1 0	平面図 旭ヶ丘 3	1	
別図 1 1	仮置場 標準断面図	1	

・別紙：数量総括表

**別添2) 提出情報一覧**

・本工事の受注者は、監督職員等の指示に従い以下の情報を所定の情報形式、頻度で提出するものとする

No	情報名	概要	情報の形式	提出頻度
1	FU除染前/除染後モニタリング情報	フォローアップ除染の効果検証をするために測定する、除染前後の空間線量率、空間線量率・表面汚染密度の測定結果	ExcelまたはCSV	月末締め 翌月10日提出
2	測定機器情報	モニタリング時に利用した測定機器の情報	ExcelまたはCSV	
3	仮置場情報	仮置場の概要(所在地、名称 等)	ExcelまたはCSV	月末締め 翌月5日提出
4	除去土壌等情報	除染により発生した、除去土壌等を格納したフレコンバック等の情報 (発生エリア、内容物、保管場所、空間線量率 等)	ExcelまたはCSV	
5	詰替除去土壌等番号履歴情報	経年劣化や減容化等による除去土壌等の詰め替えにより管理対象外となる大型土のう袋等番号の情報(詰替日、詰替方法 等)	ExcelまたはCSV	
6	仮置場定期モニタリング情報	仮置場の空間線量率の測定結果	ExcelまたはCSV	月末締め 翌月10日提出
7	水調査情報	浸出水、及び地下水の調査結果 週間工程会議等で再生事務所に提出しているデータ	ExcelまたはCSV	

**別添4) 発番規則一覧**

・別添3に示す情報項目のうち、「発番規則」に数字の記載があるものについては、以下表の発番規則に従うこと

No	情報項目名	項目概要	発番規則	例
4	管理番号	除染計画書毎に発番される土地を特定する番号	【道路・森林以外の管理番号】 「大字(3桁)+小字(4桁)+地番(文字列)」 【道路・森林の管理番号】 受注者が発番している場合:受注者の発番した管理番号を利用 受注者が発番していない場合:環境省が発番	50050917-8
10	測定機器番号	測定に用いた機器の測定機器番号	「c」+事業者番号*+「i」+「受注者が任意に発番(3桁)」	c999i007
11	除去土壌等番号	除去土壌等を一意に特定する番号	「f」+事業者番号*+「受注者が任意に発番(7桁)」	f9990045678
12	仮置き場番号	仮置き場を一意に特定する番号	「m」+市町村番号+「d」+「受注者が任意に発番(3桁)」	m211d110

\*受注決定後に通知

別添3) 提出情報詳細 下表「発番規則」、「コード」の列に数字の記載のある情報項目については、別添4、別添5で指定する発番規則、コードに従って記入するものとする。

工程	情報No	情報名	ID	情報項目名	概要	項目の意図	発番規則	コード	備考		
FU除染	1	FU除染前/除染後モニタリング情報	1	測定点番号	測定点ごとに一意となる番号を各受注者が任意に発番	測定点を一意に特定するための番号					
			2	管理番号	測定した地点の管理番号	除染直前直後の測定点を特定し、事後モニタリング実施時に測定点が大きくずれることの無いようにするための項目	4				
			3	大字	測定した地点の所在地における大字名	事後モニタリングで新規に測定した場合は新たに入力 除染直前直後の測定点を特定し、事後モニタリング実施時に測定点が大きくずれることの無いようにするための項目					
			4	所在地	測定した地点の所在地	事後モニタリングで新規に測定した場合は新たに入力 除染直前直後の測定点を特定し、事後モニタリング実施時に測定点が大きくずれることの無いようにするための項目					
			5	測定緯度	測定点の緯度。新世代測地系(WGS-84)に基づく緯度経度を10進法で入力。小数点以下第5位以上まで記入	除染直前直後の測定点を特定し、事後モニタリング実施時に測定点が大きくずれることの無いようにするための項目					
			6	測定経度	測定点の経度。新世代測地系(WGS-84)に基づく緯度経度を10進法で入力。小数点以下第5位以上まで記入	事後モニタリングで新規に測定した場合は新たに入力 除染直前直後の測定点を特定し、事後モニタリング実施時に測定点が大きくずれることの無いようにするための項目					
			7	測定対象(大分類)	測定対象の大分類	除染直前直後の測定対象を参照することで、事後モニタリング実施時に測定点が大きくずれることの無いようにするための項目	26				
			8	測定対象(中分類)	測定対象の中分類	除染直前直後の測定対象を参照することで、事後モニタリング実施時に測定点が大きくずれることの無いようにするための参照項目	27				
			9	特定地点情報	測定した地点が特定の部位に該当するかどうかを示す項目	除染直前直後の測定対象を参照することで、事後モニタリング実施時に測定点が大きくずれることの無いようにするための参照項目	28				
			10	斜面情報	測定した地点の斜面状況を示す項目。コードより選択	測定対象をより詳細に特定するための項目	30				該当するものがない場合は空欄
			11	測定地表面	測定した地点の地物情報を示す項目		22				
			12	林縁フラグ	林縁として設定した測定点であることを示す項目。該当する場合は「1」を入力	林縁の測定点を特定するための項目					林縁として設定した測定点では測定対象(大分類)は「森林」以外(例えば、宅地と接する林縁であれば「宅地」)を選択する
			13	林内30mフラグ	林縁部から30mの点として設定した測定点であることを示す項目。該当する場合は「1」を入力	生活圏でない測定点を特定するための項目					
			14	道路中央点フラグ	道路の中央点として設定した測定点であることを示す項目。該当する場合は「1」を入力	道路の中央点の測定点を特定するための項目					
			15	測定年月日【FU除染前モニタリング】	FU除染実施前のモニタリングの測定年月日(yyyy/mm/ddまたはyyyymmdd)	測定時点からの経過時間を把握するための項目					
			16	測定機器番号(Na1)【FU除染前モニタリング】	FU除染実施前の空間線量の測定に用いた機器の測定機器番号		10				
			17	測定機器番号(GM)【FU除染前モニタリング】	FU除染実施前の表面汚染密度の測定に用いた機器(GM方式)の測定機器番号		10				
			18	地点状況【FU除染前モニタリング】	測定地点の乾燥状況。コード表(「乾」、「湿」)から選択	測定時の状況に差異があるかどうかを把握するための項目	11				
			19	空間線量率(1cm) コリメータ無【FU除染前モニタリング】	FU除染の実施前に地表面から1cm上空で測定した空間線量率(コリメータ無)(μSv/h)※校正前	線量比較を行うための項目					
			20	空間線量率(1cm) コリメータ有【FU除染前モニタリング】	FU除染の実施前に地表面から1cm上空で測定した空間線量率(コリメータ有)(μSv/h)※校正前	線量比較を行うための項目					
			21	空間線量率(50cm)【FU除染前モニタリング】	FU除染の実施前に地表面から50cm上空で測定した空間線量率(μSv/h)※校正前	線量比較を行うための項目					
			22	空間線量率(100cm)【FU除染前モニタリング】	FU除染の実施前に地表面から100cm上空で測定した空間線量率(μSv/h)※校正前	線量比較を行うための項目					
			23	表面汚染密度 コリメータ無 遮蔽板無【FU除染前モニタリング】	FU除染の実施前に測定した表面汚染密度(コリメータ無、遮蔽板無)(cpm)	線量比較を行うための項目					
			24	表面汚染密度 コリメータ無 遮蔽板有【FU除染前モニタリング】	FU除染の実施前に測定した表面汚染密度(コリメータ無、遮蔽板有)(cpm)	線量比較を行うための項目					
			25	表面汚染密度 コリメータ有 遮蔽板無【FU除染前モニタリング】	FU除染の実施前に測定した表面汚染密度(コリメータ有、遮蔽板無)(cpm)	線量比較を行うための項目					
			26	表面汚染密度 コリメータ有 遮蔽板有【FU除染前モニタリング】	FU除染の実施前に測定した表面汚染密度(コリメータ有、遮蔽板有)(cpm)	線量比較を行うための項目					
			27	FU除染工程1	FU除染で適用した工程、適用した順に「FU除染工程1」、「FU除染工程2」、「FU除染工程3」の順に入力する。	工程による除染効果の違いを把握するための項目	36				
			28	FU除染工程2	FU除染で適用した工程、適用した順に「FU除染工程1」、「FU除染工程2」、「FU除染工程3」の順に入力する。	工程による除染効果の違いを把握するための項目	36				
			29	FU除染工程3	FU除染で適用した工程、適用した順に「FU除染工程1」、「FU除染工程2」、「FU除染工程3」の順に入力する。	工程による除染効果の違いを把握するための項目	36				
			30	測定年月日【FU除染後モニタリング】	FU除染実施後のモニタリングの測定年月日(yyyy/mm/ddまたはyyyymmdd)	測定時点からの経過時間を把握するための項目					
			31	測定機器番号(Na1)【FU除染後モニタリング】	FU除染実施後の空間線量の測定に用いた機器の測定機器番号		10				
			32	測定機器番号(GM)【FU除染後モニタリング】	FU除染実施後の表面汚染密度の測定に用いた機器(GM方式)の測定機器番号		10				
			33	地点状況【FU除染後モニタリング】	測定地点の乾燥状況。コード表(「乾」、「湿」)から選択	測定時の状況に差異があるかどうかを把握するための項目	11				
			34	空間線量率(1cm) コリメータ無【FU除染後モニタリング】	FU除染の実施後に地表面から1cm上空で測定した空間線量率(コリメータ無)(μSv/h)※校正前	線量比較を行うための項目					
			35	空間線量率(1cm) コリメータ有【FU除染後モニタリング】	FU除染の実施後に地表面から1cm上空で測定した空間線量率(コリメータ有)(μSv/h)※校正前	線量比較を行うための項目					
			36	空間線量率(50cm)【FU除染後モニタリング】	FU除染の実施後に地表面から50cm上空で測定した空間線量率(μSv/h)※校正前	線量比較を行うための項目					
			37	空間線量率(100cm)【FU除染後モニタリング】	FU除染の実施後に地表面から100cm上空で測定した空間線量率(μSv/h)※校正前	線量比較を行うための項目					
			38	表面汚染密度 コリメータ無 遮蔽板無【FU除染後モニタリング】	FU除染の実施後に測定した表面汚染密度(コリメータ無、遮蔽板無)(cpm)	線量比較を行うための項目					
			39	表面汚染密度 コリメータ無 遮蔽板有【FU除染後モニタリング】	FU除染の実施後に測定した表面汚染密度(コリメータ無、遮蔽板有)(cpm)	線量比較を行うための項目					
			40	表面汚染密度 コリメータ有 遮蔽板無【FU除染後モニタリング】	FU除染の実施後に測定した表面汚染密度(コリメータ有、遮蔽板無)(cpm)	線量比較を行うための項目					
			41	表面汚染密度 コリメータ有 遮蔽板有【FU除染後モニタリング】	FU除染の実施後に測定した表面汚染密度(コリメータ有、遮蔽板有)(cpm)	線量比較を行うための項目					
			42	避難指示区域分類	測定点の区域		40				
			43	備考	備考欄						
2	測定機器情報	1 測定機器番号 2 メーカー名 3 製品名 4 型番・型式 5 シリアル番号 6 校正定数-A閾値 7 校正定数-B閾値 8 校正定数-C閾値 9 校正定数-A 10 校正定数-B 11 校正定数-C 12 換算係数 13 備考	測定機器を一意に特定する番号 測定機器のメーカー名 測定機器の製品名 測定機器の型番 測定機器のシリアル番号 測定機器(Na1)の値を決める閾値(備考参照) 測定機器(Na1)の値を決める閾値(備考参照) 測定機器(Na1)の値を決める閾値(備考参照) セシウム測定時の(空間線量率)測定機器の校正値(備考参照) セシウム測定時の(空間線量率)測定機器の校正値(備考参照) セシウム測定時の(空間線量率)測定機器の校正値(備考参照) 計数率(cpm)から表面汚染密度(Bq/cm2)に換算する係数 備考欄	測定機器を一意に特定する番号 測定機器のメーカー名 測定機器の製品名 測定機器の型番 測定機器のシリアル番号 測定機器(Na1)の値を決める閾値(備考参照) 測定機器(Na1)の値を決める閾値(備考参照) 測定機器(Na1)の値を決める閾値(備考参照) セシウム測定時の(空間線量率)測定機器の校正値(備考参照) セシウム測定時の(空間線量率)測定機器の校正値(備考参照) セシウム測定時の(空間線量率)測定機器の校正値(備考参照) 計数率(cpm)から表面汚染密度(Bq/cm2)に換算する係数 備考欄	申し送り事項などを記載するための項目		10		シンチレーション方式の校正定数入力 空間線量想定濃度 校正定数 5以上21未満 1.03 0.5以上5未満 1.02 0.5未満 1.00		
3	仮置場情報	1 仮置場番号 2 所在地 3 仮置場名 4 備考	仮置場を一意に特定する番号 仮置場の住所 仮置場の名称 備考欄	仮置場を一意に特定する番号 仮置場の住所 仮置場の名称 備考欄				12			
4	除去土壌等情報	1 除去土壌等番号 2 仮置場番号 3 エリア名 4 津波の浸水があった土地から発生している場合は「1」を記入。そうでない場合は「空白」 5 特定施設 6 除去土壌等種別 7 発生土地分類 8 荷姿種別 9 内袋の利用 10 アルミ内袋の利用 11 容積 12 空間線量率(1cm) 13 収入日 14 備考	除去土壌等を一意に特定する番号。一つのフレコンバックごとに発番 除去土壌等を受け入れた仮置場の番号 除去土壌等が発生した地域(工区や仮置場の所属する地域等) 津波の浸水があった土地から発生している場合は「1」を記入。そうでない場合は「空白」 特定施設を参照し、特定施設から発生している場合は「1」を記入。そうでない場合は「空白(Null)」 除去土壌等の種別 除去土壌等の発生地点の(現況)土地の分類 除去土壌等の発生した土地の分類をコード表(「住宅地」、「農地」など)から選択 荷姿の種別 ※内袋を使用する際は、「2フレキシブルコンテナ耐水・耐油性(3年)」を選択すること 詰め替え元のフレキシブルコンテナの内袋の使用有無、内袋を使用している場合はその枚数を識別 フレキシブルコンテナの内袋の材質 除去土壌等を格納したフレコンバックの容積。格納時点の容積は立米で記入。厳密な測定は必要なく、大まかな値で良い フレコン表面より1cmの距離で測定した結果(μSv/h)※校正前 除去土壌を仮置場に搬入した年月日(yyyy/mm/ddまたはyyyymmdd) 備考欄	除去土壌等を一意に特定する番号。一つのフレコンバックごとに発番 除去土壌等を受け入れた仮置場の番号 除去土壌等が発生した地域(工区や仮置場の所属する地域等) 津波の浸水があった土地から発生している場合は「1」を記入。そうでない場合は「空白」 特定施設を参照し、特定施設から発生している場合は「1」を記入。そうでない場合は「空白(Null)」 除去土壌等の種別 除去土壌等の発生地点の(現況)土地の分類 除去土壌等の発生した土地の分類をコード表(「住宅地」、「農地」など)から選択 荷姿の種別 ※内袋を使用する際は、「2フレキシブルコンテナ耐水・耐油性(3年)」を選択すること 詰め替え元のフレキシブルコンテナの内袋の使用有無、内袋を使用している場合はその枚数を識別 フレキシブルコンテナの内袋の材質 除去土壌等を格納したフレコンバックの容積。格納時点の容積は立米で記入。厳密な測定は必要なく、大まかな値で良い フレコン表面より1cmの距離で測定した結果(μSv/h)※校正前 除去土壌を仮置場に搬入した年月日(yyyy/mm/ddまたはyyyymmdd) 備考欄							
5	詰替除去土壌等番号履歴情報	1 除去土壌等番号(詰替元) 2 詰替元フレコンの破壊の有無 3 詰替年月日 4 詰替方法 5 除去土壌等番号(詰替後) 6 荷姿種別 7 内袋の利用 8 アルミ内袋の利用 9 備考	詰め替え元のフレキシブルコンテナ等に付与されていた除去土壌等番号 ※除去土壌等番号が付与されていない場合、「番号なし」 詰め替え元のフレキシブルコンテナに破壊があったか否かを記入 詰め替えなどを行った日 内容物を取り出して詰め替えもしくは内容物を取り出す詰め替え等を行ったかを識別 詰め替えた除去土壌等を一意に特定する番号。詰め替える前の番号とは異なる番号を発番 詰め替え元の荷姿の種別 ※内袋を使用する際は、「2フレキシブルコンテナ耐水・耐油性(3年)」を選択すること 詰め替え元のフレキシブルコンテナの内袋の使用有無、内袋を使用している場合はその枚数を識別 フレキシブルコンテナの内袋の材質 備考欄	詰め替え元のフレキシブルコンテナ等に付与されていた除去土壌等番号 ※除去土壌等番号が付与されていない場合、「番号なし」 詰め替え元のフレキシブルコンテナに破壊があったか否かを記入 詰め替えなどを行った日 内容物を取り出して詰め替えもしくは内容物を取り出す詰め替え等を行ったかを識別 詰め替えた除去土壌等を一意に特定する番号。詰め替える前の番号とは異なる番号を発番 詰め替え元の荷姿の種別 ※内袋を使用する際は、「2フレキシブルコンテナ耐水・耐油性(3年)」を選択すること 詰め替え元のフレキシブルコンテナの内袋の使用有無、内袋を使用している場合はその枚数を識別 フレキシブルコンテナの内袋の材質 備考欄							
6	仮置場定期モニタリング情報	1 測定番号 2 測定年月日 3 測定機器番号(Na1) 4 バックグラウンド識別 5 仮置場番号 6 測定点番号(仮置場) 7 入口ラゲ 8 測定緯度 9 測定経度 10 測定地表面 11 地点状況 12 天気 13 気温 14 空間線量率(100cm) 15 備考	測定を一意に特定する番号。測定1回ごとに各受注者が任意に発番(30桁) 測定年月日(yyyy/mm/ddまたはyyyymmdd) 測定に用いた機器(Na1シンチレーション方式)の測定機器番号 バックグラウンド値の場合は「1」を記入。フレコン搬出後の測定値の場合は「2」を記入。定期的なモニタリングの場合は「空白(Null)」 測定地点の仮置場の番号 測定点を一意に特定する番号 仮置場の入口線量を測定する際、仮置場の内側を向いて測定した場合は「1」、仮置場の外側を向いて測定した場合は「2」を入力 測定点の緯度。世界測地系(WGS-84)に基づく緯度経度を10進法で記入。小数点以下第5位以上まで記入 測定点の経度。世界測地系(WGS-84)に基づく緯度経度を10進法で記入。小数点以下第5位以上まで記入 測定した地点の地物情報を示す項目 測定地点の乾燥状況 測定時の天気 測定時の気温(°C) 地表面より100cm上空で測定した結果(μSv/h)※校正前 備考欄	測定を一意に特定する番号。測定1回ごとに各受注者が任意に発番(30桁) 測定年月日(yyyy/mm/ddまたはyyyymmdd) 測定に用いた機器(Na1シンチレーション方式)の測定機器番号 バックグラウンド値の場合は「1」を記入。フレコン搬出後の測定値の場合は「2」を記入。定期的なモニタリングの場合は「空白(Null)」 測定地点の仮置場の番号 測定点を一意に特定する番号 仮置場の入口線量を測定する際、仮置場の内側を向いて測定した場合は「1」、仮置場の外側を向いて測定した場合は「2」を入力 測定点の緯度。世界測地系(WGS-84)に基づく緯度経度を10進法で記入。小数点以下第5位以上まで記入 測定点の経度。世界測地系(WGS-84)に基づく緯度経度を10進法で記入。小数点以下第5位以上まで記入 測定した地点の地物情報を示す項目 測定地点の乾燥状況 測定時の天気 測定時の気温(°C) 地表面より100cm上空で測定した結果(μSv/h)※校正前 備考欄							
7	水調査情報	1 測定番号 2 採取年月日 3 仮置場番号 4 測定点番号 5 調査区分 6 測定緯度 7 測定経度 8 濁度 9 測定値(Cs-134) 10 測定値(Cs-137) 11 検出下限値(Cs-134) 12 検出下限値(Cs-137) 13 備考	測定を一意に特定する番号。測定1回ごとに各受注者が任意に発番(30桁) 測定年月日(yyyy/mm/ddまたはyyyymmdd) 測定地点の仮置場の番号 測定点を一意に特定する番号 調査対象として該当する「1 滲出水」「2 地下水」「3 処理水」のいずれかを入力 測定点の緯度。世界測地系(WGS-84)に基づく緯度経度を10進法で記入。小数点以下第5位以上まで記入 測定点の経度。世界測地系(WGS-84)に基づく緯度経度を10進法で記入。小数点以下第5位以上まで記入 検出された濁度を入力 セシウム134の測定値を入力 ※検出されなかった場合は「ND」を入力 セシウム137の測定値を入力 ※検出されなかった場合は「ND」を入力 セシウム134の検出下限値を入力 セシウム137の検出下限値を入力 備考欄	測定を一意に特定する番号。測定1回ごとに各受注者が任意に発番(30桁) 測定年月日(yyyy/mm/ddまたはyyyymmdd) 測定地点の仮置場の番号 測定点を一意に特定する番号 調査対象として該当する「1 滲出水」「2 地下水」「3 処理水」のいずれかを入力 測定点の緯度。世界測地系(WGS-84)に基づく緯度経度を10進法で記入。小数点以下第5位以上まで記入 測定点の経度。世界測地系(WGS-84)に基づく緯度経度を10進法で記入。小数点以下第5位以上まで記入 検出された濁度を入力 セシウム134の測定値を入力 ※検出されなかった場合は「ND」を入力 セシウム137の測定値を入力 ※検出されなかった場合は「ND」を入力 セシウム134の検出下限値を入力 セシウム137の検出下限値を入力 備考欄							

別添5) コード表

・別添3に示す情報項目のうち、「コード」に数字の記載があるものについては、以下表の選択肢の値を入力すること

No	選択項目名	選択肢
2	除染前後識別	1_除染前 2_除染後
6	除去土壌等種別	1_草木類（剪定枝、落葉、芝、苔、雑草、リター層、伐採木、抜根等） 2_1以外の可燃廃棄物（タイベックス、ウエス、マスク、フィルタ、ゴム手袋、紙類等） 3_土壌等（土類、小石、砂利等） 4_コンクリート殻等（瓦、レンガ、ブロック、岩石等） 5_アスファルト混合物 6_3、4、5、14以外の不燃物・混合物（危険物・有害物を除く） 7_石綿含有建材 8_石膏ボード 9_7、8以外の危険物・有害物 12_仮置場解体で発生した可燃物（仮置場解体時の防水シート等） 13_仮置場解体で発生した不燃物（間詰め材、整地用の土壌等） 14_焼却灰
7	荷姿種別	1_フレキシブルコンテナ耐候性(3年) 2_フレキシブルコンテナ耐水・耐候性(3年) 3_その他フレキシブルコンテナ 4_その他
11	地点状況	1_乾 2_湿
12	天気	1_晴れ 2_曇り 3_雨 4_雪
14	コリメータの有無	1_有り 2_無し
22	測定地表面	1_アスファルト・コンクリート 2_タイル・ブロック・レンガ 3_土 4_草・芝 5_砂利 6_植栽の根元 7_その他
26	測定対象 (大分類)	1_住宅地等 2_学校 3_公園 4_大型施設 5_道路 6_草地、芝地 7_農地 9_果樹園 10_森林
27	測定対象 (中分類)	1_建物 2_塀 3_遊具等 4_舗装面 5_未舗装面 6_ガードレール 7_側溝等 8_歩道橋 9_水田 10_畑 11_牧草地 12_水路 13_畦畔 14_灌木林 15_常緑樹林 16_落葉樹林 17_雑木林 18_墓地
28	特定地点情報	1_側溝 2_排水枡 3_雨だれの跡 4_くぼち 5_舗装面の境目 6_常緑樹・竹・笹・植栽 7_上記以外
29	調査区分	1_浸出水 2_地下水 3_処理水
30	斜面情報	1_斜面の頂部 2_斜面 3_斜面の底部
31	発生土地分類	1_住宅地等 2_学校 3_公園 4_大型施設 5_道路 6_法面・斜面 7_草地、芝地 8_農地 9_果樹園 10_森林 11_仮置場

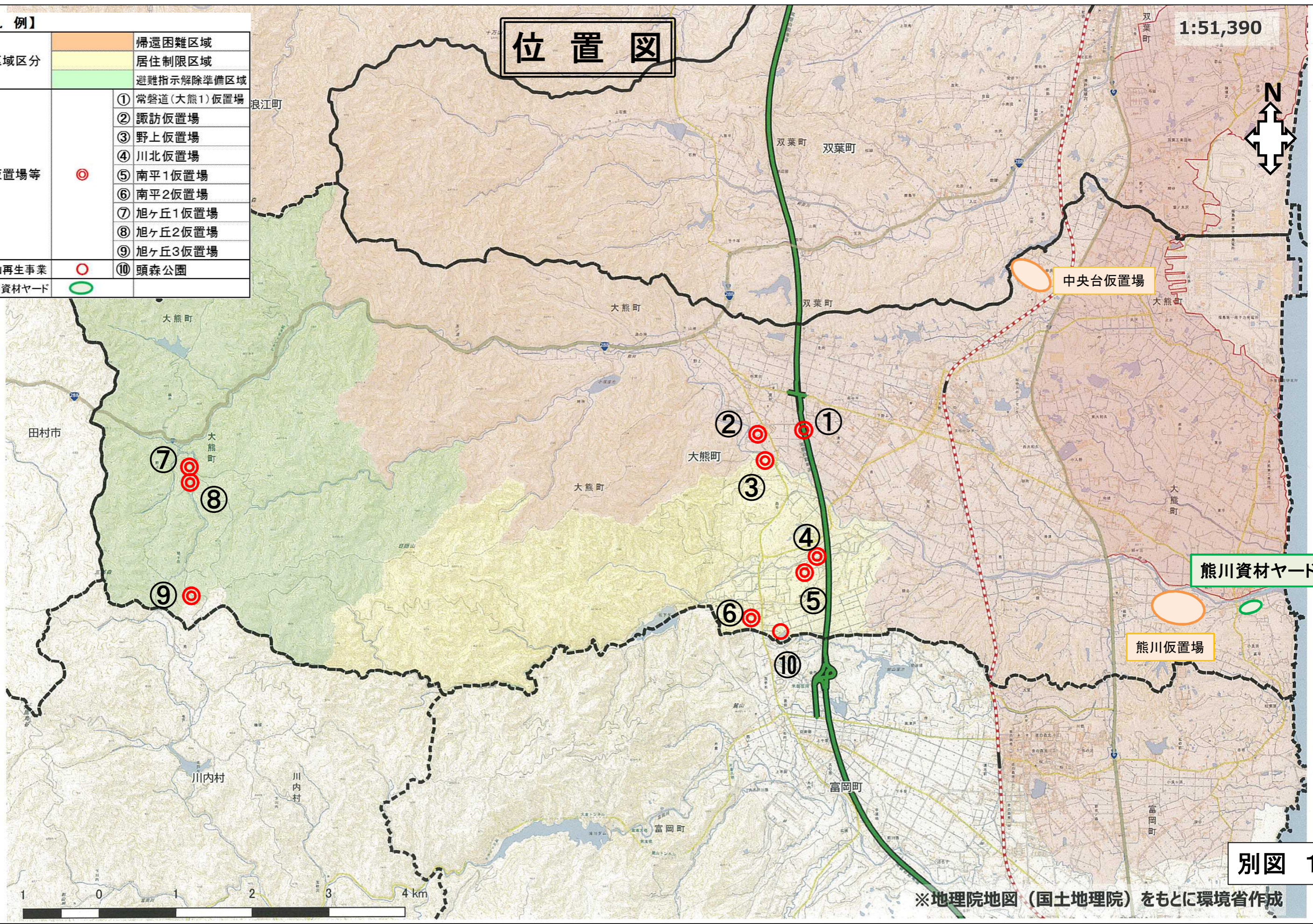
# 位置図

1:51,390



**【凡例】**

区域区分	<span style="background-color: #f4a460; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	帰還困難区域
	<span style="background-color: #ffffcc; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	居住制限区域
	<span style="background-color: #c8e6c9; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	避難指示解除準備区域
仮置場等		① 常磐道(大熊1)仮置場
		② 諏訪仮置場
		③ 野上仮置場
		④ 川北仮置場
		⑤ 南平1仮置場
		⑥ 南平2仮置場
		⑦ 旭ヶ丘1仮置場
		⑧ 旭ヶ丘2仮置場
		⑨ 旭ヶ丘3仮置場
		⑩ 頭森公園
里山再生事業		
熊川資材ヤード		



中央台仮置場

熊川資材ヤード

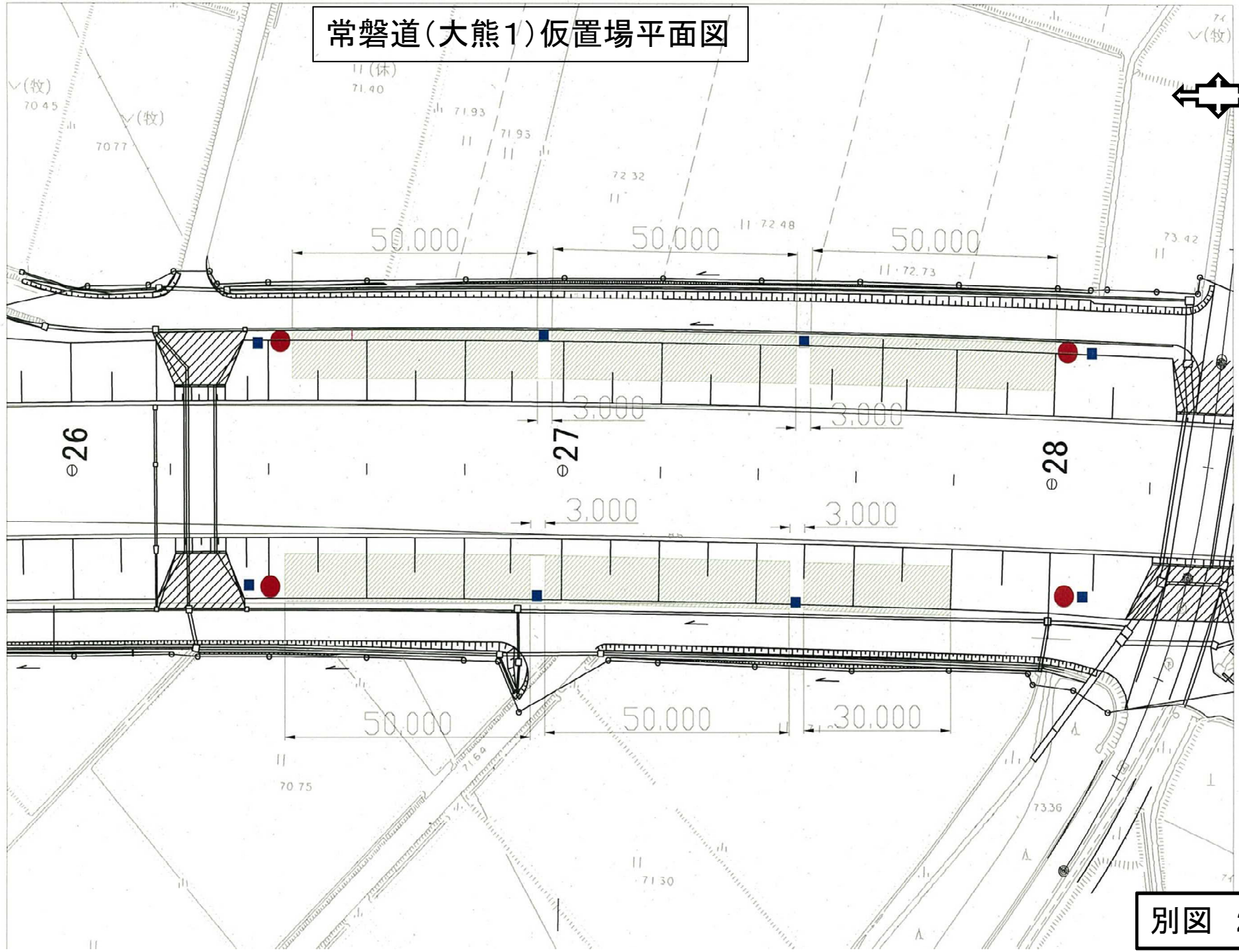
熊川仮置場

別図 1

※地理院地図(国土地理院)をもとに環境省作成



# 常磐道(大熊1)仮置場平面図

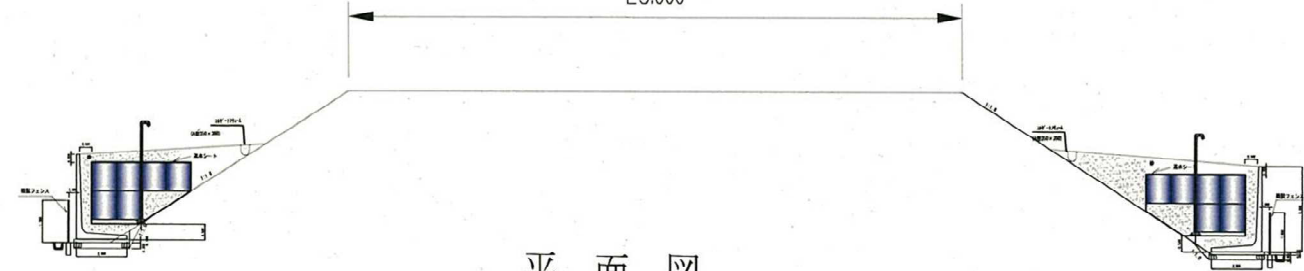


別図 2-1

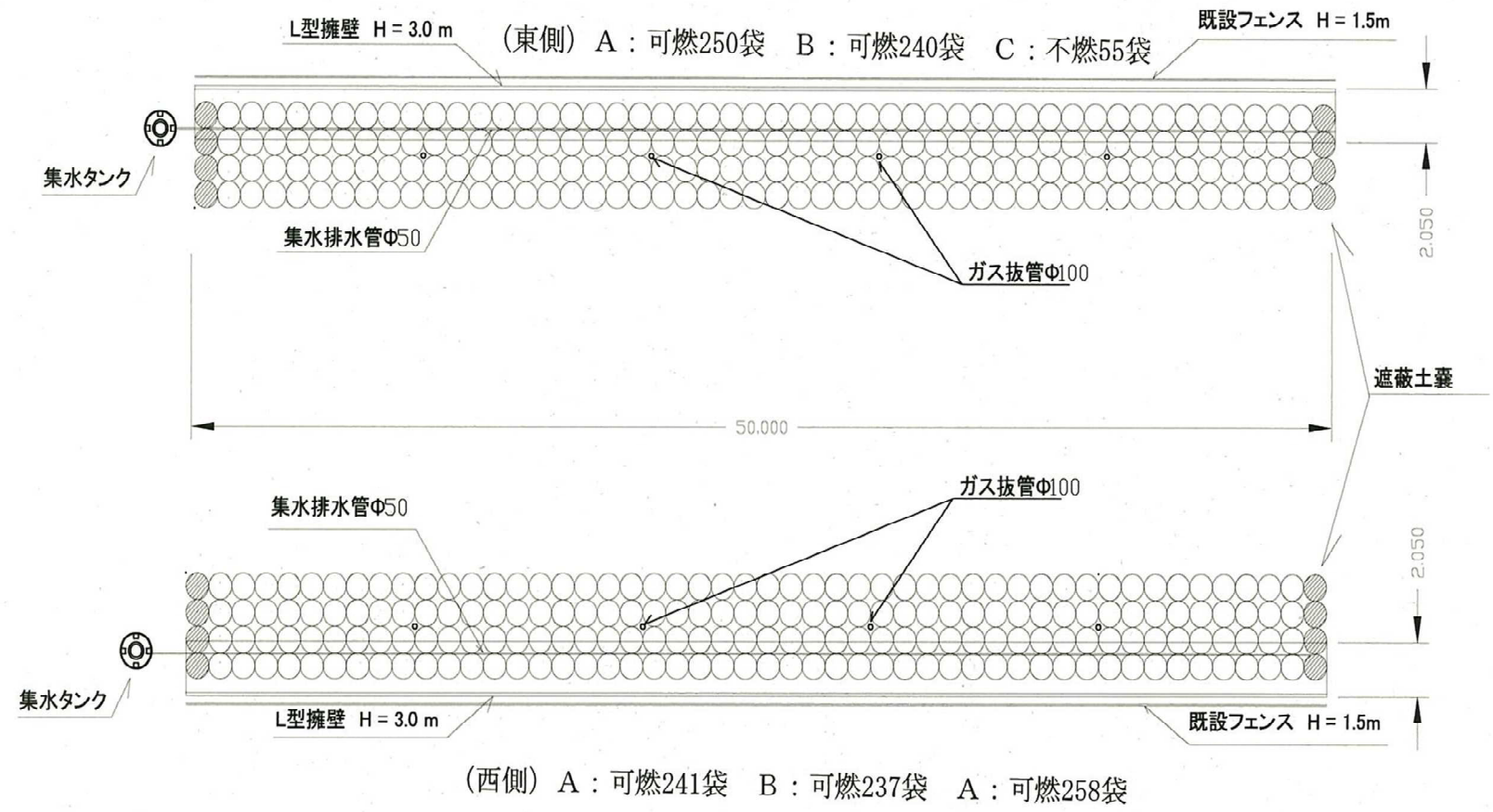
常磐道(大熊1)仮置場

断面図

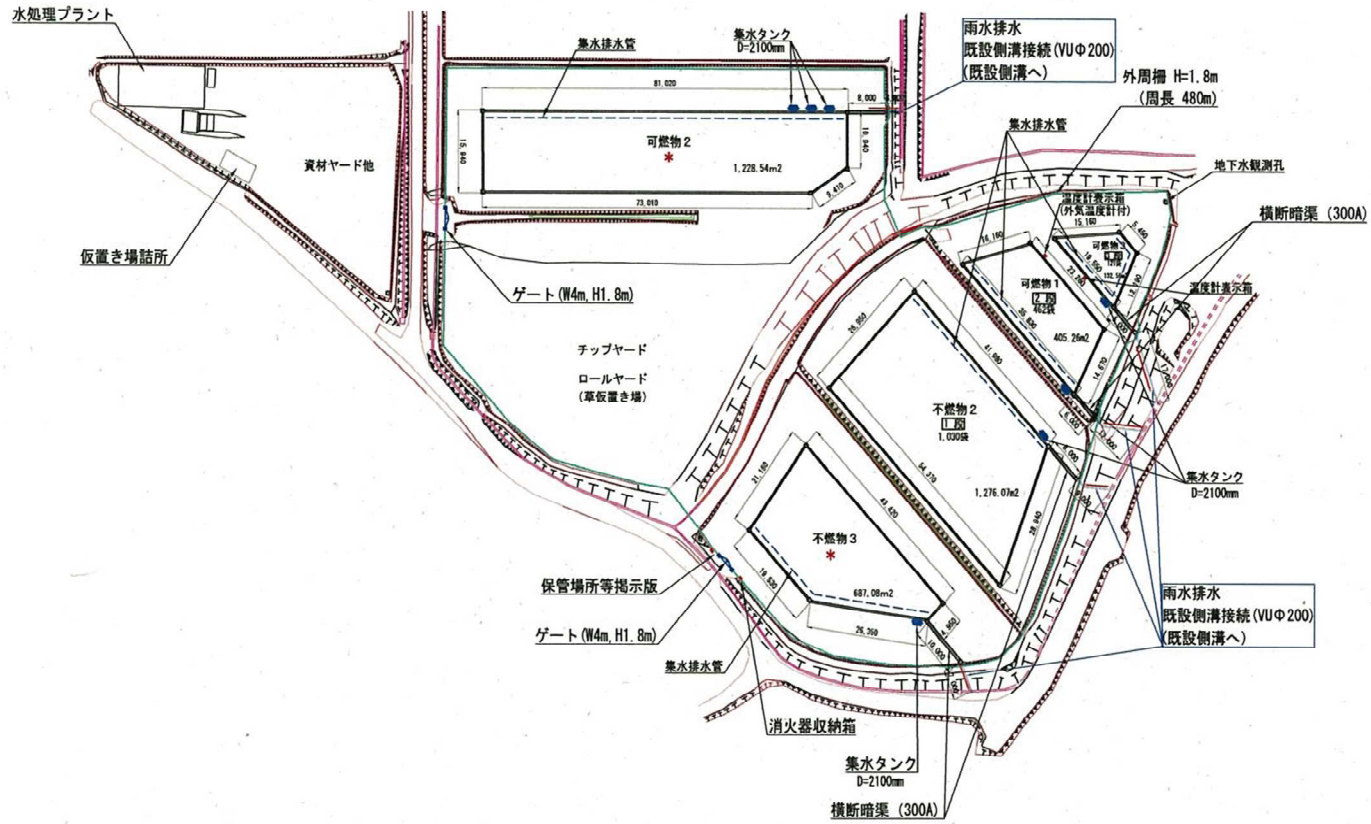
25.000



平面図



# 諏訪地区仮置場 平面図 (S=1:1000)



\* 可燃物2、不燃物3は保護層(敷砂)まで施工

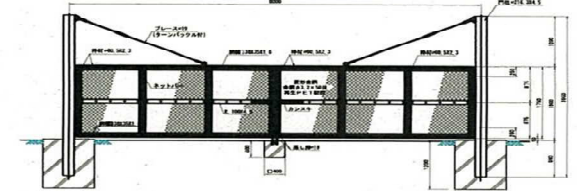
### 竣工図

工事名	平成25年度大規模除染等工事		
図面名	諏訪地区仮置場 平面図		
作成年月日	平成26年 6月		
縮尺	1/1000, A3	図面番号	1 / -
会社名			
事業者名			

## 野上橋地区仮置場 平面図 (S=1:800)

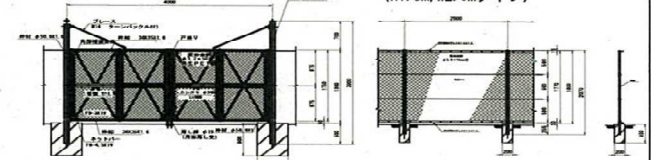
### 外周柵詳細図 (S=1:100)

ゲート部  
(H1.8m, W8.0mタイプ)

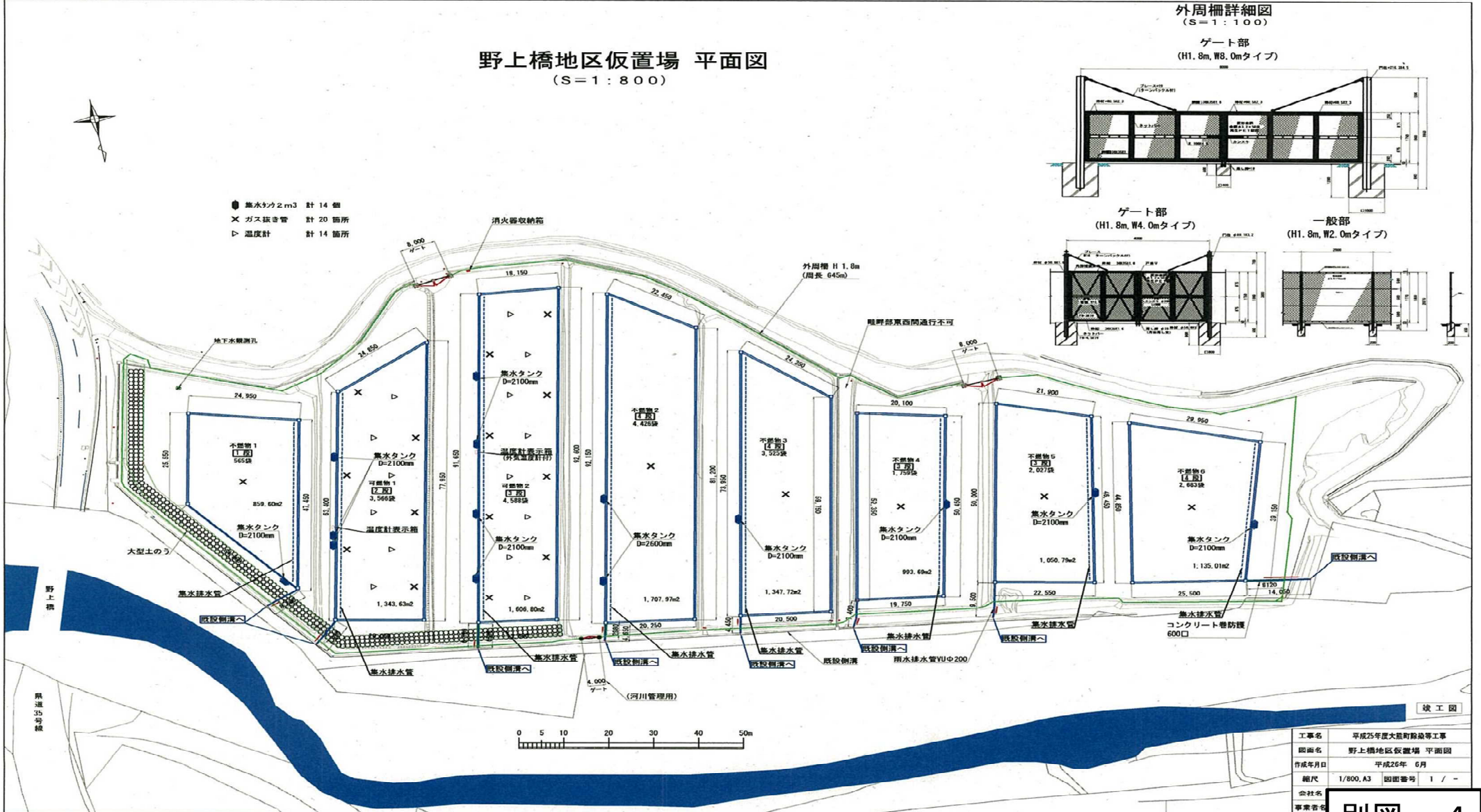


ゲート部  
(H1.8m, W4.0mタイプ)

一般部  
(H1.8m, W2.0mタイプ)

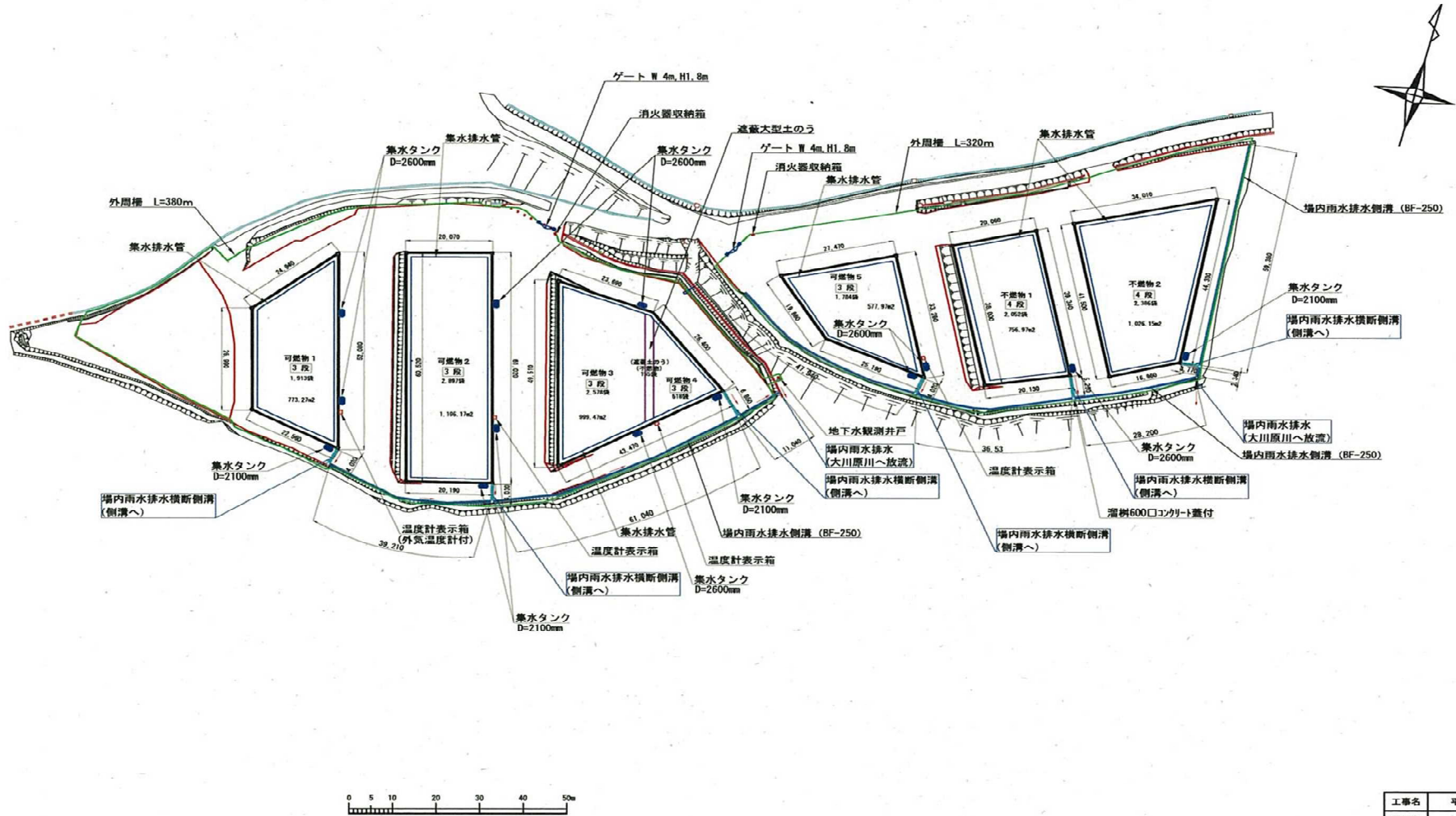


- 集水タンク 2m<sup>3</sup> 計 14 個
- × ガス抜き管 計 20 箇所
- ▷ 温度計 計 14 箇所



工事名	平成25年度大庭町幹線等工事
図面名	野上橋地区仮置場 平面図
作成年月日	平成26年 6月
縮尺	1/800, A3 図面番号 1 / -
会社名	
事業番号	

# 川北地区仮置場 平面図 (S=1:1000)

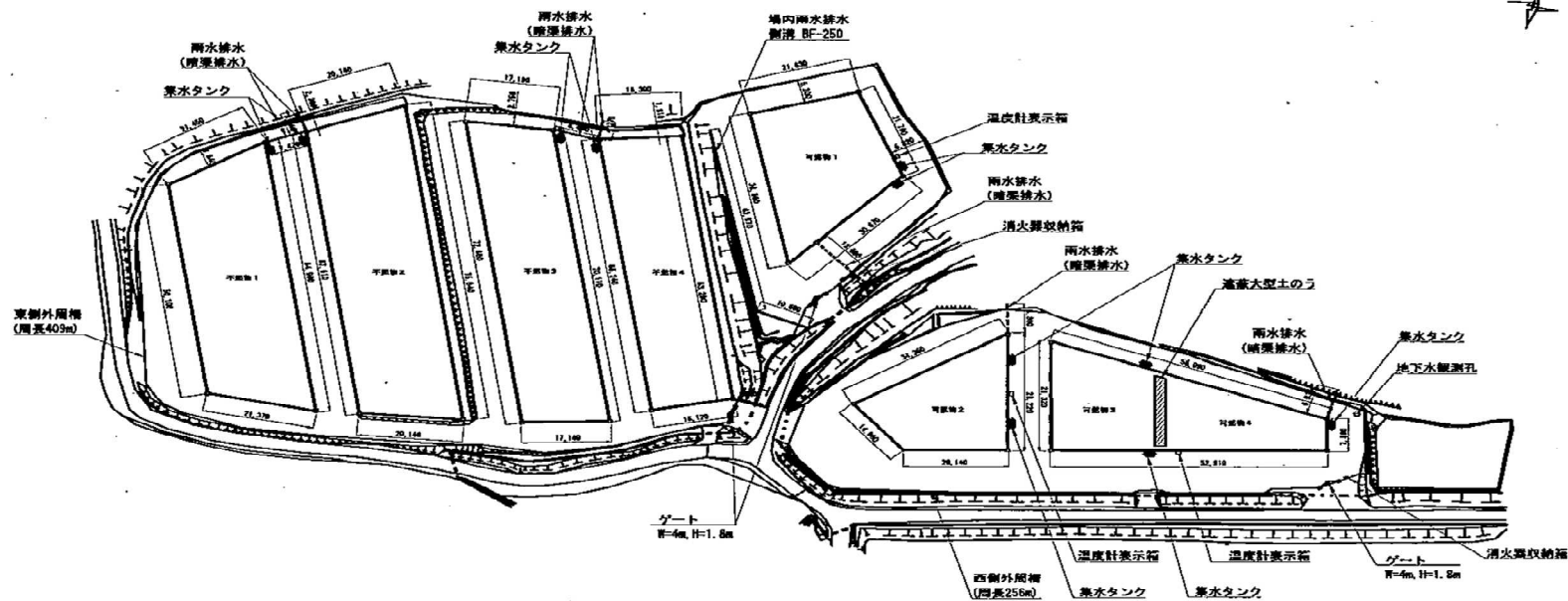


竣工図	
工事名	平成25年度大船町除染等工事
図面名	川北地区仮置場 平面図
作成年月日	平成26年 3月
縮尺	図示 図面番号 1 / -
会社名	
事業者名	

別図 5

# 南平地区仮置場 1-1 平面図

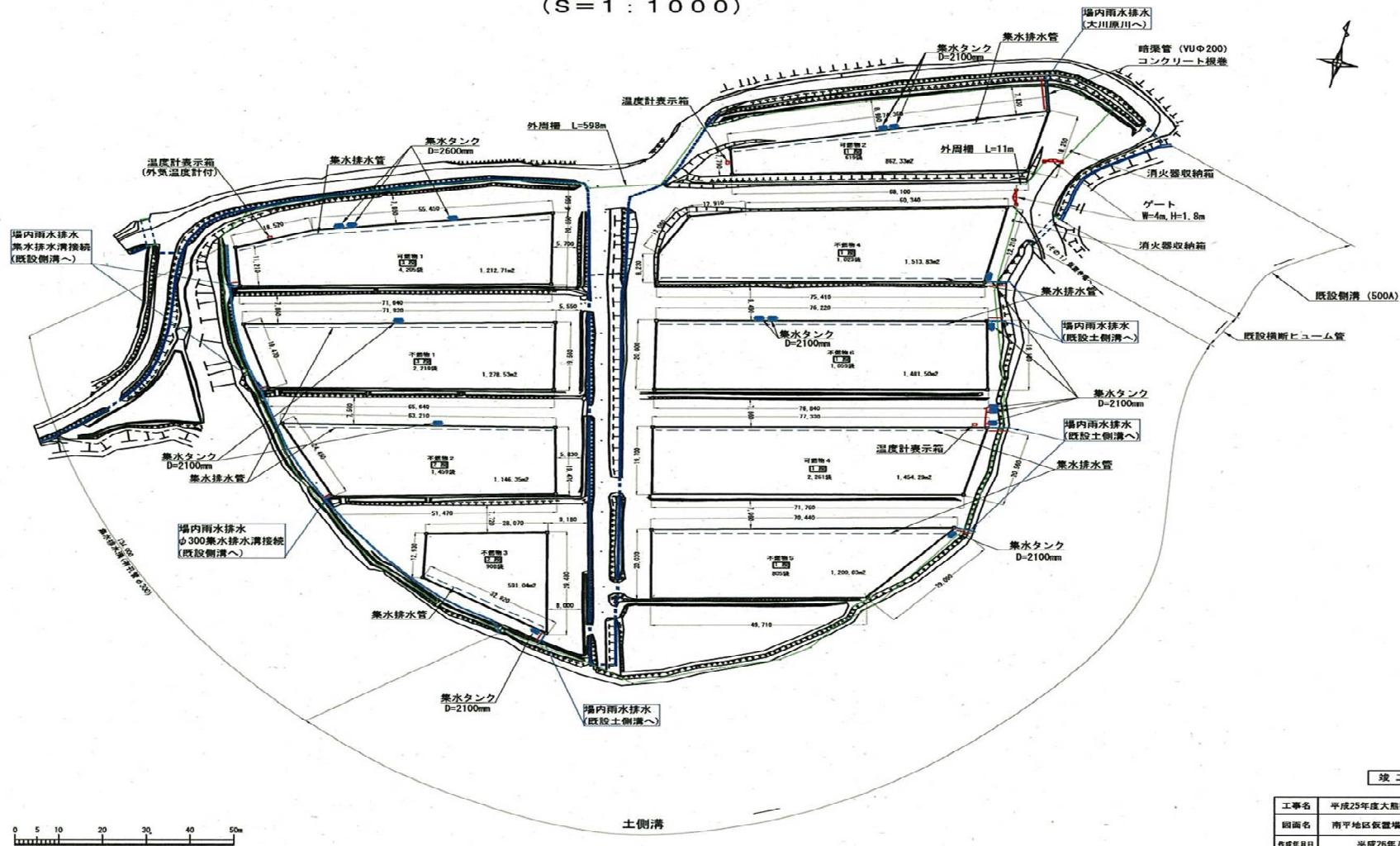
(S=1:1000)



工事名	平成25年度大庭町除染等工事
図面名	南平地区仮置場 1-1 平面図
作成年月日	平成26年 7月
縮尺	1/1000, A3 図面番号 1 / -

別図 6-1

# 南平地区仮置場 1-2 平面図 (S=1:1000)



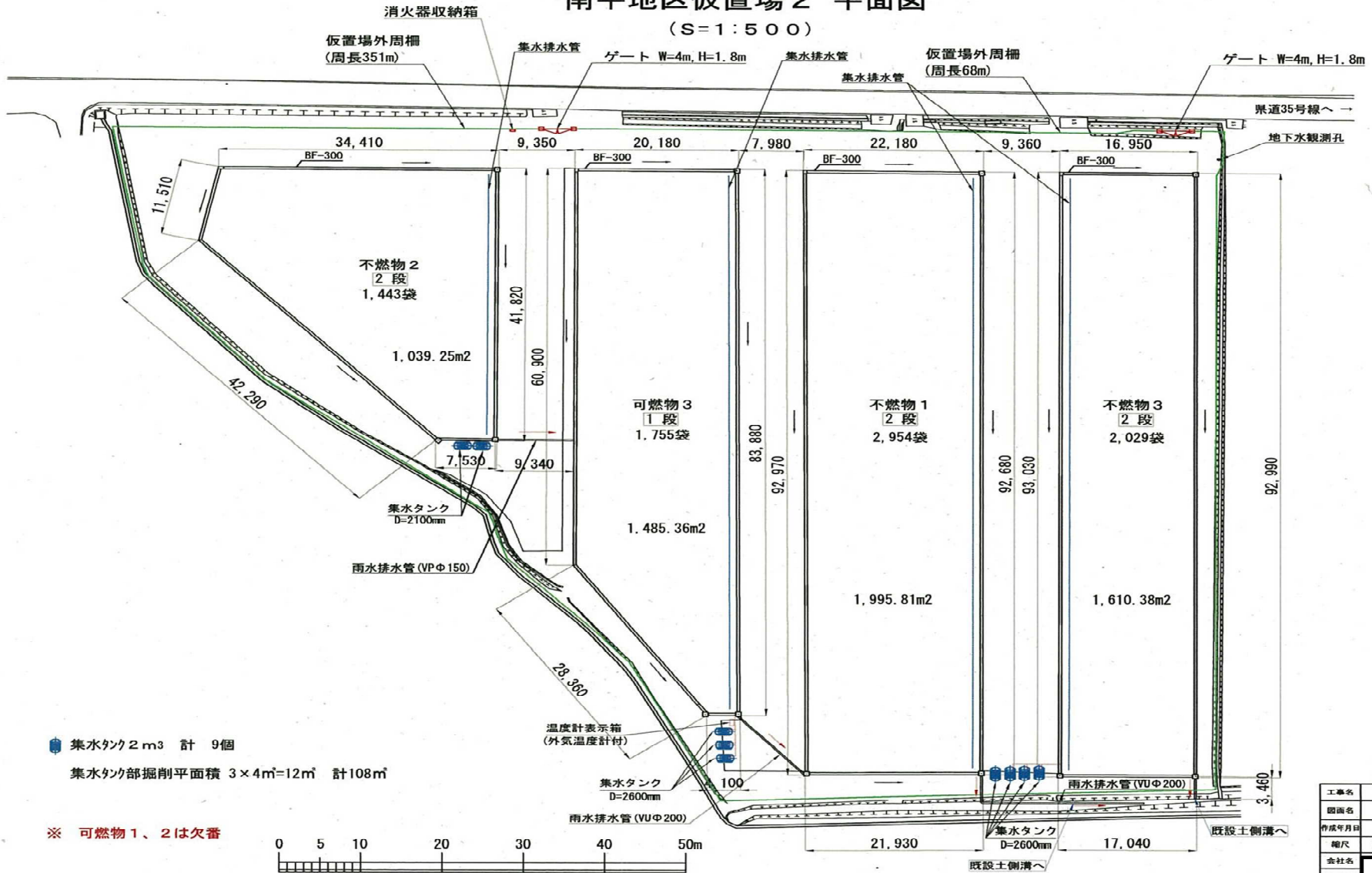
竣工図

工事名	平成25年度大船町陸空等工事
図面名	南平地区仮置場 1-2 平面図
作成年月日	平成26年7月
縮尺	1/1000, A3 図面番号 1 / -

別図 6-2

# 南平地区仮置場 2 平面図

(S=1:500)



集水タンク 2 m<sup>3</sup> 計 9個  
 集水タンク部掘削平面積 3×4m<sup>2</sup>=12m<sup>2</sup> 計108m<sup>2</sup>

※ 可燃物 1、2は欠番



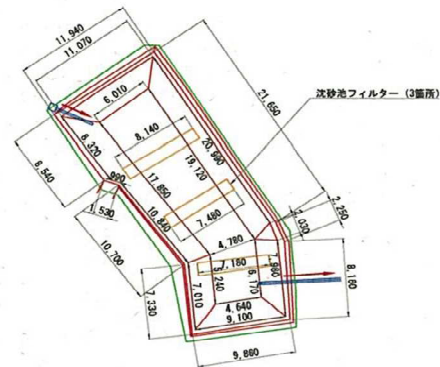
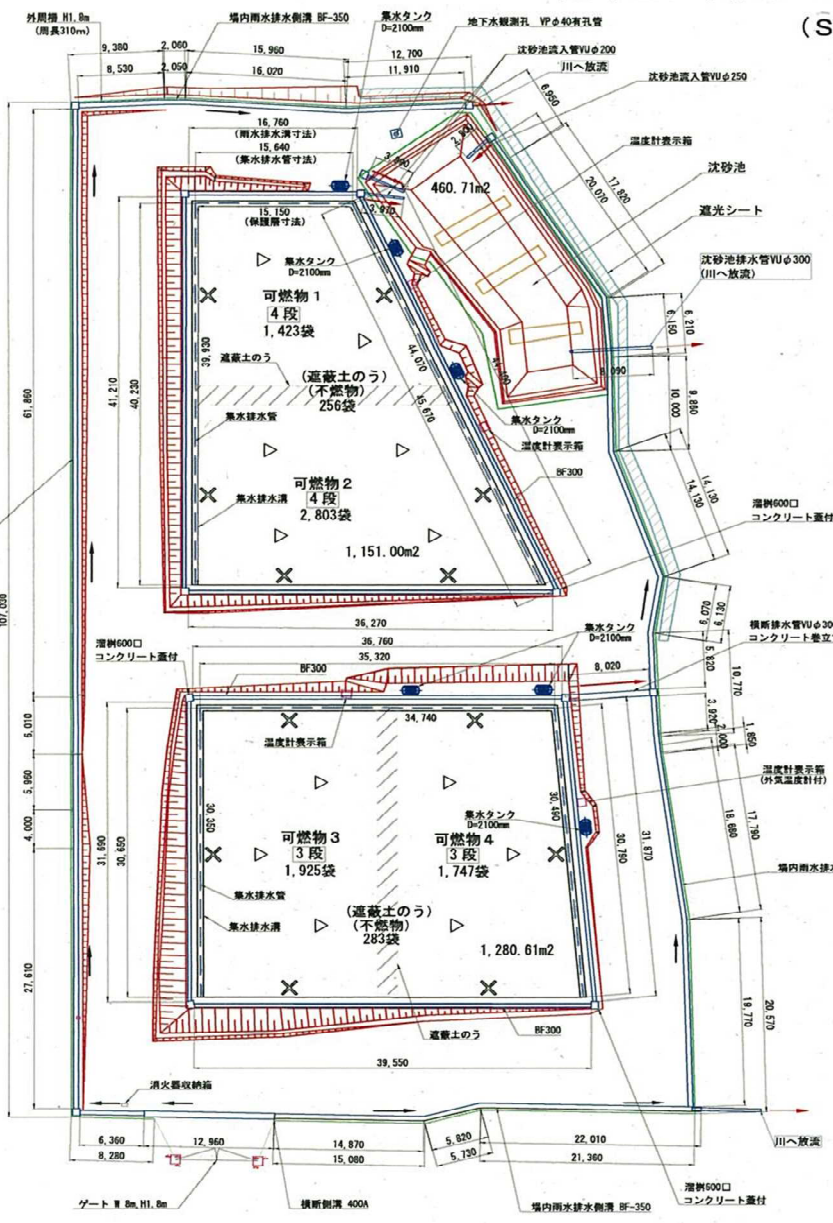
[竣工図]	
工事名	平成26年度大船町除染等工事
図面名	南平地区仮置場 2 平面図
作成年月日	平成26年 7月
縮尺	1/500, A3 図面番号 2 / -
会社名	
事業名	

別図 7



# 旭ヶ丘（その1）仮置場 平面図

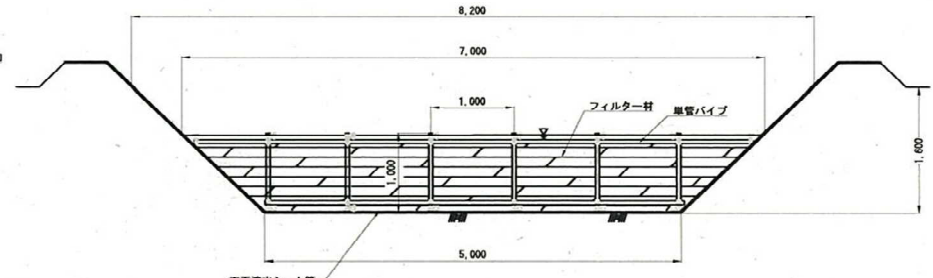
(S=1:500)



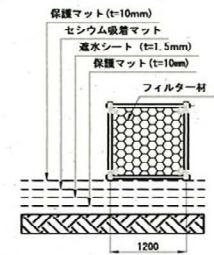
沈砂池平面図

沈砂池標準断面図

(S=1:60)



越流部断面図



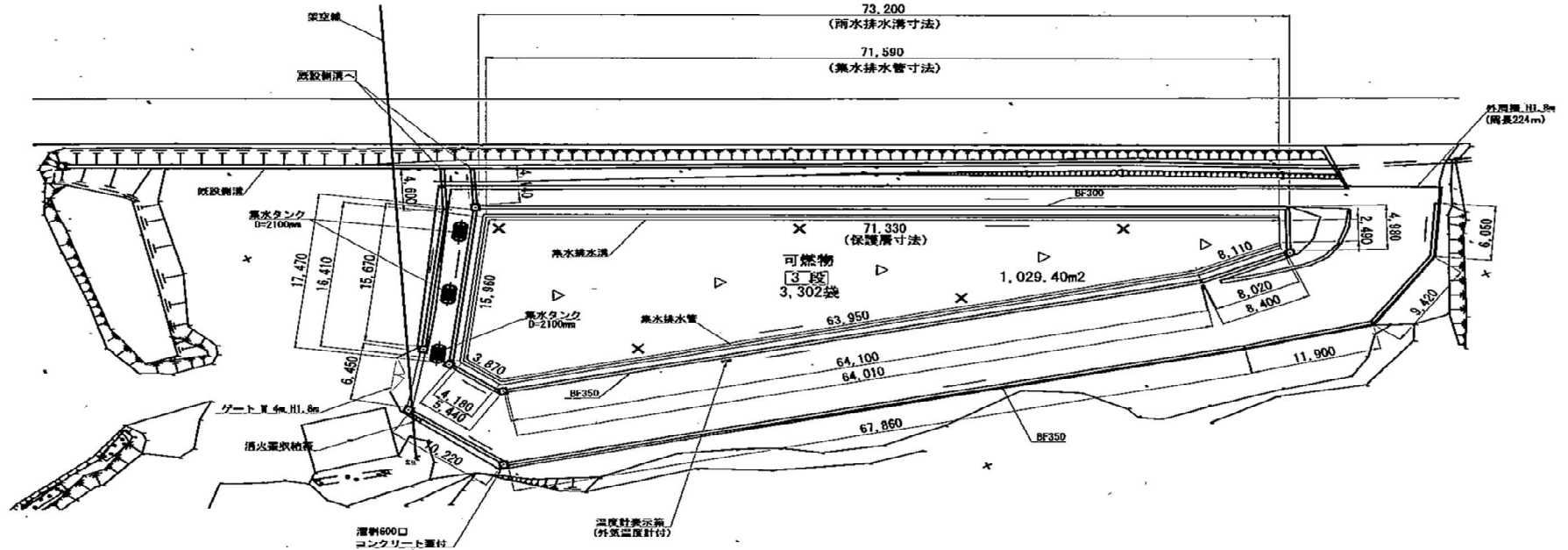
- 集水タンク 2m<sup>3</sup> 計6個
  - ▽ 温度計 計12箇所
  - × ガス抜き管 計12箇所
- (\* 予備の数量は含まず)

竣工図

工事名	平成25年度大船町除染等工事
図面名	旭ヶ丘（その1）仮置場 平面図
作成年月日	平成25年 6月7日
縮尺	1/500, A3 図面番号 1 / -
会社名	
事業者名	



# 旭ヶ丘 (その2) 平面図 (S=1:400)

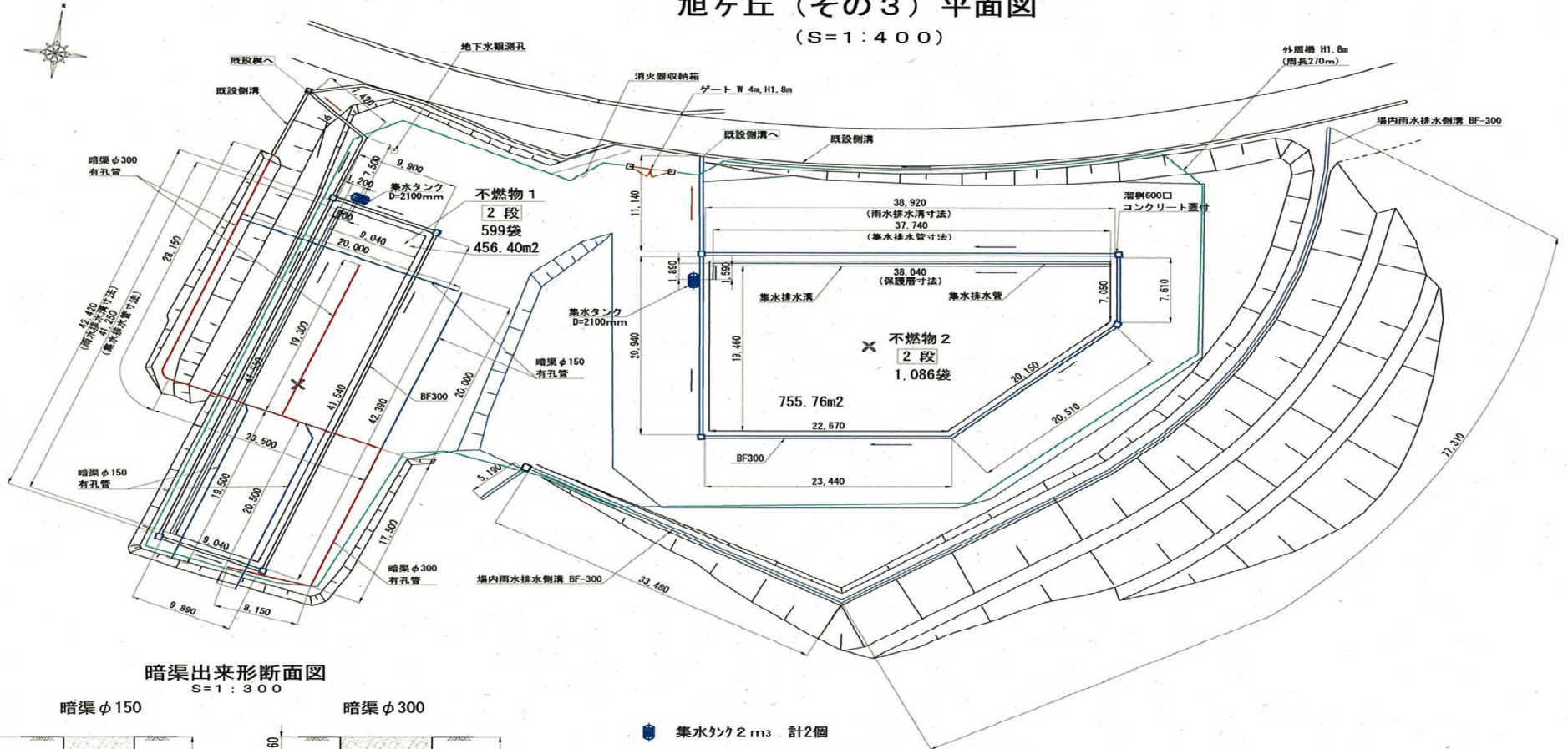


- 集水タンク 2m<sup>3</sup> 計3個
  - ▽ 温度計 計5箇所
  - × ガス抜き管 計5箇所
- (\* 予備の数量は含まず)

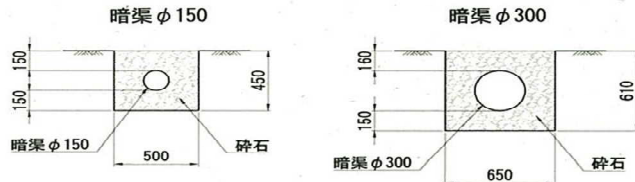


竣工図	
工事名	平成25年度大塚町除染等工事
図面名	旭ヶ丘 (その2) 平面図
作成年月日	平成24年 3月20日
縮尺	1/400. A3 図面番号 1 / -
会社名	
事業番号	

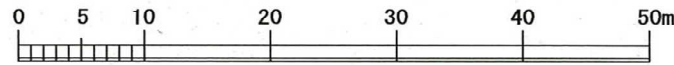
# 旭ヶ丘（その3）平面図 (S=1:400)



暗渠出来形断面図  
S=1:300



- 集水タンク 2 m<sup>3</sup> 計2個
- ガス抜き管 計2箇所
- (\* 予備の数量は含まず)

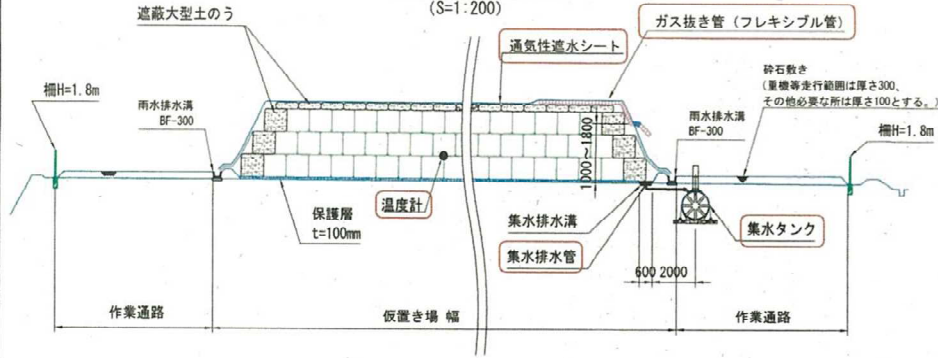


竣工図	
工事名	平成25年度大船町総合工事業
図面名	旭ヶ丘（その3）平面図
作成年月日	平成26年 3月
縮尺	1/400 (1:400)
図面番号	
作成者	
確認者	

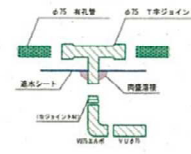
別図 10

# 仮置場 標準断面図

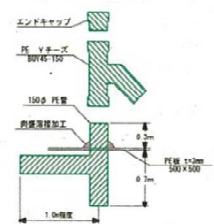
可燃物標準断面図 (S=1:200)



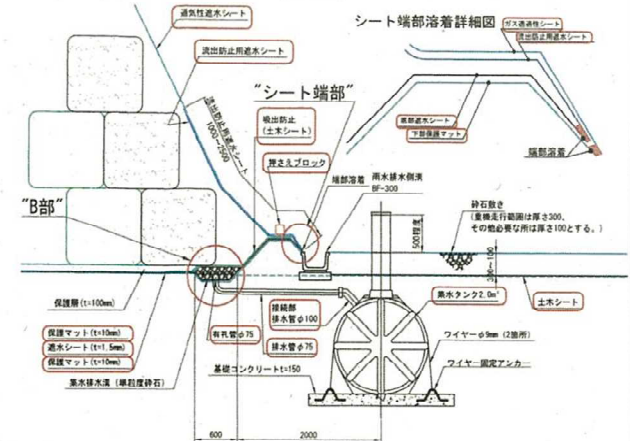
B部詳細図 (S=1:30)



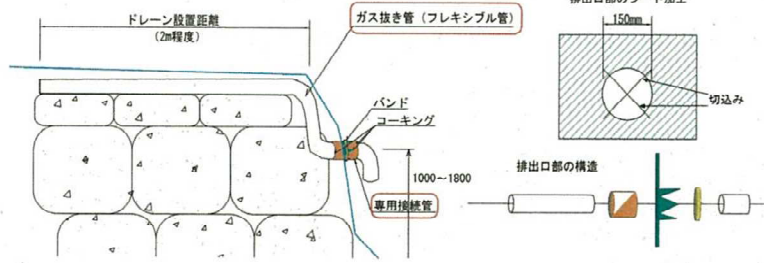
A部詳細図 <φ150PE管割付>



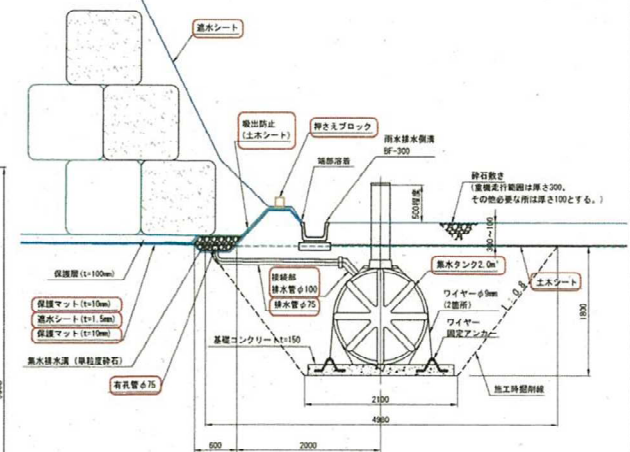
可燃物仮置場 集水タンク部 詳細部 (S=1:60)



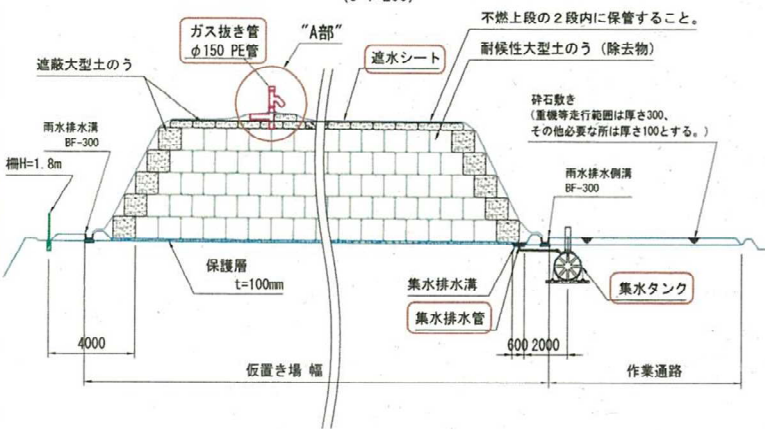
ガス抜き管設置詳細図 (S=1:40)



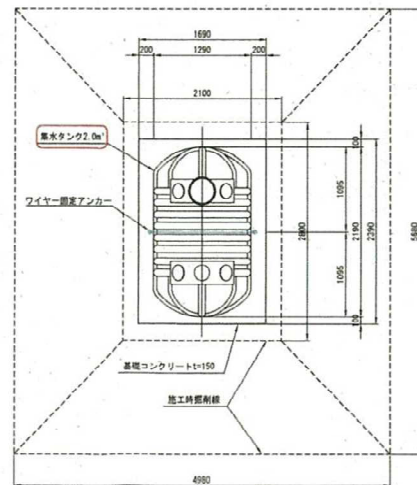
不燃物仮置場 集水タンク部 詳細部 (S=1:60)



不燃物標準断面図 (S=1:200)



集水タンク部 平面図 (S=1:60)



竣工図	
工事名	平成25年度大鹿町除染等工事
図面名	仮置場 標準断面図
作成年月日	平成 25 年 8 月 7 日
縮尺	
会社名	
事業名	

## 数量総括表

工事名 平成30年度(平成29年度繰越) 大熊町仮置場復旧等工事

工事区分・工種・種別1,2,3・細別	規格	単位	数量	摘要
除染工事				
除染				
11 森林(居住制限区域)				
11.2 落葉広葉樹(里山再生モデル事業)	(頭森公園)	式	1	
11.2.1 堆積有機物		式	1	
11.2.1.1 堆積有機物の除去(ナ等)		m2	1,500	
11.2.4 下刈り		式	1	
11.2.4.1 下草・灌木刈払い	(傾斜角0~20° 区分中程)	m2	1,500	
11.2.5 堆積有機物残渣の除去		式	1	
11.2.5.1 堆積有機物残渣の除去		m2	1,500	
仮置場				
13 仮置場等				
13.2 仮置場等撤去工(帰還困難区域)		式	1	
仮置場等撤去工	(諏訪、常磐道(大熊1))	式	1	
上部シートの撤去、集積	通気性防水シート、遮光シート	m2	2,180	
13.2.2.1-(1) 下部シートの撤去	遮水シート	m2	7,360	
13.2.2.1-(2) 下部シートの撤去	保護マット	m2	7,460	
側面遮へい(大型土のう)撤去、破袋		袋	360	
上面遮へい(大型土のう)撤去、破袋		袋	1,786	
保護層(集水補助層)の撤去		m2	3,060	
浸出水集排水溝、集排水管の撤去		m	223	
浸出水集水設備(埋設タンク)の撤去		箇所	13	
地表水集排水路(ベンチフリューム300)撤去		m	831	
地下水監視孔撤去		箇所	5	
端部処理(地先ブロック)の撤去		本	297	
放熱管(ガス抜き管)の撤去		箇所	15	
付帯設備(柵:ネットフェンス)の撤去		m	480	
付帯設備(門扉:W=4.0m)の撤去		箇所	2	
付帯設備(看板)の撤去		箇所	5	
付帯設備(掲示板)の撤去		箇所	1	

工事区分・工種・種別1,2,3・細別	規格	単位	数量	摘要
付帯設備(消火器)の撤去		箇所	1	
付帯設備(温度計)の撤去		箇所	8	
砂利、碎石の撤去 t=30cm		m <sup>2</sup>	6,900	
土木安定シートの撤去		m <sup>2</sup>	7,350	
集水桝 撤去		基	27	
暗渠排水管 撤去	撤去 波状管及び網状管 50~150mm	m	286	
バックホウ掘削積込	クローラ型山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) ルーズ 粘性土・砂・砂質土・粘性土	m <sup>3</sup>	640	
上面覆土掘削集土(平均30cm)	粘性土・砂・砂質土・粘性土 土留工なし(補助労務なし)	m <sup>3</sup>	320	
構造物とりこわし	鉄筋構造物 機械施工 10m <sup>3</sup> 以上 制約有 夜間無 対策必要	m <sup>3</sup>	216	
構造物とりこわし	無筋構造物 機械施工 10m <sup>3</sup> 以上 制約有 夜間無 対策必要	m <sup>3</sup>	60	
除去土壌等の運搬	(諏訪、常磐道(大熊1))	式	1	
ダンプトラック運搬	バックホウ山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 土砂 DID無 9.5以下 良好	m <sup>3</sup>	1,400	
ダンプトラック(10t積級)運搬(Co殻)	バックホウ山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 鉄筋コンクリート DID無 49.5以下 良好	m <sup>3</sup>	216	
ダンプトラック(10t積級)運搬(Co殻)	バックホウ山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 無筋コンクリート DID無 49.5以下 良好	m <sup>3</sup>	60	
除染				
ダンプトラックによる除去土のう等の運搬	10t(不燃物) 5.2km 中央台仮置場	袋	380	
13.1.1.14 保管物取込・設置		袋	760	
16.1.2.1 タグの取付け		袋	380	
仮置場				
現場発生品運搬(ブロック等)	片道5.2km 積載量4t	回	3	
除去土壌等の運搬	端末輸送	式	1	
ダンプトラックによる除去土のう等の運搬	10t(不燃物) 5.2km 中央台仮置場	袋	55	
13.1.1.14 保管物取込・設置		袋	110	
除染				
材料費		式	1	
耐候性大型土のう袋	Φ1100(ポリエチレン製2重内袋付き)	袋	380	
仮置場				
処分費		式	1	
処分費(有筋コン殻)		m <sup>3</sup>	216	
処分費(無筋コン殻)		m <sup>3</sup>	60	
復旧工	(諏訪、常磐道(大熊1))	式	1	
復旧工	(常磐道(大熊1))	式	1	

工事区分・工種・種別1,2,3・細別	規格	単位	数量	摘要
バックホウ掘削積込（諏訪）	クロー型山積0.8m <sup>3</sup> （平積0.6m <sup>3</sup> ）ルース 粘性土・砂・砂質土・粘性土	m <sup>3</sup>	588	
ダンプトラック運搬	バックホウ山積0.8m <sup>3</sup> （平積0.6m <sup>3</sup> ）土砂 DID無 1.0以下 良好	m <sup>3</sup>	588	
側面遮へい(大型土のう)撤去、破袋		袋	80	
土の敷均・締固(W<4.0m)（流用土）	築堤 1.0m≦W<2.5m	m <sup>3</sup>	590	
機械築立(土羽)整形工	砂、砂質土、粘性土、粘性土	m <sup>2</sup>	840	
人工張芝工	ネット付きワ製張芝1*15m	m <sup>2</sup>	840	
付帯設備(柵)の撤去、設置		m	318	
除染				
仮置場の原状回復	(諏訪)	式	1	
8.1.2.1-(1) 不陸整正		m <sup>2</sup>	6,380	
8.1.2.2-(1)-① バックホウによる表土の削り取り	(標準工法・30a以上)	m <sup>2</sup>	6,380	
8.1.2.2-(1)-③ 土のう袋への袋詰め		袋	380	
8.1.2.2-(1)-④ 小運搬		袋	380	
8.1.2.6 客土		m <sup>2</sup>	6,380	
8.1.2.7-(1) 地力回復(土壌改良剤の散布)		m <sup>2</sup>	6,380	
8.1.2.7-(2) 地力回復(ゼオライト散布)		m <sup>2</sup>	6,380	
8.1.2.7-(3) 2回耕起		m <sup>2</sup>	6,380	
8.5.1.3 畦畔復旧		m	230	
8.1.2.4-(3) 基盤整地(水張均平)		m <sup>2</sup>	6,380	
仮置場				
13.2 仮置場等撤去工(居住制限区域)		式	1	
仮置場等撤去工	(野上橋、川北、南平1、南平2)	式	1	
上部シートの撤去、集積	通気性防水シート、遮光シート	m <sup>2</sup>	48,600	
13.2.2.1-(1) 下部シートの撤去	遮水シート	m <sup>2</sup>	39,000	
13.2.2.1-(2) 下部シートの撤去	保護マット	m <sup>2</sup>	78,100	
側面遮へい(大型土のう)撤去、破袋		袋	11,500	
上面遮へい(大型土のう)撤去、破袋		袋	36,998	
保護層(集水補助層)の撤去		m <sup>2</sup>	32,900	
浸出水集排水溝、集排水管の撤去		m	3,070	
浸出水集水設備(埋設タンク)の撤去		箇所	63	
地表水集排水路(ベンチフリューム300)撤去		m	5,660	
地下水監視孔撤去		箇所	4	

工事区分・工種・種別1,2,3・細別	規格	単位	数量	摘要
端部処理(地先ブロック)の撤去		本	4,730	
放熱管(ガス抜き管)の撤去		箇所	140	
付帯設備(柵:ネットフェンス)の撤去		m	3,040	
付帯設備(門扉:W=4.0m)の撤去		箇所	12	
付帯設備(看板)の撤去		箇所	5	
付帯設備(掲示板)の撤去		箇所	5	
付帯設備(消火器)の撤去		箇所	8	
付帯設備(温度計)の撤去		箇所	65	
砂利、碎石の撤去 t=30cm		m <sup>2</sup>	32,600	
砂利、碎石の撤去 t=10cm		m <sup>2</sup>	750	
土木安定シートの撤去		m <sup>2</sup>	39,500	
集水桝 撤去		基	136	
バックホウ掘削積込	クロー型山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) ルーズ レキ質土・砂・砂質土・粘性土	m <sup>3</sup>	25,000	
除去土壌等の運搬	(野上橋、川北、南平1、南平2)	式	1	
ダンプトラック運搬	バックホウ山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 土砂等 DID無 9.5以下 良好	m <sup>3</sup>	38,700	
除染				
ダンプトラックによる除去土のう等の運搬	10t(不燃物) 7km 中央台仮置場	袋	4,740	
13.1.1.14 保管物取込・設置	帰還困難区域	袋	4,740	
13.1.1.14 保管物取込・設置	居住制限区域	袋	4,740	
16.1.2.1 タグの取付け		袋	4,740	
仮置場				
現場発成品運搬(ブロック等)	片道7km 積載量4t	回	30	
除染				
材料費		式	1	
耐候性大型土のう袋	Φ1100(ポリエチレン製2重内袋付き)	袋	4,740	
仮置場の原状回復	(野上橋、川北、南平1、南平2)	式	1	
8.1.2.1-(1) 不陸整正		m <sup>2</sup>	79,000	
8.1.2.2-(1)-① バックホウによる表土の削り取り	(標準工法・30a以上)	m <sup>2</sup>	79,000	
8.1.2.2-(1)-③ 土のう袋への袋詰め		袋	4,740	
8.1.2.2-(1)-④ 小運搬		袋	4,740	
8.1.2.6 客土		m <sup>2</sup>	79,000	
8.1.2.7-(1) 地力回復(土壌改良剤の散布)		m <sup>2</sup>	79,000	



工事区分・工種・種別1,2,3・細別	規格	単位	数量	摘要
8.1.2.7-(2) 地力回復(ゼオライト散布)		m2	79,000	
8.1.2.7-(3) 2回耕起		m2	79,000	
8.5.1.3 畦畔復旧		m	2,800	
8.1.2.4-(3) 基盤整地(水張均平)		m2	79,000	
仮置場				
13.2 仮置場等撤去工	(避難指示解除準備区域)	式	1	
仮置場等撤去工	(旭ヶ丘1、旭ヶ丘2、旭ヶ丘3)	式	1	
上部シートの撤去、集積	通気性防水シート、遮光シート	m2	6,390	
13.2.2.1-(1) 下部シートの撤去	遮水シート	m2	5,130	
13.2.2.1-(2) 下部シートの撤去	保護マット	m2	10,300	
側面遮へい(大型土のう)撤去、破袋		袋	1,637	
上面遮へい(大型土のう)撤去、破袋		袋	4,280	
保護層(集水補助層)の撤去		m2	3,880	
浸出水集排水溝、集排水管の撤去		m	442	
浸出水集水設備(埋設タンク)の撤去		箇所	11	
地表水集排水路(ベンチフリューム300)撤去		m	1,260	
地下水監視孔撤去		箇所	2	
端部処理(地先ブロック)の撤去		本	701	
放熱管(ガス抜き管)の撤去		箇所	36	
付帯設備(柵:ネットフェンス)の撤去		m	804	
付帯設備(門扉:W=4.0m)の撤去		箇所	3	
付帯設備(看板)の撤去		箇所	3	
付帯設備(掲示板)の撤去		箇所	3	
付帯設備(消火器)の撤去		箇所	3	
付帯設備(温度計)の撤去		箇所	17	
砂利、碎石の撤去 t=30cm		m2	5,040	
砂利、碎石の撤去 t=10cm		m2	314	
土木安定シートの撤去		m2	6,240	
集水桝 撤去		基	30	
バックホウ掘削積込	クロー型山積0.8m3(平積0.6m3) ルーズレキ質土・砂・砂質土・粘性土	m3	3,150	
除去土壌等の運搬	(旭ヶ丘1、旭ヶ丘2、旭ヶ丘3)	式	1	
ダンプトラック運搬	バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 DID無22.5以下 良好	m3	5,160	

工事区分・工種・種別1,2,3・細別	規格	単位	数量	摘要
現場発生産品運搬（ブロック等）	片道14km 積載量4t	回	9	
除染				
仮置場の原状回復	(旭ヶ丘1、旭ヶ丘2、旭ヶ丘3)	式	1	
8.1.2.1-(1) 不陸整正		m2	21,500	
8.1.2.7-(1) 地力回復(土壌改良剤の散布)		m2	21,500	
8.1.2.7-(2) 地力回復(ゼオライト散布)		m2	21,500	
8.2.2.5 深耕		m2	21,500	
仮置場				
除去土壌等の運搬	端末輸送	式	1	
ダンプトラックによる除去土のう等の運搬	10t(不燃物) 1.5km 旭ヶ丘3～旭ヶ丘1 仮置場	袋	1,685	
13.1.1.14 保管物取込・設置		袋	1,685	
13.2.3.1-(2) 保管物(不燃物)の詰込・詰替	Φ1300	袋	1,685	
16.1.2.1 タグの取付け		式	1,685	
材料費		式	1	
耐候性大型土のう袋	Φ1300 (ポリエチレン製2重内袋付き)	袋	1,685	
熊川資材ヤード造成工(帰還困難区域)				
造成工		式	1	
13.1.1.6 整地		m2	57,500	
土木安定用材敷設	ポリプロピレン(PP)系織布T0.37mm980N/5cm	m2	57,500	
土砂敷均し、締固め t=30cm (再利用材)		m2	57,500	
碎石敷均し、締固め t=20cm (再利用材)		m2	57,500	
残土受入れ地での処理(土砂等)	無 標準	m3	15,000	
13.1.1.12-① 地表水集水溝(素掘り側溝)設置		m	200	
交通誘導員				
交通誘導員		式	1	
交通誘導員(B)	(帰還困難区域)	人	100	
交通誘導員(B)	(居住制限区域)	人	120	
交通誘導員(B)	(避難指示解除準備区域)	人	90	
処分費				
処分費(プラスチック類)		m3	500	
運搬 10tコンテナ車	片道30km前後	台	17	
共通仮設費				

工事区分・工種・種別1,2,3・細別	規格	単位	数量	摘要
安全費				
19 防護具等		式	1	
19.1 防護具等		式	1	
19.1.1 防護具等		式	1	
19.1.1.1-① 防護具A		組	9,000	
19.1.1.2-① 使用済み防護具回収費	(全身化学防護服未使用の時)	組	9,000	
19.1.1.3 除染電離則に係る安全講習費		人	10	
19.1.1.4 健康診断費		人	9,000	
19.1.1.5 セルフスクリーニング費		人	9,000	
19.1.1.6 放射線管理に要する費用	帰還困難区域	人	60	
19.1.1.6 放射線管理に要する費用	居住制限区域	人	70	
19.1.1.6 放射線管理に要する費用	避難指示解除準備区域	人	20	
放射線管理手帳代		冊	5	
技術管理費				
20 除染等の措置時の放射線量測定		式	1	
20.1 除染等の措置時の放射線量測定		式	1	
20.1.2 除染等の措置時の放射線量測定		式	1	
20.1.2.2-① 事前測定(測定点設置)	帰還困難区域	測点	70	
20.1.2.2-① 事前測定(測定点設置)	居住制限区域	測点	80	
20.1.2.2-① 事前測定(測定点設置)	避難指示解除準備区域	測点	20	
20.1.2.2-② 事前測定(外業)	帰還困難区域	測点	70	
20.1.2.2-② 事前測定(外業)	居住制限区域	測点	80	
20.1.2.2-② 事前測定(外業)	避難指示解除準備区域	測点	20	
20.1.2.2-③ 事前測定(データ整理)		測点	170	
20.1.2.3-① 事後測定(外業)	帰還困難区域	測点	70	
20.1.2.3-① 事後測定(外業)	居住制限区域	測点	80	
20.1.2.3-① 事後測定(外業)	避難指示解除準備区域	測点	20	
20.1.2.3-② 事後測定(データ整理)		測点	170	
20.1.3 仮置場の放射線量測定		式	1	
20.1.3.1-① 事前測定(測定点設置)	帰還困難区域	測点	10	
20.1.3.1-① 事前測定(測定点設置)	居住制限区域	測点	80	
20.1.3.1-① 事前測定(測定点設置)	避難指示解除準備区域	測点	20	

工事区分・工種・種別1,2,3・細別	規格	単位	数量	摘要
20.1.3.1-② 事前測定(外業)	帰還困難区域	測点	10	
20.1.3.1-② 事前測定(外業)	居住制限区域	測点	80	
20.1.3.1-② 事前測定(外業)	避難指示解除準備区域	測点	20	
20.1.3.1-③ 事前測定(データ整理)		測点	110	
20.1.3.2-① 実施中の測定(外業)	帰還困難区域	測点	10	
20.1.3.2-① 実施中の測定(外業)	居住制限区域	測点	80	
20.1.3.2-① 実施中の測定(外業)	避難指示解除区域	測点	20	
20.1.3.2-② 実施中の測定(データ整理)		測点	110	
20.1.3.3-① 事後測定(外業)	帰還困難区域	測点	10	
20.1.3.3-① 事後測定(外業)	居住制限区域	測点	80	
20.1.3.3-① 事後測定(外業)	避難指示解除準備区域	測点	20	
20.1.3.3-② 事後測定(データ整理)		測点	110	
20.1.4 地下水及び浸出水調査		式	1	
20.1.4.1 地下水の放射能濃度の測定	帰還困難区域	検体	2	
20.1.4.1 地下水の放射能濃度の測定	居住制限区域	検体	4	
20.1.4.1 地下水の放射能濃度の測定	避難指示解除準備区域	検体	3	
20.1.4.2 浸出水の放射能濃度の測定	帰還困難区域	検体	2	
20.1.4.2 浸出水の放射能濃度の測定	居住制限区域	検体	4	
20.1.4.2 浸出水の放射能濃度の測定	避難指示解除準備区域	検体	3	
諸経費対象外				
21 諸経費対象外		式	1	
21.1.1.1 施工内容等の説明及び確認に要する費用	帰還困難区域	関係人	30	
21.1.1.1 施工内容等の説明及び確認に要する費用	居住制限区域	関係人	10	
21.1.1.1 施工内容等の説明及び確認に要する費用	避難指示解除準備区域	関係人	10	
21.1.1.2 除染結果の報告に要する費用	帰還困難区域	関係人	30	
21.1.1.2 除染結果の報告に要する費用	居住制限区域	関係人	10	
21.1.1.2 除染結果の報告に要する費用	避難指示解除準備区域	関係人	10	
被ばく線量登録管理制度参加 (H30年度)		人	100	
熊川資材ヤード測量設計業務		式	1	

# 本工事費内訳書

平成30年度（平成29年度繰越） 大熊町仮置場復旧等工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
直接工事費	式	1			費目行
11 森林（居住制限区域）	式	1			工種行
11.2 落葉広葉樹（里山再生モデル事業） （頭森公園）	式	1			種別行
11.2.1 堆積有機物	式	1			細別行
11.2.1.1 堆積有機物の除去（ナラ等）	m2	1,500			1号代価表 20頁
11.2.4 下刈り	式	1			細別行
11.2.4.1 下草・灌木刈払い （傾斜角0～20° 区分中程）	m2	1,500			2号代価表 21頁
11.2.5 堆積有機物残渣の除去	式	1			細別行
11.2.5.1 堆積有機物残渣の除去	m2	1,500			3号代価表 22頁
13 仮置場等	式	1			工種行
13.2 仮置場等撤去工（帰還困難区域） （諏訪、常磐道（大熊1））	式	1			種別行
仮置場等撤去工 （諏訪、常磐道（大熊1））	式	1			細別行
上部シートの撤去、集積 通気性防水シート、遮光シート	m2	2,180			4号代価表 23頁
13.2.2.1-(1) 下部シートの撤去 遮水シート	m2	7,360			5号代価表 24頁

## 本工事費内訳書

平成30年度（平成29年度繰越） 大熊町仮置場復旧等工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
13.2.2.1-(2) 下部シートの撤去 保護マット	m2	7,460			6号代価表 25頁
側面遮へい(大型土のう)撤去、破袋	袋	360			7号代価表 26頁
上面遮へい(大型土のう)撤去、破袋	袋	1,786			8号代価表 27頁
保護層(集水補助層)の撤去	m2	3,060			9号代価表 28頁
浸出水集排水溝、集排水管の撤去	m	223			10号代価表 29頁
浸出水集水設備(埋設タンク)の撤去	箇所	13			11号代価表 30頁
地表水集排水路(ベンチフリューム300)撤去	m	831			12号代価表 31頁
地下水監視孔撤去	箇所	5			13号代価表 32頁
端部処理(地先ブロック)の撤去	本	297			14号代価表 33頁
放熱管(ガス抜き管)の撤去	箇所	15			15号代価表 34頁
付帯設備(柵:ネットフェンス)の撤去	m	480			16号代価表 35頁
付帯設備(門扉:W=4.0m)の撤去	箇所	2			17号代価表 36頁
付帯設備(看板)の撤去	箇所	5			18号代価表 37頁
付帯設備(掲示板)の撤去	箇所	1			19号代価表 38頁

## 本工事費内訳書

平成30年度（平成29年度繰越） 大熊町仮置場復旧等工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
付帯設備(消火器)の撤去	箇所	1			20号代価表 39頁
付帯設備(温度計)の撤去	箇所	8			21号代価表 40頁
砂利、碎石の撤去 t=30cm	m <sup>2</sup>	6,900			22号代価表 41頁
土木安定シートの撤去	m <sup>2</sup>	7,350			24号代価表 43頁
集水桝 撤去	基	27			25号代価表 44頁
暗渠排水管 撤去 撤去 波状管及び網状管 50~150mm	m	286			26号代価表 45頁
バックホウ掘削積込 クロー型山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) ルース 軽質土・砂・砂質土・粘性土	m <sup>3</sup>	640			27号代価表 46頁
上面覆土掘削集土(平均30cm) 軽質土・砂・砂質土・粘性土 土留工なし(補助労務なし)	m <sup>3</sup>	320			28号代価表 47頁
構造物とりこわし 鉄筋構造物 機械施工 10m <sup>3</sup> 以上 制約有 夜間無 対策必要	m <sup>3</sup>	216			29号代価表 48頁
構造物とりこわし 無筋構造物 機械施工 10m <sup>3</sup> 以上 制約有 夜間無 対策必要	m <sup>3</sup>	60			30号代価表 49頁
除去土壌等の運搬 (諏訪、常磐道(大熊1))	式	1			細別行
ダンプトラック運搬 バックホウ山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 土砂 DID無 9.5以下 良好	m <sup>3</sup>	1,400			31号代価表 50頁
ダンプトラック(10t積級)運搬(Co殻) バックホウ山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 鉄筋コンクリート DID無 49.5以下 良好	m <sup>3</sup>	216			32号代価表 51頁
ダンプトラック(10t積級)運搬(Co殻) バックホウ山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 無筋コンクリート DID無 49.5以下 良好	m <sup>3</sup>	60			33号代価表 52頁

## 本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ダンプトラックによる除去土のう等の運搬 10t（不燃物）5.2km 中央台仮置場	袋	380			34号代価表 53頁
13.1.1.14 保管物取込・設置	袋	760			35号代価表 54頁
16.1.2.1 タグの取付け	袋	380			36号代価表 55頁
現場発生品運搬（ブロック等） 片道5.2km 積載量4t	回	3			37号代価表 56頁
除去土壌等の運搬 端末輸送	式	1			細別行
ダンプトラックによる除去土のう等の運搬 10t（不燃物）5.2km 中央台仮置場	袋	55			34号代価表 53頁
13.1.1.14 保管物取込・設置	袋	110			35号代価表 54頁
材料費	式	1			細別行
耐候性大型土のう袋φ1100（ポリエチレン製2重内袋付き）	枚	380			38号代価表 57頁
処分費	式	1			細別行
処分費（有筋コン殻）	m3	216			
処分費（無筋コン殻）	m3	60			
復旧工 （諏訪、常磐道（大熊1））	式	1			細別行
復旧工 （常磐道（大熊1））	式	1			規格行



## 本工事費内訳書

平成30年度（平成29年度繰越） 大熊町仮置場復旧等工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
バックホ掘削積込（諏訪） クロー型山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) ルーズ ㇿ質土・砂・砂質土・粘性土	m <sup>3</sup>	588			39号代価表 58頁
ダンプトラック運搬 バックホ山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 土砂 DID無 1.0以下 良好	m <sup>3</sup>	588			40号代価表 59頁
側面遮へい(大型土のう)撤去、破袋	袋	80			7号代価表 26頁
土の敷均・締固(W<4.0m) (流用土) 築堤 1.0m≦W<2.5m	m <sup>3</sup>	590			41号代価表 60頁
機械築立(土羽)整形工 砂、砂質土、ㇿ質土、粘性土	m <sup>2</sup>	840			44号代価表 63頁
人工張芝工 ネット付きワ製張芝1*15m	m <sup>2</sup>	840			45号代価表 64頁
付帯設備(柵)の撤去、設置	m	318			46号代価表 65頁
仮置場の原状回復 (諏訪)	式	1			細別行
8.1.2.1-(1) 不陸整正	m <sup>2</sup>	6,380			47号代価表 66頁
8.1.2.2-(1)-㉑ バックホウによる表土の削り取り (標準工法・30a以上)	m <sup>2</sup>	6,380			48号代価表 67頁
8.1.2.2-(1)-㉓ 土のう袋への袋詰め	袋	380			49号代価表 68頁
8.1.2.2-(1)-㉔ 小運搬	袋	380			50号代価表 69頁
8.1.2.6 客土	m <sup>2</sup>	6,380			51号代価表 70頁
8.1.2.7-(1) 地力回復(土壌改良剤の散布)	m <sup>2</sup>	6,380			52号代価表 72頁

## 本工事費内訳書

平成30年度（平成29年度繰越） 大熊町仮置場復旧等工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
8.1.2.7-(2) 地力回復(ゼオライト散布)	m2	6,380			53号代価表 73頁
8.1.2.7-(3) 2回耕起	m2	6,380			54号代価表 74頁
8.5.1.3 畦畔復旧	m	230			55号代価表 75頁
8.1.2.4-(3) 基盤整地(水張均平)	m2	6,380			56号代価表 76頁
13.2 仮置場等撤去工(居住制限区域)	式	1			種別行
仮置場等撤去工 (野上橋、川北、南平1、南平2)	式	1			細別行
上部シートの撤去、集積 通気性防水シート、遮光シート	m2	48,600			57号代価表 77頁
13.2.2.1-(1) 下部シートの撤去 遮水シート	m2	39,000			58号代価表 78頁
13.2.2.1-(2) 下部シートの撤去 保護マット	m2	78,100			59号代価表 79頁
側面遮へい(大型土のう)撤去、破袋	袋	11,500			60号代価表 80頁
上面遮へい(大型土のう)撤去、破袋	袋	36,998			61号代価表 81頁
保護層(集水補助層)の撤去	m2	32,900			62号代価表 82頁
浸出水集排水溝、集排水管の撤去	m	3,070			63号代価表 83頁
浸出水集水設備(埋設タンク)の撤去	箇所	63			64号代価表 84頁

## 本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
地表水集排水路(ベンチフリューム300)撤去	m	5,660			65号代価表 85頁
地下水監視孔撤去	箇所	4			66号代価表 86頁
端部処理(地先ブロック)の撤去	本	4,730			67号代価表 87頁
放熱管(ガス抜き管)の撤去	箇所	140			68号代価表 88頁
付帯設備(柵:ネットフェンス)の撤去	m	3,040			69号代価表 89頁
付帯設備(門扉:W=4.0m)の撤去	箇所	12			70号代価表 90頁
付帯設備(看板)の撤去	箇所	5			71号代価表 91頁
付帯設備(掲示板)の撤去	箇所	5			72号代価表 92頁
付帯設備(消火器)の撤去	箇所	8			73号代価表 93頁
付帯設備(温度計)の撤去	箇所	65			74号代価表 94頁
砂利、碎石の撤去 t=30cm	m <sup>2</sup>	32,600			75号代価表 95頁
砂利、碎石の撤去 t=10cm	m <sup>2</sup>	750			77号代価表 97頁
土木安定シートの撤去	m <sup>2</sup>	39,500			79号代価表 99頁
集水桝 撤去	基	136			80号代価表 100頁

## 本工事費内訳書

平成30年度（平成29年度繰越） 大熊町仮置場復旧等工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
バックホウ掘削積込 クロー型山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) ルース 軽質土・砂・砂質土・粘性土	m <sup>3</sup>	25,000			81号代価表 101頁
除去土壌等の運搬 (野上橋、川北、南平1、南平2)	式	1			細別行
ダンプトラック運搬 バックホウ山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 土砂等 DID無 9.5以下 良好	m <sup>3</sup>	38,700			82号代価表 102頁
ダンプトラックによる除去土のう等の運搬 10t (不燃物) 7km 中央台仮置場	袋	4,740			83号代価表 103頁
13.1.1.14 保管物取込・設置 帰還困難区域	袋	4,740			84号代価表 104頁
13.1.1.14 保管物取込・設置 居住制限区域	袋	4,740			85号代価表 105頁
16.1.2.1 タグの取付け	袋	4,740			86号代価表 106頁
現場発生品又は支給品運搬 片道7km 積載量4t	回	30			87号代価表 107頁
材料費	式	1			細別行
耐候性大型土のう袋φ1100(ポリエチレン製2重内袋付き)	枚	4,740			38号代価表 57頁
仮置場の原状回復 (野上橋、川北、南平1、南平2)	式	1			細別行
8.1.2.1-(1) 不陸整正	m <sup>2</sup>	79,000			88号代価表 108頁
8.1.2.2-(1)-① バックホウによる表土の削り取り (標準工法・30a以上)	m <sup>2</sup>	79,000			89号代価表 109頁
8.1.2.2-(1)-③ 土のう袋への袋詰め	袋	4,740			90号代価表 110頁

## 本工事費内訳書

平成30年度（平成29年度繰越） 大熊町仮置場復旧等工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
8.1.2.2-(1)-④ 小運搬	袋	4,740			91号代価表 111頁
8.1.2.6 客土	m2	79,000			92号代価表 112頁
8.1.2.7-(1) 地力回復(土壌改良剤の散布)	m2	79,000			93号代価表 114頁
8.1.2.7-(2) 地力回復(ゼオライト散布)	m2	79,000			94号代価表 115頁
8.1.2.7-(3) 2回耕起	m2	79,000			95号代価表 116頁
8.5.1.3 畦畔復旧	m	2,800			96号代価表 117頁
8.1.2.4-(3) 基盤整地(水張均平)	m2	79,000			97号代価表 118頁
13.2 仮置場等撤去工(避難指示解除準備区域)	式	1			種別行
仮置場等撤去工 (旭ヶ丘1、旭ヶ丘2、旭ヶ丘3)	式	1			細別行
上部シートの撤去、集積 通気性防水シート、遮光シート	m2	6,390			98号代価表 119頁
13.2.2.1-(1) 下部シートの撤去 遮水シート	m2	5,130			99号代価表 120頁
13.2.2.1-(2) 下部シートの撤去 保護マット	m2	10,300			100号代価表 121頁
側面遮へい(大型土のう)撤去、破袋	袋	1,637			101号代価表 122頁
上面遮へい(大型土のう)撤去、破袋	袋	4,280			102号代価表 123頁

## 本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
保護層(集水補助層)の撤去	m <sup>2</sup>	3,880			103号代価表 124頁
浸出水集排水溝、集排水管の撤去	m	442			104号代価表 125頁
浸出水集水設備(埋設タンク)の撤去	箇所	11			105号代価表 126頁
地表水集排水路(ベンチフリューム300)撤去	m	1,260			106号代価表 127頁
地下水監視孔撤去	箇所	2			107号代価表 128頁
端部処理(地先ブロック)の撤去	本	701			108号代価表 129頁
放熱管(ガス抜き管)の撤去	箇所	36			109号代価表 130頁
付帯設備(柵:ネットフェンス)の撤去	m	804			110号代価表 131頁
付帯設備(門扉:W=4.0m)の撤去	箇所	3			111号代価表 132頁
付帯設備(看板)の撤去	箇所	3			112号代価表 133頁
付帯設備(掲示板)の撤去	箇所	3			113号代価表 134頁
付帯設備(消火器)の撤去	箇所	3			114号代価表 135頁
付帯設備(温度計)の撤去	箇所	17			115号代価表 136頁
砂利、碎石の撤去 t=30cm	m <sup>2</sup>	5,040			116号代価表 137頁

## 本工事費内訳書

平成30年度（平成29年度繰越） 大熊町仮置場復旧等工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
砂利、碎石の撤去 t=10cm	m2	314			118号代価表 139頁
土木安定シートの撤去	m2	6,240			120号代価表 141頁
集水桝 撤去	基	30			121号代価表 142頁
バックホウ掘削積込 クロー型山積0.8m3(平積0.6m3) ルーズ レキ質土・砂・砂質土・粘性土	m3	3,150			122号代価表 143頁
除去土壌等の運搬 (旭ヶ丘1、旭ヶ丘2、旭ヶ丘3)	式	1			細別行
ダンプトラック運搬 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 DID無 22.5以下 良好	m3	5,160			123号代価表 144頁
現場発生品運搬(ブロック等) 片道14km 積載量4t	回	9			124号代価表 145頁
仮置場の原状回復 (旭ヶ丘1、旭ヶ丘2、旭ヶ丘3)	式	1			細別行
8.1.2.1-(1) 不陸整正	m2	21,500			125号代価表 146頁
8.1.2.7-(1) 地力回復(土壌改良剤の散布)	m2	21,500			126号代価表 147頁
8.1.2.7-(2) 地力回復(ゼオライト散布)	m2	21,500			127号代価表 148頁
8.2.2.5 深耕	m2	21,500			128号代価表 149頁
除去土壌等の運搬 端末輸送	式	1			細別行
ダンプトラックによる除去土のう等の運搬 10t(不燃物) 1.5km 旭ヶ丘3~旭ヶ丘1仮置場	袋	1,685			129号代価表 150頁

## 本工事費内訳書

平成30年度（平成29年度繰越） 大熊町仮置場復旧等工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
13.1.1.14 保管物取込・設置	袋	1,685			130号代価表 151頁
13.2.3.1-(2) 保管物(不燃物)の詰込・詰替 Φ1300	袋	1,685			131号代価表 152頁
16.1.2.1 タグの取付け	袋	1,685			132号代価表 153頁
材料費	式	1			細別行
耐候性大型土のう袋φ1300(ポリエチレン製2重内袋付き)	枚	1,685			133号代価表 154頁
熊川資材ヤード造成工(帰還困難区域)	式	1			工種行
造成工	式	1			種別行
13.1.1.6 整地	m <sup>2</sup>	57,500			134号代価表 155頁
土木安定用材敷設 ポリプロピレン(PP)系織布T0.37mm980N/5cm	m <sup>2</sup>	57,500			135号代価表 156頁
土砂敷均し、締固め t=30cm(再利用材)	m <sup>2</sup>	57,500			136号代価表 157頁
砕石敷均し、締固め t=20cm(再利用材)	m <sup>2</sup>	57,500			138号代価表 159頁
残土受入れ地での処理(土砂等) 無標準	m <sup>3</sup>	15,000			139号代価表 160頁
13.1.1.12-① 地表水集水溝(素掘り側溝)設置	m	200			140号代価表 161頁
交通誘導員	式	1			工種行



## 本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導員	式	1			種別行
交通誘導員（B） （帰還困難区域）	人	100			141号代価表 162頁
交通誘導員（B） （居住制限区域）	人	120			142号代価表 163頁
交通誘導員（B） （避難指示解除準備区域）	人	90			143号代価表 164頁
処分費	式	1			工種行
処分費（プラスチック類）	m3	500			
運搬 10tコンテナ車 片道30km前後	台	17			
直接工事費（軽微な雑品を含まない）	式	1			
直接工事費（軽微な雑品含む）	式	1			
共通仮設費	式	1			
共通仮設費	式	1			
安全費	式	1			1号内訳書 15頁
技術管理費	式	1			2号内訳書 16頁
共通仮設費（率計上）	式	1			

## 本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
純工事費	式	1			
現場管理費	式	1			
工事原価	式	1			
一般管理費等	式	1			
諸経費対象外	式	1			3号内訳書 19頁
工事価格	式	1			
消費税相当額	式	1			
工事費計	式	1			

## 内訳書

( 1号内訳書 )

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
19 防護具等	式	1			工種行	
19.1 防護具等	式	1			種別行	
19.1.1 防護具等	式	1			細別行	
19.1.1.1(1) 防護具A	組	9,000			144号代価表 165頁	
19.1.1.2-(1) 使用済み防護具回収費 (全身化学防護服未使用の時)	組	9,000			145号代価表 166頁	
19.1.1.3 除染電離則に係る安全講習費	人	10			146号代価表 167頁	
19.1.1.4 健康診断費	人	9,000			147号代価表 168頁	
19.1.1.5 セルフスクリーニング費	人	9,000			148号代価表 169頁	
19.1.1.6 放射線管理に要する費用 帰還困難区域	人	60			149号代価表 170頁	
19.1.1.6 放射線管理に要する費用 居住制限区域	人	70			150号代価表 171頁	
19.1.1.6 放射線管理に要する費用 避難指示解除準備区域	人	20			151号代価表 172頁	
放射線管理手帳代	冊	5			152号代価表 173頁	
計						

## 内訳書

( 2号内訳書 )

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
20.1 除染等の措置時の放射線量測定	式	1			種別行	
20.1.2 除染等の措置時の放射線量測定	式	1			細別行	
20.1.2.2-① 事前測定(測定点設置) 帰還困難区域	測点	70			153号代価表 174頁	
20.1.2.2-① 事前測定(測定点設置) 居住制限区域	測点	80			154号代価表 175頁	
20.1.2.2-① 事前測定(測定点設置) 避難指示解除準備区域	測点	20			155号代価表 176頁	
20.1.2.2-② 事前測定(外業) 帰還困難区域	測点	70			156号代価表 177頁	
20.1.2.2-② 事前測定(外業) 居住制限区域	測点	80			157号代価表 178頁	
20.1.2.2-② 事前測定(外業) 避難指示解除準備区域	測点	20			158号代価表 179頁	
20.1.2.2-③ 事前測定(データ整理)	測点	170			159号代価表 180頁	
20.1.2.3-① 事後測定(外業) 帰還困難区域	測点	70			160号代価表 181頁	
20.1.2.3-① 事後測定(外業) 居住制限区域	測点	80			161号代価表 182頁	
20.1.2.3-① 事後測定(外業) 避難指示解除準備区域	測点	20			162号代価表 183頁	
20.1.2.3-② 事後測定(データ整理)	測点	170			163号代価表 184頁	
20.1.3 仮置場の放射線量測定	式	1			細別行	

## 内訳書

( 2号内訳書 )

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
20.1.3.1-① 事前測定(測定点設置) 帰還困難区域	測点	10			164号代価表 185頁	
20.1.3.1-① 事前測定(測定点設置) 居住制限区域	測点	80			165号代価表 186頁	
20.1.3.1-① 事前測定(測定点設置) 避難指示解除準備区域	測点	20			166号代価表 187頁	
20.1.3.1-② 事前測定(外業) 帰還困難区域	測点	10			167号代価表 188頁	
20.1.3.1-② 事前測定(外業) 居住制限区域	測点	80			168号代価表 189頁	
20.1.3.1-② 事前測定(外業) 避難指示解除準備区域	測点	20			169号代価表 190頁	
20.1.3.1-③ 事前測定(データ整理)	測点	110			170号代価表 191頁	
20.1.3.2-① 実施中の測定(外業) 帰還困難区域	測点	10			171号代価表 192頁	
20.1.3.2-① 実施中の測定(外業) 居住制限区域	測点	80			172号代価表 193頁	
20.1.3.2-① 実施中の測定(外業) 避難指示解除準備区域	測点	20			173号代価表 194頁	
20.1.3.2-② 実施中の測定(データ整理)	測点	110			174号代価表 195頁	
20.1.3.3-① 事後測定(外業) 帰還困難区域	測点	10			175号代価表 196頁	
20.1.3.3-① 事後測定(外業) 居住制限区域	測点	80			176号代価表 197頁	
20.1.3.3-① 事後測定(外業) 避難指示解除準備区域	測点	20			177号代価表 198頁	

## 内訳書

( 2号内訳書 )

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
20.1.3.3-② 事後測定(データ整理)	測点	110			178号代価表 199頁	
20.1.4 地下水及び浸出水調査	式	1			細別行	
20.1.4.1 地下水の放射能濃度の測定 帰還困難区域	検体	2			179号代価表 200頁	
20.1.4.1 地下水の放射能濃度の測定 居住制限区域	検体	4			180号代価表 201頁	
20.1.4.1 地下水の放射能濃度の測定 避難指示解除準備区域	検体	3			181号代価表 202頁	
20.1.4.2 浸出水の放射能濃度の測定 帰還困難区域	検体	2			182号代価表 203頁	
20.1.4.2 浸出水の放射能濃度の測定 居住制限区域	検体	4			183号代価表 204頁	
20.1.4.2 浸出水の放射能濃度の測定 避難指示解除準備区域	検体	3			184号代価表 205頁	
計						

諸経費対象外

## 内訳書

( 3号内訳書 )

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
21.1.1.1 施工内容等の説明及び確認に要する費用 帰還困難区域	関係人	30			185号代価表 206頁	
21.1.1.1 施工内容等の説明及び確認に要する費用 居住制限区域	関係人	10			186号代価表 207頁	
21.1.1.1 施工内容等の説明及び確認に要する費用 避難指示解除準備区域	関係人	10			187号代価表 208頁	
21.1.1.2 除染結果の報告に要する費用 帰還困難区域	関係人	30			188号代価表 209頁	
21.1.1.2 除染結果の報告に要する費用 居住制限区域	関係人	10			189号代価表 210頁	
21.1.1.2 除染結果の報告に要する費用 避難指示解除準備区域	関係人	10			190号代価表 211頁	
被ばく線量登録管理制度参加 (H30年度)	人	100			191号代価表 212頁	
熊川資材ヤード測量設計業務	式	1				
計						

11.2.1.1 堆積有機物の除去(ナ等)

## 代価表

( 1号代価表 )

10,000 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	16.700				
普通除染作業員	人	88.100				
普通除染作業員	人	23.300				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	128.100				
諸雑費	%	30				
計						
1 m2 当り						



11.2.4.1 下草・灌木刈払い  
(傾斜角0~20° 区分中程)

代価表

( 2号代価表 )

10,000 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	1.500				
普通除染作業員	人	10				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	11.500				
計						
1 m2 当り						

11.2.5.1 堆積有機物残渣の除去

代価表

( 3号代価表 )

10,000 m<sup>2</sup>当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	3.600				
普通除染作業員	人	24				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	27.600				
計						
1 m <sup>2</sup> 当り						

上部シートの撤去、集積  
通気性防水シート、遮光シート

## 代価表

( 4号代価表 )

130 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.020				
普通除染作業員	人	0.170				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.190				
計						
1 m2 当り						

# 代価表

( 5号代価表 )

130 m2当り

13.2.2.1-(1) 下部シートの撤去  
遮水シート

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.120				
普通除染作業員	人	0.790				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.910				
計						
1 m2 当り						

13.2.2.1-(2) 下部シートの撤去  
保護マット

## 代価表

( 6号代価表 )

130 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.060				
普通除染作業員	人	0.390				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.450				
計						
1 m2 当り						

側面遮へい(大型土のう)撤去、破袋

# 代価表

( 7号代価表 )

100 袋当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.960				
特殊除染作業員	人	0.960				
普通除染作業員	人	0.960				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	3.840				
ラフテレンクレーン(作業料金)(長期割引あり) 25t吊 オペレータ付 日極	台/日	0.960				
計						
1 袋 当 り						

上面遮へい(大型土のう)撤去、破袋

## 代価表

( 8号代価表 )

100 袋当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.920				
特殊除染作業員	人	0.920				
普通除染作業員	人	0.920				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	3.720				
ラフテレンクレーン(作業料金)(長期割引あり) 25t吊 ホ゜レタ付 日極	台/日	0.960				
計						
1 袋 当 り						

保護層(集水補助層)の撤去

## 代価表

( 9号代価表 )

130 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.100				
普通除染作業員	人	0.400				
運転手(除染特殊)	人	0.200				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.700				
バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.28m3(平積0.2 m3)	供用日	0.350				
軽油 小型ローリー・ハトロール給油 2~4KL積載車	L	9				
計						
1 m2 当り						



浸出水集排水溝、集排水管の撤去

## 代価表

( 10号代価表 )

100 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.200				
普通除染作業員	人	1.300				
運転手(除染特殊)	人	0.230				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	1.730				
バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	時間	1.450				
軽油 小型ローリー・ハートル給油 2~4KL積載車	L	16				
計						
1 m 当り						

浸出水集水設備（埋設タンク）の撤去

## 代価表

( 11号代価表 )

1箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.300				
普通除染作業員	人	1.500				
運転手(除染特殊)	人	0.500				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	2.300				
バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.8 m <sup>3</sup> (平積0.6 m <sup>3</sup> )	供用日	0.800				
軽油 小型ローリー・ハートル給油 2~4KL積載車	L	57.100				
計						
1箇所当り						

地表水集排水路(ベンチフリューム300)撤去

# 代価表

( 12号代価表 )

100 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	1				
特殊除染作業員	人	1				
普通除染作業員	人	3				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	5				
バックホ(排対1次) クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)	日	1				
計						
1 m 当り						

# 代価表

( 13号代価表 )

1箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.240				
特殊除染作業員	人	0.800				
普通除染作業員	人	0.800				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	1.840				
計						
1箇所当り						

端部処理(地先ブロック)の撤去

## 代価表

( 14号代価表 )

100本当たり

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.430				
特殊除染作業員	人	0.860				
普通除染作業員	人	0.860				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	2.150				
計						
1本当たり						

放熱管(ガス抜き管)の撤去

## 代価表

( 15号代価表 )

10箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.320				
普通除染作業員	人	1.410				
防水工(除染)	人	0.710				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	2.440				
計						
1箇所当り						

付帯設備(柵：ネットフェンス)の撤去

## 代価表

( 16号代価表 )

100 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	2.100				
特殊除染作業員	人	6.650				
普通除染作業員	人	7.500				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	16.250				
計						
1 m 当り						

付帯設備(門扉：W=4.0m)の撤去

## 代価表

( 17号代価表 )

10箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.290				
特殊除染作業員	人	0.750				
普通除染作業員	人	1.150				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	2.190				
計						
1箇所当り						



# 代価表

付帯設備(看板)の撤去

( 18号代価表 )

1箇所当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
普通除染作業員	人	0.180				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.180				
計						
1箇所当り						

## 代価表

付帯設備(掲示板)の撤去

( 19号代価表 )

1箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
普通除染作業員	人	0.180				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.180				
計						
1 箇所 当り						

付帯設備(消火器)の撤去

# 代価表

( 20号代価表 )

1箇所当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
普通除染作業員	人	0.180				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.180				
計						
1箇所当り						

付帯設備（温度計）の撤去

## 代価表

( 21号代価表 )

1箇所当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
特殊除染作業員	人	0.050				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.050				
計						
1箇所当り						

# 代価表

砂利、碎石の撤去      t=30cm

(      22号代価表      )

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バックホウ掘削積込 クロー型山積0.8m3(平積0.6m3) 地山 雑質土・砂・	m3	30				
計						
1 m2 当り						

# 代価表

バックホウ掘削積込

クローラ型山積0.8m3(平積0.6m3) 地山 レキ質土・砂・砂質土・粘性土 障 ( 23号代価表 )

100 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
バックホウ(排対2次) クローラ型・山積0.8m3(平積0.6m3)	日	0.417				
計						
1 m3 当り						

土木安定シートの撤去

# 代価表

( 24号代価表 )

100 m2当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
普通除染作業員	人	0.320				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.320				
計						
1 m2 当り						

# 代価表

( 25号代価表 )

10 基当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.100				
除染特殊作業員	人	0.050				
除染普通作業員	人	0.050				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.200				
バックホウ(排対1次) クローラ型・山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )クレーン2.9t吊	時間	1.300				
計						
1 基 当 り						



# 代価表

( 26号代価表 )

暗渠排水管 撤去  
撤去 波状管及び網状管 50~150mm

100 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.100				
除染普通作業員	人	0.250				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.350				
計						
1 m 当り						

## 代価表

バックホウ掘削積込  
クローラ型山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>) ルーズ 礫質土・砂・砂質土・粘性土

( 27号代価表 )

100 m<sup>3</sup>当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
バックホウ(排対2次) クローラ型・山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日	0.400				
計						
1 m <sup>3</sup> 当り						

# 代価表

上面覆土掘削集土 (平均30cm)  
 砂質土・砂・砂質土・粘性土 土留工なし(補助労務なし)

( 28号代価表 )

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
小型バックホウ(排対1次) クローラ型・山積0.08m3(平積0.06m3)	日	0.830				
計						
1 m3 当り						

## 代価表

構造物とりこわし  
 鉄筋構造物 機械施工 10m3以上 制約有 夜間無 対策必要

( 29号代価表 )

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
構造物とりこわし 昼間施工[手間のみ] 鉄筋構造物 機械施工 制約受	m3	1				
計						
1 m3 当り						

## 代価表

構造物とりこわし  
 無筋構造物 機械施工 10m3以上 制約有 夜間無 対策必要

( 30号代価表 )

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
構造物とりこわし 昼間施工[手間のみ] 無筋構造物 機械施工 制約受	m3	1				
計						
1 m3 当り						

# 代価表

ダンプトラック運搬  
 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 DID無 9.5以下 良好

( 31号代価表 )

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック 良好 オンロード・ティール・積載質量10t積級	日	2.700				
計						
1 m3 当り						

# 代価表

ダンプトラック(10t積級)運搬(Co殻)

バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 鉄筋コンクリート DID無 49.5以下 良好 ( 32号代価表 )

100 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
ダンプトラック 良好 オンロード・ティエゼル・積載質量10t積級	日	8.630				
計						
1 m3 当り						

# 代価表

ダンプトラック(10t積級)運搬(Co殻)

バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 無筋コンクリート DID無 49.5以下 良好 ( 33号代価表 )

100 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
ダンプトラック 良好 オンロード・ティール・積載質量10t積級	日	8.190				
計						
1 m3 当り						



# 代価表

ダンプトラックによる除去土のう等の運搬  
10t (不燃物) 5.2km 中央台仮置場

( 34号代価表 )

35 袋当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック 良好 オンロード・ティエゼル・積載質量10t積級	日	1				
計						
1 袋 当り						

## 代価表

( 35号代価表 )

100 袋当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	1.250				
特殊除染作業員	人	1.250				
普通除染作業員	人	1.250				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	5				
ラフテレンクレーン(作業料金)(長期割引あり) 25t吊 オペレータ付 日極	台/日	1.250				
計						
1 袋 当 り						

## 代価表

16.1.2.1 タグの取付け

( 36号代価表 )

160 袋当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
特殊除染作業員	人	3				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	3				
諸雑費	%	10				
計						
1 袋 当 り						

現場発生品運搬（ブロック等）  
片道5.2km 積載量4t

## 代価表

( 37号代価表 )

1 回 当 り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
除染普通作業員	人	0.250				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.250				
トラック クレーン装置付・積載質量4t積・2.9t吊	時間	1.350				
計						
1 回 当 り						

耐候性大型土のう袋φ1100(ポリエチレン製2重内袋付き)

## 代価表

( 38号代価表 )

1枚当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
耐候性大型土のう 径110×高110cm 丸型 長期仮設対応3年型 ポリ	枚	1				
計						
1枚当り						

# 代価表

バックホウ掘削積込（諏訪）

クローラ型山積0.8m3(平積0.6m3) ルーズ 軽質土・砂・砂質土・粘性土

( 39号代価表 )

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バックホウ(排対2次) クローラ型・山積0.8m3(平積0.6m3)	日	0.400				
計						
1 m3 当り						

## 代価表

ダンプトラック運搬

バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 DID無 1.0以下 良好

( 40号代価表 )

100 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
ダンプトラック 良好 オンロード・テイーブル・積載質量10t積級	日	0.850				
計						
1 m3 当り						

# 代価表

( 41号代価表 )

土の敷均・締固(W<4.0m) (流用土)  
築堤 1.0m≦W<2.5m

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
人力盛土(埋戻し) 粘性土・砂・砂質土・礫質土	m3	100				
振動ロー締固め 排出ガス対策型(第1次基準値)搭乗式 コンバインド型	m3	100				
計						
1 m3 当り						







機械築立(土羽)整形工  
砂、砂質土、埴質土、粘性土

# 代価表

( 44号代価表 )

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.400				
除染普通作業員	人	0.900				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	1.300				
バックホウ(排対2次) クローラ型・山積0.8m3(平積0.6m3)	時間	4				
計						
1 m2 当り						

人工張芝工  
 ネット付きワ製張芝1\*15m

## 代価表

( 45号代価表 )

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.160				
除染普通作業員	人	1.600				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	1.760				
植生板草原 ネット付きワ製張芝1*15m	m2	100				
計						
1 m2 当り						

付帯設備(柵)の撤去、設置

## 代価表

( 46号代価表 )

100 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	6.300				
特殊除染作業員	人	19.950				
普通除染作業員	人	22.500				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	48.750				
諸雑費	%	0.330				
計						
1 m 当り						

8.1.2.1-(1) 不陸整正

# 代価表

( 47号代価表 )

1,000 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.020				
運転手(除染特殊)	人	0.290				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.310				
振動ローラ(舗装用)[排出ガス対策型(第1次基準値)] 搭乗・コンバインド式・質量 3.0~4.0t	時間	1.250				
軽油 小型ローラ・ハトール給油 2~4KL積載車	L	3.800				
計						
1 m2 当り						

# 代価表

8.1.2.2-(1)-① バックホウによる表土の削り取り  
(標準工法・30a以上)

( 48号代価表 )

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.030				
普通除染作業員	人	0.180				
運転手(除染特殊)	人	0.080				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.290				
バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)	時間	0.480				
軽油 小型ローリー・ハトロール給油 2~4KL積載車	L	5.300				
計						
1 m2 当り						

8.1.2.2-(1)-③ 土のう袋への袋詰め

## 代価表

( 49号代価表 )

10 袋当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.060				
特殊除染作業員	人	0.210				
普通除染作業員	人	0.240				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.510				
運転手(除染特殊)	人	0.230				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.230				
バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	時間	1.420				
軽油 小型ローリー・ハトロール給油 2~4KL積載車	L	16				
諸雑費	%	1.400				
計						
1 袋 当 り						



8.1.2.2-(1)-④ 小運搬

# 代価表

( 50号代価表 )

10 袋当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.060				
特殊除染作業員	人	0.230				
運転手(除染特殊)	人	0.440				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.730				
バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2 m <sup>3</sup> )クレーン1.7t吊	時間	1.300				
バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )クレーン2.9t吊	時間	0.280				
不整地運搬車[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・ダンプ式・積載4~5t	日	0.180				
軽油 小型ローリー・ハトロール給油 2~4KL積載車	L	31.500				
計						
1 袋 当 り						

# 代価表

( 51号代価表 )

1,000 m2当り

## 8.1.2.6 客土

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
作業指揮者	人	0.700				
特殊除染作業員	人	0.400				
普通除染作業員	人	4.700				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	5.800				
運転手(除染特殊)	人	2.600				
運転手(除染一般)	人	1.500				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	4.100				
バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.28m3(平積0.2 m3)	日	1.100				
振動ローラ(舗装用)[排出ガス対策型(第2次基準値)] 搭乗・コンバインド式・質量3.0~4.0t	日	1.500				
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式・質量0.5~0.6t	日	0.400				
ダンプトラック オンロード・ディーゼル・積載質量2t積級	供用日	1.800				
タイヤ損耗費及び補修費(供用1日当り) ダンプトラック2~3t・普通	供用日	1.800				
軽油 小型ローラー・ハートル給油 2~4KL積載車	L	106.600				
砂 埋め戻し用	m3	55.500				

8.1.2.6 客土

# 代価表

( 51号代価表 )

1,000 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
諸雑費	%	3				
計						
1 m2 当り						

8.1.2.7-(1) 地力回復(土壌改良剤の散布)

# 代価表

( 52号代価表 )

10,000 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.200				
普通除染作業員	人	0.770				
運転手(除染特殊)	人	0.170				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	1.140				
建設用トラクタ 普通 9t	時間	1.100				
ライムソウ けん引式・容量800L・作業幅3.0m級	時間	1.100				
軽油 小型ローリー・パトロール給油 2~4KL積載車	L	13				
土壌改良剤 ケイ酸加里	t	0.800				
熔リン	t	1				
計						
1 m2 当り						

8.1.2.7-(2) 地力回復(ゼオライト散布)

# 代価表

( 53号代価表 )

1,000 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.150				
特殊除染作業員	人	0.090				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.240				
農用トラクタ 乗用クローラ型・30~44kW級(40~60Ps)	時間	0.560				
ライムソウ PTO駆動・作業幅1.6~1.8m級	日	0.100				
軽油 小型ローリー・パトロール給油 2~4KL積載車	L	4.300				
イソカライト 0.25~3mm品 20kg	袋	50				
計						
1 m2 当り						

8.1.2.7-(3) 2回耕起

## 代価表

( 54号代価表 )

10,000 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
運転手(除染一般)	人	4,900				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	4,900				
農用トラクタ 乗用ホイール型・四輪駆動・22kW級(30Ps)	時間	26				
軽油 小型ローリー・ハ°トロール給油 2~4KL積載車	L	67,600				
諸雑費	%	14				
計						
1 m2 当り						

8.5.1.3 畦畔復旧

## 代価表

( 55号代価表 )

100 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
普通除染作業員	人	2				
運転手(除染特殊)	人	1.200				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	3.200				
バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.8 m <sup>3</sup> (平積0.6 m <sup>3</sup> )	供用日	1.900				
不整地運搬車[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・ダンプ式・積載8~11t	供用日	0.060				
軽油 小型ローリー・ハートル給油 2~4KL積載車	L	134.700				
計						
1 m 当り						

8.1.2.4-(3) 基盤整地 (水張均平)

# 代価表

( 56号代価表 )

1,000 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.150				
運転手(除染特殊)	人	0.040				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.190				
農用トラクタ 乗用クローラ型・67~88kW級(90~120Ps)	時間	0.220				
ディスクハロー けん引式・オフセット20インチ*32枚	日	0.030				
レーザーレベラ 直装式・整地幅5m	時間	0.220				
軽油 小型ローリー・パトロール給油 2~4KL積載車	L	3.300				
計						
1 m2 当り						



上部シートの撤去、集積  
通気性防水シート、遮光シート

## 代価表

( 57号代価表 )

130 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.020				
普通除染作業員	人	0.170				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	0.190				
計						
1 m2 当り						

# 代価表

( 58号代価表 )

13.2.2.1-(1) 下部シートの撤去  
遮水シート

130 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.120				
普通除染作業員	人	0.790				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	0.910				
計						
1 m2 当り						

13.2.2.1-(2) 下部シートの撤去  
保護マット

## 代価表

( 59号代価表 )

130 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.060				
普通除染作業員	人	0.390				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	0.450				
計						
1 m2 当り						

# 代価表

( 60号代価表 )

100 袋当り

側面遮へい(大型土のう)撤去、破袋

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.960				
特殊除染作業員	人	0.960				
普通除染作業員	人	0.960				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	3.840				
ラフテレンクレーン(作業料金)(長期割引あり) 25t吊 オペレータ付 日極	台/日	0.960				
計						
1 袋 当 り						

上面遮へい(大型土のう)撤去、破袋

## 代価表

( 61号代価表 )

100 袋当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.920				
特殊除染作業員	人	0.920				
普通除染作業員	人	0.920				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	3.720				
ラフテレンクレーン(作業料金)(長期割引あり) 25t吊 ホ゜レタ付 日極	台/日	0.960				
計						
1 袋 当 り						

保護層(集水補助層)の撤去

## 代価表

( 62号代価表 )

130 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.100				
普通除染作業員	人	0.400				
運転手(除染特殊)	人	0.200				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	0.700				
バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.28m3(平積0.2 m3)	供用日	0.350				
軽油 小型ローリー・ハートル給油 2~4KL積載車	L	9				
計						
1 m2 当り						

浸出水集排水溝、集排水管の撤去

## 代価表

( 63号代価表 )

100 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.200				
普通除染作業員	人	1.300				
運転手(除染特殊)	人	0.230				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	1.730				
バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	時間	1.450				
軽油 小型ローリー・パトロール給油 2~4KL積載車	L	16				
計						
1 m 当り						

浸出水集水設備（埋設タンク）の撤去

## 代価表

( 64号代価表 )

1箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.300				
普通除染作業員	人	1.500				
運転手(除染特殊)	人	0.500				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	2.300				
バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.8 m3(平積0.6 m3)	供用日	0.800				
軽油 小型ローリー・ハートル給油 2~4KL積載車	L	57.100				
計						
1箇所当り						



地表水集排水路(ベンチフリューム300)撤去

# 代価表

( 65号代価表 )

100 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	1				
特殊除染作業員	人	1				
普通除染作業員	人	3				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	5				
バックホ(排対1次) クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)	日	1				
計						
1 m 当り						

# 代価表

( 66号代価表 )

1箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.240				
特殊除染作業員	人	0.800				
普通除染作業員	人	0.800				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	1.840				
計						
1箇所当り						

端部処理(地先ブロック)の撤去

## 代価表

( 67号代価表 )

100本当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.430				
特殊除染作業員	人	0.860				
普通除染作業員	人	0.860				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	2.150				
計						
1本当り						

放熱管(ガス抜き管)の撤去

## 代価表

( 68号代価表 )

10 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.320				
普通除染作業員	人	1.410				
防水工(除染)	人	0.710				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	2.440				
計						
1 箇所 当り						

付帯設備(柵：ネットフェンス)の撤去

## 代価表

( 69号代価表 )

100 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	2.100				
特殊除染作業員	人	6.650				
普通除染作業員	人	7.500				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	16.250				
計						
1 m 当り						

付帯設備(門扉：W=4.0m)の撤去

## 代価表

( 70号代価表 )

10箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.290				
特殊除染作業員	人	0.750				
普通除染作業員	人	1.150				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	2.190				
計						
1箇所当り						

付帯設備(看板)の撤去

# 代価表

( 71号代価表 )

1箇所当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
普通除染作業員	人	0.180				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	0.180				
計						
1箇所当り						

付帯設備(掲示板)の撤去

## 代価表

( 72号代価表 )

1箇所当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
普通除染作業員	人	0.180				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	0.180				
計						
1箇所当り						



付帯設備(消火器)の撤去

# 代価表

( 73号代価表 )

1箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
普通除染作業員	人	0.180				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	0.180				
計						
1 箇所 当り						

## 代価表

付帯設備（温度計）の撤去

( 74号代価表 )

1箇所当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
特殊除染作業員	人	0.050				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	0.050				
計						
1箇所当り						

# 代価表

砂利、碎石の撤去      t=30cm

( 75号代価表 )

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バックホウ掘削積込 クロー型山積0.8m3(平積0.6m3) 地山 雑質土・砂・	m3	30				
計						
1 m2 当り						

# 代価表

バックホウ掘削積込

クローラ型山積0.8m3(平積0.6m3) 地山 レキ質土・砂・砂質土・粘性土 障 ( 76号代価表 )

100 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
バックホウ(排対2次) クローラ型・山積0.8m3(平積0.6m3)	日	0.417				
計						
1 m3 当り						

砂利、碎石の撤去 t=10cm

## 代価表

( 77号代価表 )

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バックホウ掘削積込 クロー型山積0.8m3(平積0.6m3) 地山 雑質土・砂・	m3	10				
計						
1 m2 当り						

# 代価表

バックホウ掘削積込  
クローラ型山積0.8m3(平積0.6m3) 地山 レキ質土・砂・砂質土・粘性土 障 ( 78号代価表 )

100 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
バックホウ(排対2次) クローラ型・山積0.8m3(平積0.6m3)	日	0.417				
計						
1 m3 当り						

土木安定シートの撤去

## 代価表

( 79号代価表 )

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
普通除染作業員	人	0.320				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.080				
計						
1 m2 当り						

# 代価表

( 80号代価表 )

10 基当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.100				
除染特殊作業員	人	0.050				
除染普通作業員	人	0.050				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.200				
バックホウ(排対1次) クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)クレーン2.9t吊	時間	1.300				
計						
1 基 当 り						



# 代価表

バックホウ掘削積込

クローラ型山積0.8m3(平積0.6m3) ルース 軽質土・砂・砂質土・粘性土

( 81号代価表 )

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バックホウ(排対2次) クローラ型・山積0.8m3(平積0.6m3)	日	0.400				
計						
1 m3 当り						

# 代価表

ダンプトラック運搬  
バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂等 DID無 9.5以下 良好

( 82号代価表 )

100 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
ダンプトラック 良好 オンロード・ティエブル・積載質量10t積級	日	2.700				
計						
1 m3 当り						

# 代価表

ダンプトラックによる除去土のう等の運搬  
10t（不燃物）7km 中央台仮置場

( 83号代価表 )

32 袋当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック 良好 オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級	日	1				
計						
1 袋 当り						

13.1.1.14 保管物取込・設置  
 帰還困難区域

## 代価表

( 84号代価表 )

100 袋当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	1.250				
特殊除染作業員	人	1.250				
普通除染作業員	人	1.250				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	5				
ラフテレンクレーン(作業料金)(長期割引あり) 25t吊 オペレータ付 日極	台/日	1.250				
計						
1 袋 当 り						

13.1.1.14 保管物取込・設置  
居住制限区域

## 代価表

( 85号代価表 )

100 袋当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	1.250				
特殊除染作業員	人	1.250				
普通除染作業員	人	1.250				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	5				
ラフテレンクレーン(作業料金)(長期割引あり) 25t吊 オペレータ付 日極	台/日	1.250				
計						
1 袋 当 り						

# 代価表

( 86号代価表 )

16.1.2.1 タグの取付け

160 袋当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
特殊除染作業員	人	3				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	3				
諸雑費	%	10				
計						
1 袋 当 り						

現場発生品又は支給品運搬  
片道7km 積載量4t

## 代価表

( 87号代価表 )

1 回 当 り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
除染普通作業員	人	0.280				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.280				
トラック クレーン装置付・積載質量4t積・2.9t吊	時間	1.470				
計						
1 回 当 り						

8.1.2.1-(1) 不陸整正

# 代価表

( 88号代価表 )

1,000 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.020				
運転手(除染特殊)	人	0.290				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	0.310				
振動ローラ(舗装用)[排出ガス対策型(第1次基準値)] 搭乗・コンバインド式・質量 3.0~4.0t	時間	1.250				
軽油 小型ローラー・ハトール給油 2~4KL積載車	L	3.800				
計						
1 m2 当り						



# 代価表

8.1.2.2-(1)-① バックホウによる表土の削り取り  
(標準工法・30a以上)

( 89号代価表 )

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.030				
普通除染作業員	人	0.180				
運転手(除染特殊)	人	0.080				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	0.290				
バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)	時間	0.480				
軽油 小型ローリー・ハートロール給油 2~4KL積載車	L	5.300				
計						
1 m2 当り						

8.1.2.2-(1)-③ 土のう袋への袋詰め

## 代価表

( 90号代価表 )

10 袋当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.060				
特殊除染作業員	人	0.210				
普通除染作業員	人	0.240				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	0.510				
運転手(除染特殊)	人	0.230				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	0.230				
バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	時間	1.420				
軽油 小型ローリー・ハトロール給油 2~4KL積載車	L	16				
諸雑費	%	1.400				
計						
1 袋 当 り						

# 代価表

( 91号代価表 )

10 袋当り

8.1.2.2-(1)-④ 小運搬

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.060				
特殊除染作業員	人	0.230				
運転手(除染特殊)	人	0.440				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	0.730				
バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2 m <sup>3</sup> )クレーン1.7t吊	時間	1.300				
バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )クレーン2.9t吊	時間	0.280				
不整地運搬車[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・ダンプ式・積載4~5t	日	0.180				
軽油 小型ローリー・パトロール給油 2~4KL積載車	L	31.500				
計						
1 袋 当 り						

# 代価表

8.1.2.6 客土

( 92号代価表 )

1,000 m<sup>2</sup>当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.700				
特殊除染作業員	人	0.400				
普通除染作業員	人	4.700				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	5.800				
運転手(除染特殊)	人	2.600				
運転手(除染一般)	人	1.500				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	4.100				
バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2 m <sup>3</sup> )	日	1.100				
振動ローラ(舗装用)[排出ガス対策型(第2次基準値)] 搭乗・コンバインド式・質量3.0~4.0t	日	1.500				
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式・質量0.5~0.6t	日	0.400				
ダンプトラック オンロード・ディーゼル・積載質量2t積級	供用日	1.800				
タイヤ損耗費及び補修費(供用1日当り) ダンプトラック2~3t・普通	供用日	1.800				
軽油 小型ローラー・ハンドロール給油 2~4KL積載車	L	106.600				
砂 埋め戻し用	m <sup>3</sup>	55.500				

8.1.2.6 客土

## 代価表

( 92号代価表 )

1,000 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
諸雑費	%	3				
計						
1 m2 当り						

8.1.2.7-(1) 地力回復(土壌改良剤の散布)

# 代価表

( 93号代価表 )

10,000 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.200				
普通除染作業員	人	0.770				
運転手(除染特殊)	人	0.170				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	1.140				
建設用トラクタ 普通 9t	時間	1.100				
ライムソウ けん引式・容量800L・作業幅3.0m級	時間	1.100				
軽油 小型ローリー・パトロール給油 2~4KL積載車	L	13				
土壌改良剤 ケイ酸加里	t	0.800				
熔リン	t	1				
計						
1 m2 当り						

8.1.2.7-(2) 地力回復(ゼオライト散布)

# 代価表

( 94号代価表 )

1,000 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.150				
特殊除染作業員	人	0.090				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	0.240				
農用トラクタ 乗用クローラ型・30~44kW級(40~60Ps)	時間	0.560				
ライムソウ PTO駆動・作業幅1.6~1.8m級	日	0.100				
軽油 小型ローラー・パトロール給油 2~4KL積載車	L	4.300				
イソカライト 0.25~3mm品 20kg	袋	50				
計						
1 m2 当り						

8.1.2.7-(3) 2回耕起

## 代価表

( 95号代価表 )

10,000 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
運転手(除染一般)	人	4.900				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	4.900				
農用トラクタ 乗用ホイール型・四輪駆動・22kW級(30Ps)	時間	26				
軽油 小型ローリー・ハトロー給油 2~4KL積載車	L	67.600				
諸雑費	%	14				
計						
1 m2 当り						



8.5.1.3 畦畔復旧

# 代価表

( 96号代価表 )

100 m当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
普通除染作業員	人	2				
運転手(除染特殊)	人	1.200				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	3.200				
バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.8 m <sup>3</sup> (平積0.6 m <sup>3</sup> )	供用日	1.900				
不整地運搬車[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・ダンプ式・積載8~11t	供用日	0.060				
軽油 小型ローリー・ハートロール給油 2~4KL積載車	L	134.700				
計						
1 m 当り						

8.1.2.4-(3) 基盤整地 (水張均平)

# 代価表

( 97号代価表 )

1,000 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.150				
運転手(除染特殊)	人	0.040				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	0.190				
農用トラクタ 乗用クローラ型・67~88kW級(90~120Ps)	時間	0.220				
ディスクハーロー けん引式・オフセット20インチ*32枚	日	0.030				
レーザーレベラ 直装式・整地幅5m	時間	0.220				
軽油 小型ローリー・パトロール給油 2~4KL積載車	L	3.300				
計						
1 m2 当り						

# 代価表

( 98号代価表 )

130 m2当り

上部シートの撤去、集積  
通気性防水シート、遮光シート

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.020				
普通除染作業員	人	0.170				
計						
1 m2 当り						

# 代価表

13.2.2.1-(1) 下部シートの撤去  
遮水シート

( 99号代価表 )

130 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.120				
普通除染作業員	人	0.790				
計						
1 m2 当り						

13.2.2.1-(2) 下部シートの撤去  
保護マット

## 代価表

( 100号代価表 )

130 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.060				
普通除染作業員	人	0.390				
計						
1 m2 当り						

側面遮へい(大型土のう)撤去、破袋

## 代価表

( 101号代価表 )

100 袋当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.960				
特殊除染作業員	人	0.960				
普通除染作業員	人	0.960				
ラフテレンクレーン(作業料金)(長期割引あり) 25t吊 ホ゜レータ付 日極	台/日	0.960				
計						
1 袋 当 り						

上面遮へい(大型土のう)撤去、破袋

## 代価表

( 102号代価表 )

100 袋当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.920				
特殊除染作業員	人	0.920				
普通除染作業員	人	0.920				
ラフテレンクレーン(作業料金)(長期割引あり) 25t吊 ホ゜レータ付 日極	台/日	0.960				
計						
1 袋 当 り						

保護層(集水補助層)の撤去

# 代価表

( 103号代価表 )

130 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.100				
普通除染作業員	人	0.400				
運転手(除染特殊)	人	0.200				
バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.28m3(平積0.2 m3)	供用日	0.350				
軽油 小型ローリー・ハートル給油 2~4KL積載車	L	9				
計						
1 m2 当り						



浸出水集排水溝、集排水管の撤去

# 代価表

( 104号代価表 )

100 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.200				
普通除染作業員	人	1.300				
運転手(除染特殊)	人	0.230				
バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	時間	1.450				
軽油 小型ローリー・ハートル給油 2~4KL積載車	L	16				
計						
1 m 当り						

浸出水集水設備（埋設タンク）の撤去

## 代価表

( 105号代価表 )

1箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.300				
普通除染作業員	人	1.500				
運転手(除染特殊)	人	0.500				
バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.8 m <sup>3</sup> (平積0.6 m <sup>3</sup> )	供用日	0.800				
軽油 小型ローリー・ハートル給油 2~4KL積載車	L	57.100				
計						
1 箇所 当 り						

地表水集排水路(ベンチフリューム300)撤去

# 代価表

( 106号代価表 )

100 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	1				
特殊除染作業員	人	1				
普通除染作業員	人	3				
バックホウ(排対1次) クローラ型・山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	日	1				
計						
1 m 当り						

地下水監視孔撤去

## 代価表

( 107号代価表 )

1箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.240				
特殊除染作業員	人	0.800				
普通除染作業員	人	0.800				
計						
1箇所当り						

端部処理(地先ブロック)の撤去

# 代価表

( 108号代価表 )

100本当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.430				
特殊除染作業員	人	0.860				
普通除染作業員	人	0.860				
計						
1本当り						

放熱管(ガス抜き管)の撤去

## 代価表

( 109号代価表 )

10 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.320				
普通除染作業員	人	1.410				
防水工(除染)	人	0.710				
計						
1 箇所 当り						

付帯設備(柵：ネットフェンス)の撤去

## 代価表

( 110号代価表 )

100 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	2.100				
特殊除染作業員	人	6.650				
普通除染作業員	人	7.500				
計						
1 m 当り						

付帯設備(門扉：W=4.0m)の撤去

# 代価表

( 111号代価表 )

10箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.290				
特殊除染作業員	人	0.750				
普通除染作業員	人	1.150				
計						
1箇所当り						



# 代価表

( 112号代価表 )

1箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
普通除染作業員	人	0.180				
計						
1箇所当り						

付帯設備(掲示板)の撤去

# 代価表

( 113号代価表 )

1箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
普通除染作業員	人	0.180				
計						
1箇所当り						

付帯設備(消火器)の撤去

# 代価表

( 114号代価表 )

1箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
普通除染作業員	人	0.180				
計						
1箇所当り						

付帯設備（温度計）の撤去

## 代価表

( 115号代価表 )

1箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
特殊除染作業員	人	0.050				
計						
1箇所当り						

砂利、碎石の撤去 t=30cm

## 代価表

( 116号代価表 )

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バックホウ掘削積込 クロー型山積0.8m3(平積0.6m3) 地山 硬質土・砂・	m3	30				
計						
1 m2 当り						

## 代価表

バックホウ掘削積込  
 クローラ型山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>) 地山 レキ質土・砂・砂質土・粘性土 障 ( 117号代価表 )

100 m<sup>3</sup>当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
バックホウ(排対2次) クローラ型・山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日	0.417				
計						
1 m <sup>3</sup> 当り						

# 代価表

砂利、碎石の撤去 t=10cm

( 118号代価表 )

100 m2当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
バックホウ掘削積込 クロー型山積0.8m3(平積0.6m3) 地山 雑質土・砂	m3	10				
計						
1 m2 当り						

## 代価表

バックホウ掘削積込  
 クローラ型山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>) 地山 レキ質土・砂・砂質土・粘性土 障 ( 119号代価表 )

100 m<sup>3</sup>当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バックホウ(排対2次) クローラ型・山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日	0.417				
計						
1 m <sup>3</sup> 当り						



# 代価表

( 120号代価表 )

100 m2当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
普通除染作業員	人	0.320				
計						
1 m2 当り						

# 代価表

( 121号代価表 )

10 基当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.100				
除染特殊作業員	人	0.050				
除染普通作業員	人	0.050				
バックホウ(排対1次) クローラ型・山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )クレーン2.9t吊	時間	1.300				
計						
1 基 当 り						

# 代価表

バックホウ掘削積込  
クローラ型山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>) ルーズ 軽質土・砂・砂質土・粘性土 ( 122号代価表 )

100 m<sup>3</sup>当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
バックホウ(排対2次) クローラ型・山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日	0.400				
計						
1 m <sup>3</sup> 当り						

# 代価表

ダンプトラック運搬  
バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 DID無 22.5以下 良好

( 123号代価表 )

100 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
ダンプトラック 良好 オンロード・ティール・積載質量10t積級	日	4.700				
計						
1 m3 当り						

# 代価表

( 124号代価表 )

現場発生品運搬 (ブロック等)  
片道14km 積載量4t

1 回 当 り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
除染普通作業員	人	0.360				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.360				
トラック クレーン装置付・積載質量4t積・2.9t吊	時間	1.930				
計						
1 回 当 り						

8.1.2.1-(1) 不陸整正

## 代価表

( 125号代価表 )

1,000 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.020				
運転手(除染特殊)	人	0.290				
振動ローラ(舗装用)[排出ガス対策型(第1次基準値)] 搭乗・コンバインド式・質量 3.0~4.0t	時間	1.250				
軽油 小型ローラ・ハトール給油 2~4KL積載車	L	3.800				
計						
1 m2 当り						

8.1.2.7-(1) 地力回復(土壌改良剤の散布)

## 代価表

( 126号代価表 )

10,000 m<sup>2</sup>当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.200				
普通除染作業員	人	0.770				
運転手(除染特殊)	人	0.170				
建設用トラクタ 普通 9t	時間	1.100				
ライムソウ けん引式・容量800L・作業幅3.0m級	時間	1.100				
軽油 小型ローリー・パトロール給油 2~4KL積載車	L	13				
土壌改良剤 ケイ酸加里	t	0.800				
熔リン	t	1				
計						
1 m <sup>2</sup> 当り						

8.1.2.7-(2) 地力回復(ゼオライト散布)

# 代価表

( 127号代価表 )

1,000 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.150				
特殊除染作業員	人	0.090				
農用トラクタ 乗用ローラ型・30~44kW級(40~60Ps)	時間	0.560				
ライムソウ PTO駆動・作業幅1.6~1.8m級	日	0.100				
軽油 小型ローラー・ハトロール給油 2~4KL積載車	L	4.300				
イソカライト 0.25~3mm品 20kg	袋	50				
計						
1 m2 当り						



8.2.2.5 深耕

## 代価表

( 128号代価表 )

10,000 m<sup>2</sup>当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
運転手(除染一般)	人	4.300				
農用トラクタ 乗用ホイール型・四輪駆動・22kW級(30Ps)	供用日	4.300				
軽油 小型ローリー・ハートル給油 2~4KL積載車	L	60				
諸雑費	%	14				
計						
1 m <sup>2</sup> 当り						

## 代価表

ダンプトラックによる除去土のう等の運搬  
 10t (不燃物) 1.5km 旭ヶ丘3～旭ヶ丘1仮置場

( 129号代価表 )

45 袋当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
ダンプトラック 良好 オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級	日	1				
計						
1 袋 当り						

## 代価表

( 130号代価表 )

100 袋当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	1.250				
特殊除染作業員	人	1.250				
普通除染作業員	人	1.250				
ラフテレソクレーン(作業料金)(長期割引あり) 25t吊 しゃら付 日極	台/日	1.250				
計						
1 袋 当 り						

13.2.3.1-(2) 保管物(不燃物)の詰込・詰替  
Φ1300

## 代価表

( 131号代価表 )

70 袋当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.550				
特殊除染作業員	人	0.690				
普通除染作業員	人	3				
運転手(除染特殊)	人	1				
バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.8 m <sup>3</sup> (平積0.6 m <sup>3</sup> )クレーン2.9t吊	時間	7.500				
軽油 小型ローリー・ハトロール給油 2~4KL積載車	L	135				
諸雑費	%	1.400				
計						
1 袋 当 り						

16.1.2.1 タグの取付け

代価表

( 132号代価表 )

160 袋当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
特殊除染作業員	人	3				
諸雑費	%	10				
計						
1 袋 当り						

# 代価表

耐候性大型土のう袋φ1300(ポリエチレン製2重内袋付き)

( 133号代価表 )

1枚当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
耐候性大型土のう 径130cm 丸型 長期仮設対応3年型 ポリエチレン製2重内袋付き	枚	1				
計						
1枚当り						

13.1.1.6 整地

# 代価表

( 134号代価表 )

1,000 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.220				
普通除染作業員	人	0.600				
運転手(除染特殊)	人	0.840				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	1.660				
ブルドーザー[排出ガス対策型(第1次基準値)] 普通15t級(13~16t)	供用日	1.470				
軽油 小型ローリー・ハートル給油 2~4KL積載車	L	75.600				
計						
1 m2 当り						

# 代価表

土木安定用材敷設  
ホリプロビレン(PP)系織布T0.37mm980N/5cm

( 135号代価表 )

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
除染普通作業員	人	0.160				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	0.160				
軟弱地盤安定シート ホリプロビレン(PP)系織布 T0.37mm 980N/5cm	m2	104				
計						
1 m2 当り						



# 代価表

土砂敷均し、締固め t=30cm (再利用材)

( 136号代価表 )

1,000 m<sup>2</sup>当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ブルドーザ敷均し締固め 路体・築堤 普通15t級 標準 岩無	m <sup>3</sup>	300				
計						
1 m <sup>2</sup> 当り						

# 代価表

( 137号代価表 )

100 m3当り

ブルドーザ 敷均し締固め  
路体・築堤 普通15t級 標準 岩無

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ブルドーザ (排対1次) 普通15t級 (13~16t)	日	0.305				
除染普通作業員	人	0.250				
特殊勤務手当 (除染等工事)	人	0.250				
計						
1 m3 当り						

砕石敷均し、締固め t=20cm (再利用材)

## 代価表

( 138号代価表 )

1,000 m<sup>2</sup>当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
ブルドーザ敷均し締固め 路体・築堤 普通15t級 標準 岩無	m <sup>3</sup>	200				
計						
1 m <sup>2</sup> 当り						

残土受入れ地での処理（土砂等）  
無標準

# 代価表

( 139号代価表 )

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ブルドーザ(排対1次) 普通15t級(13~16t)	時間	0.780				
計						
1 m3 当り						

13.1.1.12-① 地表水集水溝(素掘り側溝)設置

代価表

( 140号代価表 )

130 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.200				
普通除染作業員	人	0.700				
運転手(除染特殊)	人	0.700				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	1.600				
バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2 m <sup>3</sup> )	供用日	1.100				
軽油 小型ローリー・ハートル給油 2~4KL積載車	L	31.500				
計						
1 m 当り						

交通誘導員 (B)  
(帰還困難区域)

# 代価表

( 141号代価表 )

1人当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
交通誘導員B	人	1				
特殊勤務手当(除染等工事) 帰還困難区域	人	1				
計						
1人当り						

## 代価表

交通誘導員 (B)  
(居住制限区域)

( 142号代価表 )

1人当り

名 称 ・ 規 格	单 位	数 量	单 価	金 額	摘 要	備 考
交通誘導員B	人	1				
特殊勤務手当(除染等工事) 居住制限区域	人	1				
計						
1人当り						

## 代価表

交通誘導員 (B)  
(避難指示解除準備区域)

( 143号代価表 )

1人当り

名 称 ・ 規 格	单 位	数 量	单 価	金 額	摘 要	備 考
交通誘導員B	人	1				
計						
1人当り						



19.1.1.1-(1) 防護具A

# 代価表

( 144号代価表 )

1組当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
防塵マスク 使い捨てタイプ 粒子捕集効率80.0%	個	1				
個人線量計	日	1				
計						
1組当り						

19.1.1.2-(1) 使用済み防護具回収費  
(全身化学防護服未使用の時)

## 代価表

( 145号代価表 )

25,000 組当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.500				
特殊除染作業員	人	2				
普通除染作業員	人	1				
運転手(除染一般)	人	0.500				
ダンプトラック オンロード・ディーゼル・積載質量2t積級	供用日	0.600				
タイヤ損耗費及び補修費(供用1日当り) ダンプトラック2~3t・普通	供用日	0.600				
軽油 小型ローリー・ハトール給油 2~4KL積載車	L	12.500				
計						
1 組 当 り						

19.1.1.3 除染電離則に係る安全講習費

代価表

( 146号代価表 )

1人当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
普通作業員(安全講習)	人	1				
計						
1人当り						

19.1.1.4 健康診断費

代価表

( 147号代価表 )

1人当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
電離放射線健康診断	回	0.008				
一般健康診断追加分	回	0.004				
計						
1人当り						

19.1.1.5 セルフスクリーニング費

# 代価表

( 148号代価表 )

100人当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.120				
特殊除染作業員	人	0.800				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	0.920				
GM管サーベイメーター	日	0.800				
計						
1人当り						

# 代価表

( 149号代価表 )

1人当り

19.1.1.6 放射線管理に要する費用  
帰還困難区域

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	1				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	1				
計						
1人当り						

19.1.1.6 放射線管理に要する費用  
 居住制限区域

### 代価表

( 150号代価表 )

1人当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	1				
特殊勤務手当(除染等工事)	人	1				
計						
1人当り						

19.1.1.6 放射線管理に要する費用  
 避難指示解除準備区域

# 代価表

( 151号代価表 )

1人当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	1				
計						
1人当り						



# 代価表

( 152号代価表 )

1冊当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
諸雑費	式	1				
計						
1冊当り						

20.1.2.2-① 事前測定(測定点設置)  
 帰還困難区域

## 代価表

( 153号代価表 )

67 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.300				
特殊除染作業員	人	2				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	2.300				
諸雑費	%	9.500				
計						
1 測点 当り						

20.1.2.2-① 事前測定(測定点設置)  
 居住制限区域

## 代価表

( 154号代価表 )

67 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.300				
特殊除染作業員	人	2				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	2.300				
諸雑費	%	9.500				
計						
1 測点 当り						

20.1.2.2-① 事前測定(測定点設置)  
避難指示解除準備区域

## 代価表

( 155号代価表 )

67 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.300				
特殊除染作業員	人	2				
諸雑費	%	9.500				
計						
1 測点 当り						

20.1.2.2-② 事前測定(外業)  
 帰還困難区域

## 代価表

( 156号代価表 )

67 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.500				
特殊除染作業員	人	3.300				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	3.800				
NaIシンチレーション式サーベイメーター	運転日	1.700				
GM管サーベイメーター	運転日	1.700				
計						
1 測点 当り						

20.1.2.2-② 事前測定(外業)  
 居住制限区域

## 代価表

( 157号代価表 )

67 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.500				
特殊除染作業員	人	3.300				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	3.800				
NaIシンチレーション式サーベイメーター	運転日	1.700				
GM管サーベイメーター	運転日	1.700				
計						
1 測点 当り						

20.1.2.2-② 事前測定(外業)  
 避難指示解除準備区域

## 代価表

( 158号代価表 )

67 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.500				
特殊除染作業員	人	3.300				
NaIシンチレーション式サーベイメーター	運転日	1.700				
GM管サーベイメーター	運転日	1.700				
計						
1 測点 当り						

20.1.2.2-③ 事前測定(データ整理)

# 代価表

( 159号代価表 )

67 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者(内業)	人	0.050				
特殊除染作業員(内業)	人	0.300				
パソコン	運転日	0.500				
計						
1 測点 当り						



20.1.2.3-① 事後測定(外業)  
 帰還困難区域

## 代価表

( 160号代価表 )

67 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.500				
特殊除染作業員	人	3.300				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	3.800				
NaIシンチレーション式サーベイメーター	運転日	1.700				
GM管サーベイメーター	運転日	1.700				
計						
1 測点 当り						

20.1.2.3-① 事後測定(外業)  
 居住制限区域

## 代価表

( 161号代価表 )

67 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.500				
特殊除染作業員	人	3.300				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	3.800				
NaIシンチレーション式サーベイメーター	運転日	1.700				
GM管サーベイメーター	運転日	1.700				
計						
1 測点 当り						

20.1.2.3-① 事後測定(外業)  
 避難指示解除準備区域

## 代価表

( 162号代価表 )

67 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.500				
特殊除染作業員	人	3.300				
NaIシンチレーション式サーベイメーター	運転日	1.700				
GM管サーベイメーター	運転日	1.700				
計						
1 測点 当り						

20.1.2.3-② 事後測定(データ整理)

## 代価表

( 163号代価表 )

67 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者(内業)	人	0.050				
特殊除染作業員(内業)	人	0.300				
パソコン	運転日	0.500				
計						
1 測点 当り						

20.1.3.1-① 事前測定(測定点設置)  
 帰還困難区域

## 代価表

( 164号代価表 )

67 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.300				
特殊除染作業員	人	2				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	2.300				
諸雑費	%	9.500				
計						
1 測点 当り						

20.1.3.1-① 事前測定(測定点設置)  
居住制限区域

## 代価表

( 165号代価表 )

67 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.300				
特殊除染作業員	人	2				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	2.300				
諸雑費	%	9.500				
計						
1 測点 当り						

20.1.3.1-① 事前測定(測定点設置)  
 避難指示解除準備区域

# 代価表

( 166号代価表 )

67 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.300				
特殊除染作業員	人	2				
諸雑費	%	9.500				
計						
1 測点 当り						

20.1.3.1-② 事前測定(外業)  
 帰還困難区域

# 代価表

( 167号代価表 )

200 測点当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
作業指揮者	人	0.500				
特殊除染作業員	人	3.300				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	3.800				
NaIシンチレーション式サーベイメータ	運転日	1.700				
計						
1 測点 当り						



20.1.3.1-② 事前測定(外業)  
 居住制限区域

## 代価表

( 168号代価表 )

200 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.500				
特殊除染作業員	人	3.300				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	3.800				
NaIシンチレーション式サーベイメーター	運転日	1.700				
計						
1 測点 当り						

20.1.3.1-② 事前測定(外業)  
避難指示解除準備区域

## 代価表

( 169号代価表 )

200 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.500				
特殊除染作業員	人	3.300				
NaIシンチレーション式サーベイメーター	運転日	1.700				
計						
1 測点 当り						

20.1.3.1-③ 事前測定(データ整理)

## 代価表

( 170号代価表 )

200 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者(内業)	人	0.050				
特殊除染作業員(内業)	人	0.300				
パソコン	運転日	0.500				
計						
1 測点 当り						

20.1.3.2-① 実施中の測定(外業)  
 帰還困難区域

## 代価表

( 171号代価表 )

200 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.500				
特殊除染作業員	人	3.300				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	3.800				
NaIシンチレーション式サーベイメーター	運転日	1.700				
計						
1 測点 当り						

20.1.3.2-① 実施中の測定(外業)  
 居住制限区域

## 代価表

( 172号代価表 )

200 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.500				
特殊除染作業員	人	3.300				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	3.800				
NaIシンチレーション式サーベイメーター	運転日	1.700				
計						
1 測点 当り						

20.1.3.2-① 実施中の測定(外業)  
 避難指示解除準備区域

## 代価表

( 173号代価表 )

200 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.500				
特殊除染作業員	人	3.300				
NaIシンチレーション式サーベイメーター	運転日	1.700				
計						
1 測点 当り						

20.1.3.2-② 実施中の測定(データ整理)

## 代価表

( 174号代価表 )

200 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者(内業)	人	0.050				
特殊除染作業員(内業)	人	0.300				
パソコン	運転日	0.500				
計						
1 測点 当り						

20.1.3.3-① 事後測定(外業)  
 帰還困難区域

## 代価表

( 175号代価表 )

200 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.500				
特殊除染作業員	人	3.300				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	3.800				
NaIシンチレーション式サーベイメーター	運転日	1.700				
計						
1 測点 当り						



20.1.3.3-① 事後測定(外業)  
 居住制限区域

## 代価表

( 176号代価表 )

200 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.500				
特殊除染作業員	人	3.300				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	3.800				
NaIシンチレーション式サーベイメーター	運転日	1.700				
計						
1 測点 当り						

20.1.3.3-① 事後測定(外業)  
避難指示解除準備区域

### 代価表

( 177号代価表 )

200 測点当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
作業指揮者	人	0.500				
特殊除染作業員	人	3.300				
NaIシンチレーション式サーベイメーター	運転日	1.700				
計						
1 測点 当り						

20.1.3.3-② 事後測定(データ整理)

# 代価表

( 178号代価表 )

200 測点当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者(内業)	人	0.050				
特殊除染作業員(内業)	人	0.300				
パソコン	運転日	0.500				
計						
1 測点 当り						

20.1.4.1 地下水の放射能濃度の測定  
 帰還困難区域

代価表

( 179号代価表 )

16 検体当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.150				
特殊除染作業員	人	1				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	1.150				
採水道具 ベーラ他	式	1				
検査分析費 ゲルマニウム半導体検出器 検出限界：5.0Bq/kg	検体	16				
ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名・排気量1.5L(ガソリン)	供用日	1.200				
レギュラーガソリン スタンド	L	9.500				
計						
1 検体 当り						

20.1.4.1 地下水の放射能濃度の測定  
居住制限区域

# 代価表

( 180号代価表 )

16 検体当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.150				
特殊除染作業員	人	1				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	1.150				
採水道具 ベーラ他	式	1				
検査分析費 ケルマニウム半導体検出器 検出限界：5.0Bq/kg	検体	16				
ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名・排気量1.5L(ガソリン)	供用日	1.200				
レギュラーガソリン スタンド	L	9.500				
計						
1 検体 当り						

20.1.4.1 地下水の放射能濃度の測定  
 避難指示解除準備区域

## 代価表

( 181号代価表 )

16 検体当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.150				
特殊除染作業員	人	1				
採水道具 ベーラ他	式	1				
検査分析費 ゲルマニウム半導体検出器 検出限界：5.0Bq/kg	検体	16				
ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名・排気量1.5L(ガソリン)	供用日	1.200				
レギュラーガソリン スタンド	L	9.500				
計						
1 検体 当り						

20.1.4.2 浸出水の放射能濃度の測定  
 帰還困難区域

代価表

( 182号代価表 )

8 検体当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.230				
特殊除染作業員	人	1.500				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	1.730				
採水道具 ベーラ他	式	1				
検査分析費 ケルマニウム半導体検出器 検出限界：5.0Bq/kg	検体	8				
ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名・排気量1.5L(ガソリン)	供用日	0.600				
レギュラーガソリン スタンド	L	4.800				
計						
1 検体 当り						

20.1.4.2 浸出水の放射能濃度の測定  
居住制限区域

# 代価表

( 183号代価表 )

8 検体当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.230				
特殊除染作業員	人	1.500				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	1.730				
採水道具 ベーラ他	式	1				
検査分析費 ケルマニウム半導体検出器 検出限界：5.0Bq/kg	検体	8				
ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名・排気量1.5L(ガソリン)	供用日	0.600				
レギュラーガソリン スタンド	L	4.800				
計						
1 検体 当り						



20.1.4.2 浸出水の放射能濃度の測定  
避難指示解除準備区域

# 代価表

( 184号代価表 )

8 検体当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
作業指揮者	人	0.230				
特殊除染作業員	人	1.500				
採水道具 ベーラ他	式	1				
検査分析費 ゲルマニウム半導体検出器 検出限界：5.0Bq/kg	検体	8				
ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名・排気量1.5L(ガソリン)	供用日	0.600				
レギュラーガソリン スタンド	L	4.800				
計						
1 検体 当り						

21.1.1.1 施工内容等の説明及び確認に要する費用  
 帰還困難区域

## 代価表

( 185号代価表 )

1 関係人当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
主任技師・(内業)	人	0.030				
技師(A)・(内業)	人	0.030				
技師(C)・(内業)	人	0.030				
技師(A)・(外業)	人	0.040				
技師(C)・(外業)	人	0.040				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	0.080				
諸雑費	%	130				
計						
1 関係人 当り						

21.1.1.1 施工内容等の説明及び確認に要する費用  
 居住制限区域

## 代価表

( 186号代価表 )

1 関係人当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
主任技師・(内業)	人	0.030				
技師(A)・(内業)	人	0.030				
技師(C)・(内業)	人	0.030				
技師(A)・(外業)	人	0.040				
技師(C)・(外業)	人	0.040				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	0.080				
諸雑費	%	130				
計						
1 関係人 当り						

21.1.1.1 施工内容等の説明及び確認に要する費用  
 避難指示解除準備区域

## 代価表

( 187号代価表 )

1 関係人当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
主任技師・(内業)	人	0.030				
技師(A)・(内業)	人	0.030				
技師(C)・(内業)	人	0.030				
技師(A)・(外業)	人	0.040				
技師(C)・(外業)	人	0.040				
諸雑費	%	130				
計						
1 関係人 当り						

21.1.1.2 除染結果の報告に要する費用  
 帰還困難区域

## 代価表

( 188号代価表 )

1 関係人当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
主任技師・(内業)	人	0.030				
技師(A)・(内業)	人	0.030				
技師(C)・(内業)	人	0.030				
主任技師・(外業)	人	0.090				
技師(A)・(外業)	人	0.090				
技師(B)・(外業)	人	0.090				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	0.270				
諸雑費	%	130				
計						
1 関係人 当り						

21.1.1.2 除染結果の報告に要する費用  
居住制限区域

## 代価表

( 189号代価表 )

1 関係人当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
主任技師・(内業)	人	0.030				
技師(A)・(内業)	人	0.030				
技師(C)・(内業)	人	0.030				
主任技師・(外業)	人	0.090				
技師(A)・(外業)	人	0.090				
技師(B)・(外業)	人	0.090				
特殊勤務手当(除染等関連業務)	人	0.270				
諸雑費	%	130				
計						
1 関係人 当り						

21.1.1.2 除染結果の報告に要する費用  
避難指示解除準備区域

## 代価表

( 190号代価表 )

1 関係人当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
主任技師・(内業)	人	0.030				
技師(A)・(内業)	人	0.030				
技師(C)・(内業)	人	0.030				
主任技師・(外業)	人	0.090				
技師(A)・(外業)	人	0.090				
技師(B)・(外業)	人	0.090				
諸雑費	%	130				
計						
1 関係人 当り						

# 代価表

( 191号代価表 )

1人当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
諸 雑 費	式	1				
計						
1 人 当 り						